

## 市長記者会見 (市政記者会)

期 日 令和2年2月14日(金)

時 間 午前10時～

場 所 執行部控室

### 発表内容

1 令和2年度当初予算案について (財務課・集中改革推進課)

「令和2年度当初予算編成について～主要な取り組みの概要～」

「令和2年度当初予算編成について(別冊)」

さらなる成長に向けた重点課題への取り組み(事業概要)」

「集中改革プランについて(概要、本冊、取り組み項目一覧表)」

「2020 新潟市財政見通し(財政目標の設定について)」

「令和2年度新潟市一般会計歳入・歳出予算内訳」

2 令和2年度 主な組織改正(案)について (行政経営課)

# 令和2年度 当初予算編成について

---

～ 主要な取り組みの概要～

令和2年2月

新潟市 



# 目 次

## 予 算 案 の 概 要

令和2年度予算編成にあたって	1 頁
1 令和2年度当初予算の姿	5 頁
2 一般会計予算の概要	8 頁
3 持続可能な行財政運営に向けた改革 集中改革プランについて	10 頁
4 さらなる成長に向けた重点課題への取り組み	13 頁
「全国とつながる」,「世界とつながる」拠点都市・新潟 ～主な取り組み～	15 頁
「にいがた未来ビジョン」各都市像の取り組み	19 頁
新潟の総力を結集して取り組む「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」	31 頁
5 区予算の概要	37 頁
6 新規開設施設一覧	50 頁

## 資 料 編

1 令和2年度会計別予算	52 頁
2 令和2年度当初予算額対前年度比較表	53 頁
3 目的税および地方消費税交付金の使途	56 頁
4 市民一人当たりの予算の内訳など	58 頁
5 歳出の詳細について	60 頁
6 他都市との財政状況の比較 (平成30年度普通会計決算)	62 頁

※精査の結果、数値が変更となる場合があります。



## ～令和2年度予算編成にあたって～

昨年迎えた新潟開港 150 周年は、みなとまちの歴史や文化を継承・発展させ、地域の誇りを醸成するなど、新しい新潟を切り拓くスタートの機会となりました。

令和2年度は、「活力ある拠点都市新潟」を目指し、「みなとまち新潟」を活かしたまちづくりをさらに進める年となります。

少子・超高齢社会の進展により人口減少が本格化するなか、市民ニーズを踏まえ、社会経済情勢の変化に的確に対応しながら、持続可能な行財政運営に取り組む必要があります。

人口減少対策や拠点性の向上、経済・産業の活性化といった取り組むべき最重要課題に的確に投資するため、集中改革の取り組みを着実に実行しながら、強固な財政運営の基盤を構築し、「にいがた未来ビジョン」の3つの都市像に掲げた取り組みを推進することで、未来に向かって活力ある新潟市を実現します。

安心して子どもを産み育てられるよう、産後ケアを充実し、多様なニーズに対応した支援体制を構築することで、子育てに対する不安の軽減を図るとともに、男性の家事・育児への参画を促進するなど、子育て世帯が仕事と家庭を両立できる環境整備を進めます。

認知症の方の自立を支援し重度化を予防するための体制づくりを進めるなど、介護予防に向けた取り組みを強化し、地域で医療と介護が受けられる「地域包括ケアシステム」をさらに深化させることで、『安心協働都市』を実現します。

市役所機能の一部を移転し、古町の拠点施設となる「古町ルフル」のオープンや商店街によるアーケードのリニューアル、情報発信施設の開設を契機とし、地域と一緒にあって新しい人の流れをつくり、古町活性化に結び付けることで、再生に向けた第一歩を踏み出します。

古町再生や新潟駅高架化など、生まれ変わるまちの姿を見据え、新潟都心の都市デザインの具現化に向け、民間との連携を深めながら賑わい創出を図り、魅力あるまちづくりを推進します。

企業が行う生産性・創造性を高める働き方改革の取り組みを支援するとともに、健康寿命の延伸に向け働き盛り世代の健康づくりを促進するなど、誰もがいきいきと働ける環境づくりを進めることで、『環境健康都市』を実現します。

中小企業の起業・創業を活発化させるとともに、新たな工業用地の創出を支援し、企業誘致を進めるなど、多様で魅力ある雇用の場を創出します。

「儲かる農業」を実現するため、スマート農業の導入を支援し、生産性向上を図るとともに、複合営農をさらに推進し、高収益な園芸生産拡大に向けた産地づくりを進めるほか、地域と一体となったセールスを実施するなど、さらなる販路拡大に取り組みます。

全国とつながる玄関口である新潟駅の高架化を着実に進めるとともに、世界とつながる拠点都市として、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせ、事前合宿の受け入れやイベントを開催するほか、国内外からの観光客の受け入れ態勢を強化するなど、交流人口の拡大を図ることで、『創造交流都市』を実現します。

これら3つの都市像に「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を重ね合わせて推進することで、東京圏への転出超過が顕著な若者世代の流出抑制と流入促進を図り、住みよいまち・暮らしたいまち新潟を実現します。



## 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

- ずっと安心して暮らせるまち
- 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち
- 学・社・民の融合による教育を推進するまち
- 地域力・市民力が伸びるまち

安心して子どもを産み育てられるよう、産後ケアの充実を図るため、従来の宿泊型の支援に新たに通所（デイケア）型と訪問ケア型を加え、多様なニーズに対応した支援を充実することで、子育てに対する不安の軽減を図るとともに、男性の家事・育児への参画を促進するなど、子育て世帯が仕事と家庭を両立できる環境整備を進めます。また、高まる保育ニーズへの対応や子どもの居場所づくりを進めるため、保育施設や放課後児童クラブの充実を図るほか、児童相談所の体制を強化するなど、総合的な子ども・子育て支援の充実を図ります。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、フレイル予防の実施地域を拡大するほか、多職種による事例検討会を通じて介護予防に向けたケアマネジメントの質の向上を図るとともに、認知症の方の自立を支援し重度化を予防するための体制づくりを進めます。また、介護サービスの基盤整備を進めるため、広域型特別養護老人ホームの整備を支援するなど、地域で医療と介護が受けられる「地域包括ケアシステム」をさらに深化させていきます。

地域教育コーディネーターを全ての市立高等学校に配置し、自立する力や主体性を育むキャリア教育を推進することで、地域への愛着を育むとともに、市立小中学校等において、保護者・地域・学校が一体となって学校づくりを進めるコミュニティ・スクールを推進し、より良い教育環境を目指します。



## 田園と都市が織りなす、環境健康都市

- 地域資源を活かすまち
- 人と環境にやさしいにぎわうまち
- 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち

「古町ルフル」のオープンや商店街によるアーケードのリニューアル、情報発信施設の開設などを契機とし、古町にかかわる多くの関係者とともに、目指すべき将来の姿を描いた古町地区の将来ビジョンの具現化に向け、地域と一緒に古町活性化の取り組みを進めていきます。

古町再生や新潟駅高架化など、生まれ変わるまちの姿を見据え、新潟都心の都市デザインの具現化に向けた景観形成やサイン設置を進めるなど、民間との連携を深めながら賑わい創出を図り、魅力あるまちづくりを推進します。

低炭素・資源循環型社会の実現に向け、再生可能エネルギーの活用を促進し、地域における環境・経済の活性化につなげるとともに、食品ロスの削減やプラスチックの排出抑制に向けた取り組みを進めます。

健康寿命の延伸に向け、市民の健康意識の醸成を図るとともに、企業の健康経営の取り組みを支援します。さらに、企業が行う生産性・創造性を高める働き方改革の取り組みを支援し、誰もがいきいきと働ける環境づくりを進めます。



## 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市

- 役割を果たし成長する拠点
- 雇用が生まれ活力があふれる拠点
- 魅力を活かした交流拠点
- 世界とつながる拠点

新しい技術やサービスを強みとする企業と既存企業との協業による新事業の創出を図るため、意欲的な起業家を発掘・育成するとともに、新たな工業用地の開発に伴う環境整備や進出する市外企業の用地取得を支援し、企業誘致を進めます。また、中小企業の課題となっている人手不足に対応するため、生産性向上や人材確保に向けた取り組みを支援するなど、多様で魅力ある雇用の場を創出します。

「儲かる農業」を実現するため、スマート農業の導入を支援し、ICTの活用などにより生産性向上を図るとともに、高収益な園芸生産拡大に向けた取り組みを支援するなど、産地の新たな形成や拡大に向け、地域の機運醸成を図ります。また、農業者や農業団体などと連携し、地域一体となったセールスを実施するなど、園芸品目のさらなる販路拡大に取り組みます。

拠点性の向上に向け、全国とつながる玄関口である新潟駅の高架化を着実に進めるほか、世界とつながる拠点都市として、国・県・経済団体と連携し新規航空路線の開設や既存路線の維持・充実により新潟空港の活性化を図るとともに、クルーズ船の積極的な受け入れを進めます。

さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせ、聖火リレーを盛り上げるイベントの開催や、フランスやロシアの選手の事前合宿の受け入れを行うとともに、みなとまち文化や食文化といった本市の魅力を発信し、国内外からの観光客の受け入れ態勢を強化するなど、さらなる交流人口の拡大を図ります。

## 人口減少社会への対応

東京圏への人口集中が進む中、本市においても、大学等への進学や就職をきっかけにした若者世代の東京圏への転出超過が顕著となっています。

人口減少の流れを緩やかにするため、男性の家事・育児への参画を促進するとともに、社員の幸福度を高め生産性や創造性の向上に取り組む企業を支援し、働き方改革を推進します。

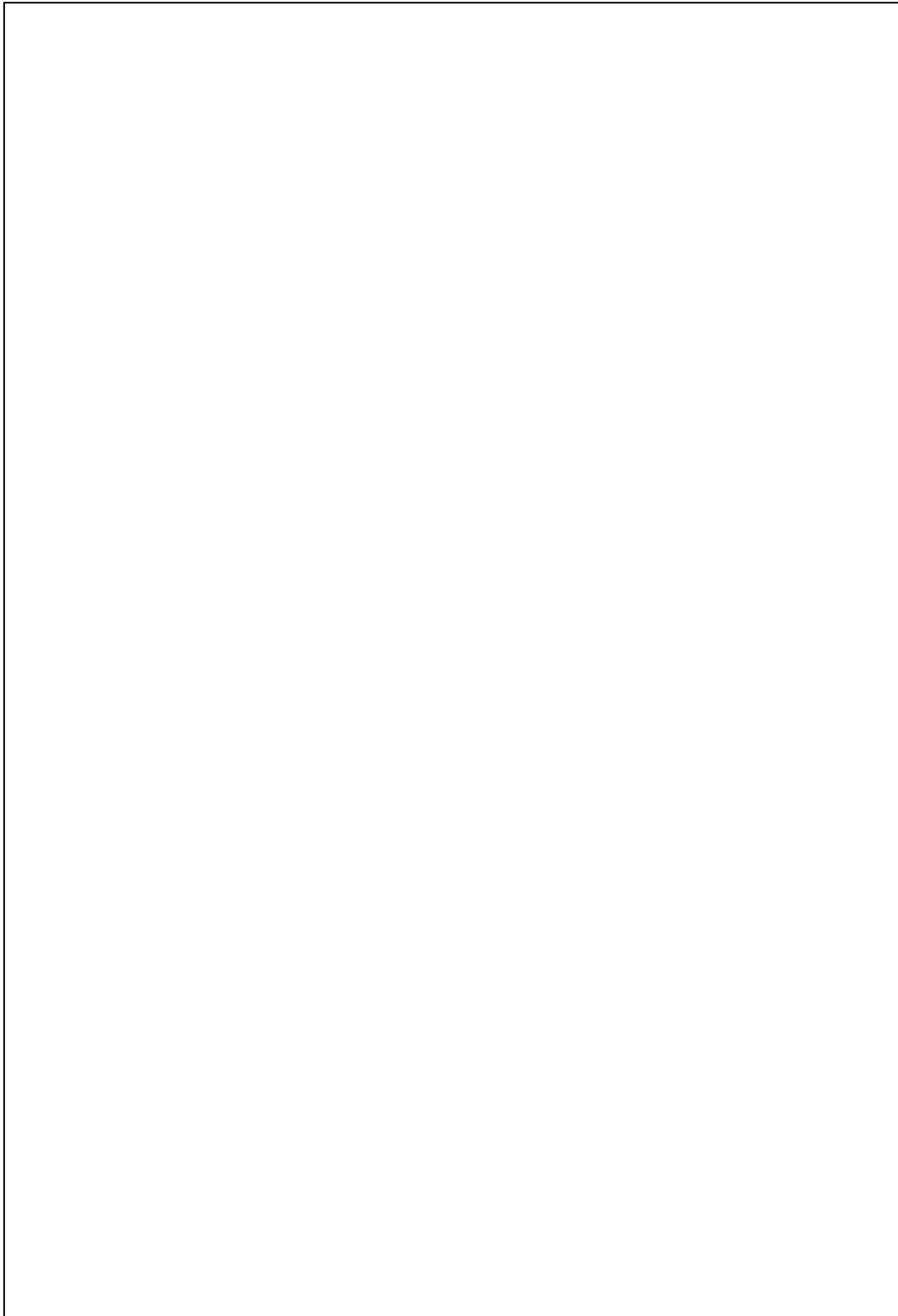
市内の高校生・大学生や、本市にゆかりのある首都圏在住者などが、地域との活動をとおして新潟の魅力を発見する取り組みをさらに進め、地域への誇りや愛着を醸成し、流出抑制につなげるとともに、本市と多様な形で継続的につながる「関係人口」の創出や移住の促進を図ります。

介護・保育人材の確保に向け、介護職のやりがいの発信や職場への定着促進に向けた取り組みを行うとともに、民間保育事業者が行う保育士の確保に向けた取り組みを支援します。また、市内企業の魅力を引き続き発信するとともに、就職者の奨学金返済の負担軽減に取り組む企業に対し新たに支援を行うなど、市内就労の促進を図っていきます。

人口減少社会に対応しながら組織横断的に施策を展開し、地域や企業と連携した取り組みを進めることで、少子化の克服と人口の流出抑制・流入促進につなげ、住みよいまち・暮らしたいまち新潟を実現します。



# memo

A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for writing the content of a memo. It occupies most of the page below the title.

# 1 令和2年度当初予算の姿

## 当初予算編成のポイント

【予算編成の具体的な姿】

《令和2年度一般会計当初予算》

◎ 当初予算総額 3,910億円 (対前年度比△12億円 △0.3%)

・ 民生費 1,213億円 (対前年度比+17億円 +1.4%)

- ・ 育児不安の解消に向け、産後ケアを充実
- ・ 広域型特別養護老人ホーム改築事業補助金を新設
- ・ 障がい者のグループホームの運営補助を拡充
- ・ 幼児教育・保育の無償化が通年化

・ 教育費 595億円 (対前年度比△21億円 △3.4%)

- ・ 保護者、地域、学校が一体となって学校づくりを進めるコミュニティスクールを推進
- ・ 学校事務支援員、部活動支援員を増員し教員の多忙化を解消
- ・ 学校間の教育ネットワークの整備にあわせ、児童生徒一人一台のパソコン設置に着手
- ・ 学校大規模改修は令和2年2月補正予算で対応

・ 農水費・商工費 209億円 (対前年度比△24億円 △10.2%)

- ・ 園芸農業の生産拡大を通じて、産地化を促進
- ・ 新たな事業創出への支援と企業誘致を積極的に推進
- ・ 東京2020大会の機会を活用した交流人口の拡大と、外国人観光客の受け入れ環境を整備
- ・ プレミアム商品券事業の終了による事業費減

○ 普通建設事業費 417億円 (対前年度比△37億円 △8.1%)

- ・ 新潟駅周辺整備事業など拠点化に向けて着実に推進
- ・ 公共施設やインフラ資産の長寿命化や最適化を計画的に実施
- ・ 国の経済対策関連事業は令和2年2月補正で前倒し実施
- ・ ふるまち庁舎の整備が完了

○ 基金積立額 3億円 (対前年度比△2億円)

○ プライマリーバランス(臨時財政対策債除く) +24億円

## 令和2年度当初予算の概要

令和元年度給与改定に伴う影響額は未計上

【一般会計・特別会計】

(単位：百万円)

	R2 当初予算	R元 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
一般会計規模	391,000	392,200	▲ 1,200	▲ 0.3 %	伸率 ③▲4.4⇒①+3.2⇒②▲0.3 地財 +0.3 +2.7 +1.3  人件費+4,364 物件費▲1,185 維持補修費+186 扶助費▲1,401 補助費等▲236 公債費+1,161 出資金貸付金▲914 繰出金+659 建設事業費▲3,666
特別会計規模	245,554	237,181	8,373	3.5 %	伸率 ③▲3.1⇒①+1.5⇒②+3.5 国保+1,641 介護+2,732 公債+3,099 後期+736
扶助費	79,778	81,179	▲ 1,401	▲ 1.7 %	伸率 ③+0.8⇒①+2.4⇒②▲1.7  増減の主な内容 臨時職員賃金等▲2,331 自立支援関連等給付費+686 保育園運営費等+1,268 児童扶養手当▲638
普通建設事業	41,894	45,357	▲ 3,463	▲ 7.6 %	伸率 ③▲18.0⇒①+27.3⇒②▲7.6 地財 +2.3 +12.1 ▲2.0
一般会計	41,658	45,324	▲ 3,666	▲ 8.1 %	伸率 ③▲17.8⇒①27.4⇒②▲8.1  増減の主な内容 <補助> ひまわりクラブ整備▲378 市営住宅改築▲476 古町通7番町開発▲635 新潟駅周辺整備+5,241 道路・街路+324 学校改築等▲1,480
補助	26,212	23,671	2,541	10.7 %	<単独> 庁舎整備▲4,388 広域型特別養護老人ホーム整備+1,170 万代・宮浦乳児保育園、東地域保健福祉センター整備▲641 消防指令システム▲1,227 学校改築等▲1,085
単独	15,446	21,653	▲ 6,207	▲ 28.7 %	
特別会計	236	33	203	615.2 %	市場屋上防水+197

【企業会計】

(単位：百万円)

	R2 当初予算	R元 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
下水道事業会計	67,991	70,056	▲ 2,065	▲ 2.9 %	伸率 ③▲2.1⇒①+1.3⇒②▲2.9
水道事業会計	28,052	27,823	229	0.8 %	伸率 ③▲1.3⇒①▲2.0⇒②+0.8
病院事業会計	28,608	27,872	736	2.6 %	伸率 ③+5.2⇒①▲3.6⇒②+2.6
企業会計規模	124,651	125,751	▲ 1,100	▲ 0.9 %	

【全会計総計】

(単位：百万円)

	R2 当初予算	R元 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
合 計	761,205	755,132	6,073	0.8 %	

※端数処理の関係で合計数値と内訳が合致しない場合があります

※全会計総計は各会計の予算を足し上げたもので、各会計間におけるやり取りによる影響は反映させていません

◆ 市債の発行額

(単位:百万円)

	R元年度 当初予算	R2年度 当初予算	増▲減	伸率%	備考(依存度)
市債発行額 (一般会計)	52,858	46,013	▲ 6,845	▲ 12.9%	H30 R元 R2 本市 13.5% 13.5% 11.8%
臨時財政 対策債	24,182	21,632	▲ 2,550	▲ 10.5%	地財 10.6% 10.5% 10.2%
その他	28,676	24,381	▲ 4,295	▲ 15.0%	

◆ 市債残高(繰越分含む決算見込)

(単位:百万円)

	H30 年度末実績	R元 年度末見込	R2 年度末見込	増▲減 (R2-R元)
市債残高 (一般会計)	613,112	630,562	638,803	8,241
臨時財政 対策債	226,699	239,861	250,541	10,680
その他	386,413	390,701	388,262	▲ 2,439

※プライマリーバランス(臨時財政対策債除く) 2,439 = 30,821(元金償還額) - 28,382(市債発行額)

◆ 基金の積立

(単位:百万円)

	R元年度 当初予算	R2年度 当初予算	増▲減	備考
財政調整基金	500	300	▲ 200	R2末残高見込 (予算計上済額ベース)
都市整備基金				財政調整基金 4,812
市債管理基金				都市整備基金 1,505
合計	500	300	▲ 200	市債管理基金 27 計 6,344

◆ 基金残高の推移(予算計上済額ベース)

(単位:百万円)

	H30 年度末実績	R元 年度末見込	R2年度末見込
基金残高	3,544	6,044	6,344

※基金残高は、財政調整基金・都市整備基金・市債管理基金の合算額です。

※基金は、満期一括償還に係る積立分を除きます。

※上記R元年度末見込の数値は、2月補正後の見込みです。

## 2 一般会計（歳入・歳出）予算の概要

### 歳入 3,910億円

対前年度  $\Delta 12$ 億円  
( $\Delta 0.3\%$ )

**市 税**  
対前年度  $\Delta 2$ 億円 ( $\Delta 0.1\%$ )

- ◇ 法人税割  $\Delta 15$ 億円  
( $\Delta 17.9\%$ )
- ◇ 個人所得割  $+ 5$ 億円  
( $+ 1.0\%$ )
- ◇ 固定資産税  $+ 4$ 億円  
( $+ 0.9\%$ )

1,349

### 地方譲与税・交付金

対前年度  $+ 44$ 億円 ( $+ 16.2\%$ )

◇ 地方消費税交付金  $+ 47$ 億円

318

### 地方交付税・臨時財政対策債

対前年度  $\Delta 18$ 億円 ( $\Delta 2.2\%$ )

- ◇ 普通交付税  $+ 8$ 億円  
( $+ 1.4\%$ )
- ◇ 特別交付税  $\pm 0$ 億円  
( $\pm 0.0\%$ )
- ◇ 臨時財政対策債  $\Delta 26$ 億円  
( $\Delta 10.5\%$ )

796

### 分担金及び負担金

対前年度  $\Delta 7$ 億円 ( $\Delta 44.8\%$ )

◇ 保育料（私立）  $\Delta 7$ 億円

9

### 使用料及び手数料

対前年度  $\Delta 7$ 億円 ( $\Delta 7.6\%$ )

◇ 保育料（公立）  $\Delta 7$ 億円

81

### 国庫支出金

対前年度  $+ 28$ 億円 ( $+ 4.3\%$ )

- ◇ 新潟駅周辺整備事業の増
- ◇ 保育園・幼稚園運営費の増
- ◇ 私立保育園等建設費の増
- ◇ プレミアム付商品券事業の減
- ◇ 学校改築等の減

675

### 県支出金

対前年度  $+ 0$ 億円 ( $+ 0.4\%$ )

- ◇ 保育園・幼稚園運営費の増
- ◇ 特別養護老人ホーム等建設補助の減

202

### 市債

(臨時財政対策債除く)

対前年度  $\Delta 43$ 億円 ( $\Delta 15.0\%$ )

- ◇ 庁舎整備事業の減
- ◇ 指令管制システム等更新の減

244

### 諸収入等

対前年度  $\Delta 7$ 億円 ( $\Delta 3.0\%$ )

◇ 制度融資等貸付金元金収入の減

236

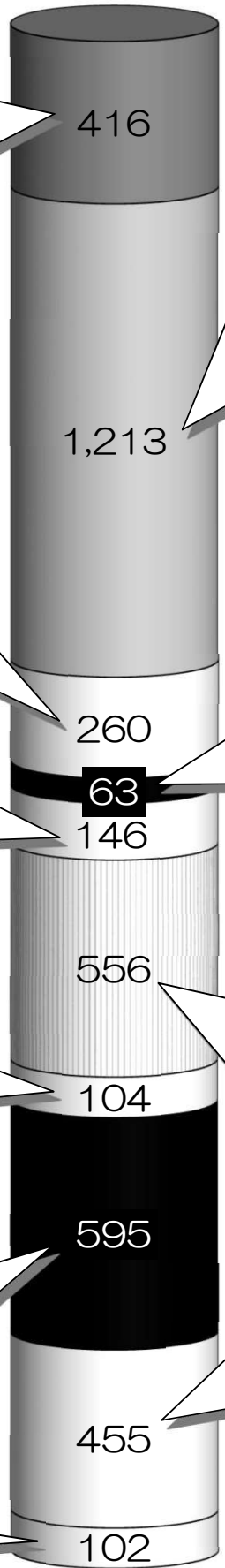
※端数処理の結果により、合計数値と内訳が合致しないものがあります。

# 歳出 3,910億円

対前年度  $\Delta 12$ 億円  
( $\Delta 0.3\%$ )

**総務費**  
対前年度  $\Delta 47$ 億円 ( $\Delta 10.0\%$ )

- ◇ 庁舎整備事業の減
- ◇ 潟東コミセン整備の減
- ◇ (仮称)文書館整備の増



**衛生費**  
対前年度  $+1$ 億円 ( $+0.4\%$ )

- ◇ 病院事業会計繰出金の増
- ◇ 予防接種費の増
- ◇ こども医療費助成の減
- ◇ 生活習慣病健診  
・各種がん検診費の減

**民生費**  
対前年度  $+17$ 億円 ( $+1.4\%$ )

- ◇ 保育園運営費等の増
- ◇ 特別養護老人ホーム等建設補助の増
- ◇ 障がい者自立支援関連等給付費の増
- ◇ 介護保険事業会計繰出金の増
- ◇ 私立保育園等建設補助の増
- ◇ 万代・宮浦乳児保育園及び  
東地域保健福祉センター整備の減
- ◇ 児童扶養手当の減

**商工費**  
対前年度  $\Delta 20$ 億円 ( $\Delta 12.1\%$ )

- ◇ プレミアム付商品券事業の減
- ◇ 制度融資貸付金の減

**農林水産業費**  
対前年度  $\Delta 4$ 億円 ( $\Delta 5.4\%$ )

- ◇ 強い農業づくり交付金事業の減
- ◇ 県営ほ場整備事業負担金の減

**消防費**  
対前年度  $\Delta 11$ 億円 ( $\Delta 9.4\%$ )

- ◇ 指令管制システム等更新の減

**土木費**  
対前年度  $+60$ 億円 ( $+12.0\%$ )

- ◇ 新潟駅周辺整備事業の増
- ◇ 公共建築物保全対策の増
- ◇ 下水道事業会計繰出金の増
- ◇ 古町通7番町開発事業の減

**教育費**  
対前年度  $\Delta 21$ 億円 ( $\Delta 3.4\%$ )

- ◇ 学校改築等の減
- ◇ 教職員退職手当の減

**公債費**  
対前年度  $+12$ 億円 ( $+2.7\%$ )

- ◇ 元金償還の増
- ◇ 利子償還の減

**その他**

※端数処理の結果により、合計数値と内訳が合致しないものがあります。

### 3 持続可能な行財政運営に向けた改革

#### 集中改革プランについて

#### 1 未来に向かって活力ある新潟市の実現

- 本市はこれまで基金を活用しながら、合併建設計画の着実な推進など、拠点都市・新潟を目指してきました。また、社会保障関係費や施設の老朽化、更には除雪対策費の増大などの影響から基金は減少し、収支均衡した予算へと踏み出したものの、今後も財政状況は厳しい見通しです。
- こうした中でも、住みよいまち・暮らしたいまちの実現に向け、子どもを産み育てやすい環境づくりや優れた拠点性を活かした交流人口の拡大、産業経済の活性化など、真に取り組むべき重要課題へ限られた経営資源を的確に投資し、政令指定都市の第2ステージとして、拠点都市・新潟の更なる深化を図る必要があります。

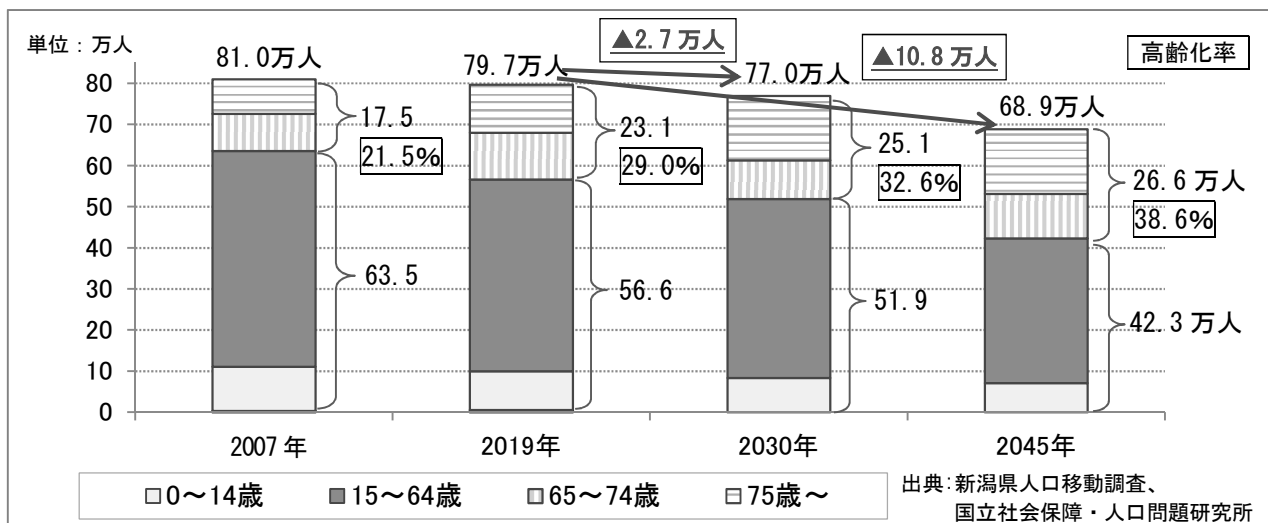
#### 2 強固な財政運営の基盤づくり（集中改革プランの策定）

- 今後も、収支均衡で基金に頼らない財政運営を堅持し、緊急時・災害時などの財政需要に対応できる強固な財政運営の基盤づくりが必須です。
- 本格化する人口減少社会を見据え、2019年度から3年間を集中改革期間として取り組み、スピード感を持って政策の質を変革することで、更なる財政健全化の道筋をつけていきます。

#### 3 本市を取り巻く現状

##### ◇ 本格化する人口減少社会の進展 [2019年比]

- 2030年 約2.7万人減少（▲3.4%）の77.0万人
- 2045年 約10.8万人減少（▲13.6%）の68.9万人となり70万人を割り込む予測  
高齢者+3.5万人（+15.1%）、生産年齢人口ほか▲14.3万人（▲25.3%）



- ◇ 市税収入 → 税制改正等の影響もあり増加傾向だが、実質的にはほぼ横ばい
- ◇ 職員数 → 同規模政令市平均より約440人多い（H30普通会計）
- ◇ 公共施設 → 人口1人当り建物保有面積が政令市の中で最大（政令市平均の約1.3倍）

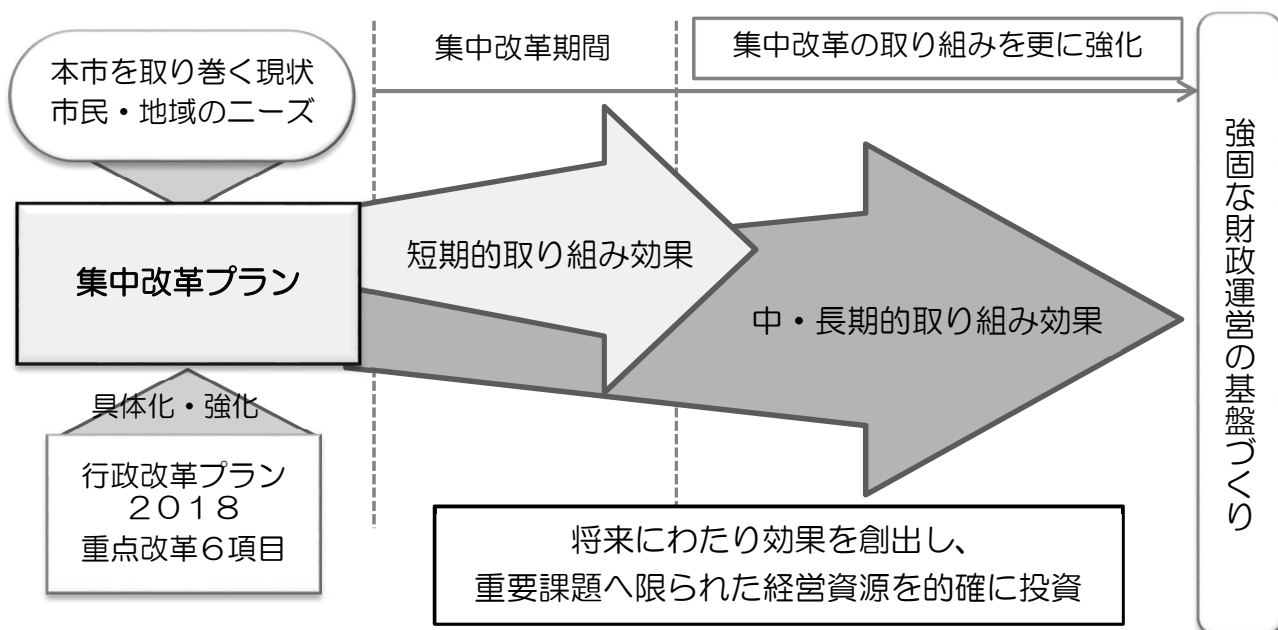
#### 4 集中改革における視点・進め方

- 事務事業の効果，実績を評価し，限られた予算で最大限の効果が得られるよう，これまで進めてきた「事務事業の目的や成果，施設のあり方・やり方」をあらためて見極め，社会情勢の変化や市民ニーズに即した最適化を図っていきます。
- 行政改革プラン 2018 の重点改革6項目に沿って，財政基盤の強化につながる項目を抽出し，具体化・強化するとともに，中長期的な課題にも目を向け，将来を見据えた改革に着手します。

重点改革6項目
I. 選択と集中による経営資源の適正配分
II. 職員の意欲・能力を発揮できる人材育成と働き方改革の実現
III. 民間活力の導入推進，市が運営する施設のあり方の検討
IV. 持続可能な財政運営
V. 新たな財源を含めた歳入の確保と債権管理の適正化
VI. ファシリティマネジメントの考え方に基づいた財産経営のさらなる推進

- 改革にあたっては，これまで以上に市民の皆さまや関係者とも課題を共有しながら，政策の方向性や優先度の見極めを行うとともに，政策決定のプロセス強化を図り，今後も更なる洗い出しを進めることで，将来にわたり改革効果を創出していきます。

#### 《未来に向かって活力ある新潟市の実現》





◎ 集中改革による効果 (※一般財源ベース) 全体232事業

■集中改革期間の効果(3年間)

合計：▲20.6億円

- ・うち事業費：▲9.6億円
- ・うち人件費：▲11.0億円  
(正職員▲134人)

<内、2020年度効果>

(▲10.0億円)

- (▲5.3億円)
- (▲4.7億円)  
(正職員▲55人)

■2028年度までの効果(10年間)

合計：▲53.9億円

- ・うち事業費：▲24.9億円
- ・うち人件費：▲29.0億円  
(正職員▲352人)

◎ 集中改革期間の効果額の内訳(3年間)

I 選択と集中による経営資源の適正配分

<内、2020年度効果>

II 職員の意欲・能力を発揮できる人材育成と働き方改革の実現

◎集約化・整理統合、内部事務の効率化、定員管理の適正化 等

88事業 合計 ▲10.0億円

(▲4.7億円)

III 民間活力の導入推進、市が運営する施設のあり方の検討

◎民間委託化の推進、指定管理者制度の導入 等

26事業 合計 ▲4.4億円

(▲3.1億円)

IV 持続可能な財政運営

◎社会資本整備の見直し、補助金・負担金・繰出金の適正化 等

88事業 合計 ▲5.4億円

(▲2.1億円)

V 新たな財源を含めた歳入の確保と債権管理の適正化

◎使用料や各種手数料のあり方の見直し、市税等の収納率の向上

広告収入の拡大 等

8事業 合計 ▲0.1億円

(▲0.02億円)

VI ファシリティマネジメントの考え方に基づいた財産経営のさらなる推進

◎公共施設の最適化、未利用財産の有効活用 等

22事業 合計 ▲0.7億円

(▲0.05億円)

## 4 さらになる成長に向けた重点課題への取り組み

## 「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟 ～主な取り組み～

「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟 … 15 頁

## 「にいがた未来ビジョン」各都市像の取り組み

### 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

- ずっと安心して暮らせるまち … 20 頁
- 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち … 22 頁
- 学・社・民の融合による教育を推進するまち … 23 頁
- 地域力・市民力が伸びるまち … 23 頁

### 田園と都市が織りなす、環境健康都市

- 地域資源を活かすまち … 24 頁
- 人と環境にやさしいにぎわうまち … 25 頁
- 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち … 26 頁

### 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市

- 新潟にふさわしい役割を果たし成長する拠点 … 27 頁
- 雇用が生まれ活力があふれる拠点 … 28 頁
- 魅力を活かした交流拠点 … 29 頁
- 世界とつながる拠点 … 30 頁

## 新潟の総力を結集して取り組む「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

- (1) 「しごと」 新たな産業集積による雇用創出 … 32 頁
- (2) 「しごと」 創造交流都市としての拠点性を活かした交流人口の拡大 … 33 頁
- (3) 「ひと」 ライフステージに応じた一貫した支援による少子化の克服 … 34 頁
- (4) 「まち」 地域力・市民力を活かした誰もが安心して暮らせるまち … 35 頁

「全国とつながる」, 「世界とつながる」  
拠点都市・新潟

～ 主な取り組み ～

### 人口減少社会への対応

企業が行う採用や人材確保に向けた取り組みを推進し、市内就労を促すとともに、地域への愛着を育む教育を進めるなど、定住・移住しやすい環境づくりを進めることで、人口の流出抑制と流入促進につなげ、住みよいまち・暮らしたいまち新潟を実現します。

◇ 市内就労の促進		2,462 千円
◇ 学生×地域の魅力探究プロジェクト	【拡充】	4,400 千円
◇ 地域と学校パートナーシップ事業	【拡充】	135,550 千円
◇ 保育士宿舍借り上げ支援事業	【新規】	11,520 千円
◇ 企業参加型奨学金返済支援事業	【新規】	3,000 千円
◇ 社員幸福度向上応援事業	【新規】	4,100 千円
◇ 働きがいのある新潟地域創造事業		2,500 千円
◇ 東京圏から移住・就業する方への支援		64,400 千円

### 拠点性の向上

新潟都心の都市デザインの具現化に向け、賑わいの創出を図るとともに、新潟の玄関口となる新潟駅の高架化を着実に進めます。また、新潟空港や新潟港の利用活性化を図るほか、観光客の受け入れ態勢を強化するなど、拠点性の向上に向けた取り組みを推進します。

◇ 都市計画マスタープランの改定	【新規】	19,000 千円
◇ 都市デザインの推進	【拡充】	18,180 千円
◇ 都心部の戦略的な再開発促進（都市再生緊急整備事業）	【新規】	1,000 千円
◇ 緑のまちなか空間創造	【新規】	20,000 千円
◇ 新潟駅周辺地区の整備		10,110,573 千円
	【2月補正】	674,000 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進	【拡充】	86,600 千円
◇ 新潟港の利用促進		2,900 千円
◇ クルーズ船の誘致推進	【拡充】	23,300 千円
◇ 古町通7番町地区第一種市街地再開発事業の推進		809,360 千円
◇ 万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進		372,800 千円
	【2月補正】	103,200 千円
◇ バス交通による拠点性の向上（バス検索サイトの多言語化など）	【新規】	24,000 千円
◇ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進	【拡充】	69,700 千円
◇ 外国人の誘客促進	【拡充】	66,000 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	【拡充】	20,000 千円
◇ 食文化創造都市の推進		27,249 千円

### 経済・産業の活性化

中小企業の起業・創業を活性化させるとともに、新たな工業用地の創出を支援し、企業誘致を進めるなど、多様で魅力ある雇用の場を創出します。「儲かる農業」を実現するため、スマート農業の導入を支援し生産性向上を図るとともに、複合営農をさらに推進し、高収益な園芸生産拡大に向けた産地づくりを進めます。

◇ 中小企業生産性向上設備投資補助金		100,000 千円
◇ スタートアップ企業と既存企業との協業促進、起業家予備軍の育成	【新規】	22,000 千円
◇ 次世代につながる魅力ある店舗への支援		27,000 千円
◇ 航空機産業クラスターの推進		15,000 千円
◇ ICTを活用した実証事業等の支援		21,715 千円
◇ 製造・物流の企業立地への助成		596,722 千円
◇ 新たな工業用地に関する支援	【新規】	57,000 千円
◇ 元気な農業応援事業（園芸産地の拡大、スマート農業の導入支援を拡充）	【拡充】	766,900 千円
◇ 園芸作物販路拡大の促進	【新規】	2,700 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進		16,380 千円
◇ 農業応援隊受入の推進	【新規】	1,200 千円

## 子育てしやすい環境づくり

産後ケアの充実を図るため、従来の宿泊型の支援に新たに通所（デイケア）型と訪問ケア型を加え、多様なニーズに対応した支援体制を構築することで、子育てに対する不安の軽減を図るとともに、男性の家事・育児への参画を促進するなど、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

◇ 妊産婦及びこども医療費の助成		2,117,236 千円
◇ 妊娠・出産サポート体制の整備		13,083 千円
◇ 産後ケア利用料の助成	【拡充】	8,440 千円
◇ 私立保育園等建設費補助	【拡充】	1,511,580 千円
◇ 放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	【拡充】	2,323,327 千円
◇ 働き方改革の推進		2,000 千円
◇ 男性の家庭活躍推進	【拡充】	7,585 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進		23,851 千円
◇ 学校事務支援員の配置	【拡充】	25,936 千円
◇ 部活動指導員の配置	【拡充】	11,536 千円

## 健康長寿社会の実現

超高齢社会において、高齢者など誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域での居場所づくりや助け合いの活動を促進するとともに、介護予防に向けた取り組みを強化し、地域で医療と介護が受けられる「地域包括ケアシステム」を深化させるほか、健康寿命の延伸に向けた取り組みを推進します。

◇ 介護予防・日常生活支援総合事業		2,561,928 千円
◇ 地域の茶の間の推進		52,232 千円
◇ フレイル予防の推進	【拡充】	9,000 千円
◇ 多職種による介護予防ケアプランの検討	【新規】	16,000 千円
◇ 介護人材の確保	【拡充】	5,201 千円
◇ 在宅医療・介護連携の推進		78,224 千円
◇ 介護サービス基盤の整備（特別養護老人ホームの整備など）	【拡充】	1,768,275 千円
◇ 健康寿命の延伸に向けた取り組み （地域課題に応じた取り組み、企業が自ら「健康経営」に取り組むための支援）		31,606 千円
◇ 認知症初期集中支援チームの活動推進		28,517 千円
◇ 認知症サポーターの養成		6,968 千円
◇ 認知症施策推進のための体制強化の検討	【新規】	1,000 千円

## 安心・安全なまちづくり

在宅医療と救急医療の連携を強化し、持続可能な救急医療体制の構築を図るなど、地域の安心・安全の土台づくりを進めます。また、地域防災力の強化を図り、災害に強いまちづくりを進めるとともに、救援拠点として機能できるよう、平時からの拠点性を強化していきます。

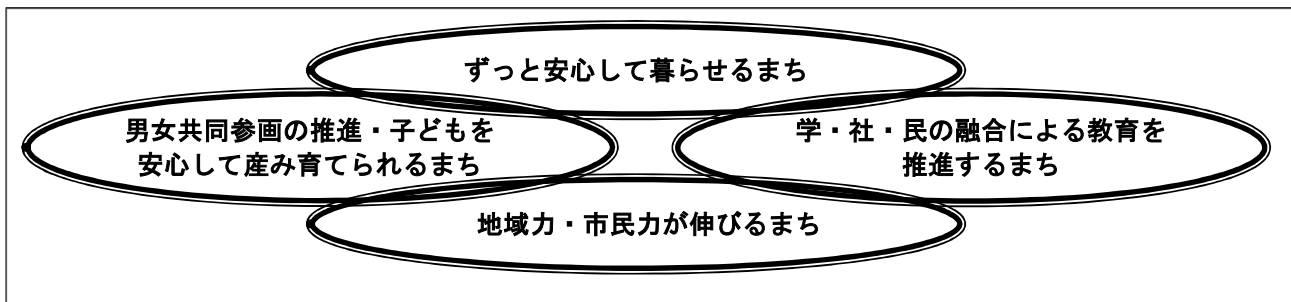
◇ 在宅医療・救急医療連携推進パイロット事業	【新規】	2,000 千円
◇ 地区防災計画の策定推進	【新規】	2,000 千円
◇ 避難場所鍵ボックスの整備	【新規】	1,320 千円
◇ 防災行政無線の整備	【拡充】	50,000 千円
◇ 除雪対策		2,405,547 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業		4,000,000 千円
	【2月補正】	542,000 千円
◇ 道路・橋りょうの維持補修		3,834,426 千円
	【2月補正】	837,460 千円
◇ 公共下水道の整備（浸水対策の推進、下水道施設の地震・津波対策の推進など）		8,830,545 千円
◇ 下水道施設の機能確保（ストックマネジメントによる維持管理の実施）		5,865,153 千円
◇ 農業用排水施設等の管理運営・長寿命化		539,024 千円
◇ 地域活動補助金		110,000 千円
◇ 地域コミュニティの育成支援		3,000 千円
◇ 防犯カメラ整備補助金		12,500 千円
◇ 空き家活用リフォーム支援		31,500 千円



# 「にいがた未来ビジョン」 各都市像の取り組み

※本頁以降の事業名に記載されている〈まち〉〈ひと〉〈しごと〉は、P31～36に「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の主な事業として掲載した分野を示しています。





☆ずっと安心して暮らせるまち☆

超高齢社会において、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症の方の自立を支援し重度化を予防するための体制づくりを進めるとともに、広域型特別養護老人ホームの整備を支援し、介護サービスの基盤整備を進めるなど、地域で医療と介護が受けられる「地域包括ケアシステム」をさらに深化させていきます。

高齢者を地域で支える仕組みづくり

◇ 介護予防・日常生活支援総合事業		2,561,928 千円
(主な内訳)		
・ 訪問型サービス		629,429 千円
・ 通所型サービス		1,580,394 千円
・ 地域包括ケア推進モデルハウスの充実	〈まち〉	10,000 千円
・ フレイル予防の推進	〈まち〉 【拡充】	9,000 千円
・ 元気力アップ・サポーター制度の推進		22,804 千円
・ 認知症予防出前講座		1,582 千円
◇ 地域の茶の間の推進	〈まち〉	52,232 千円
◇ 支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進	〈まち〉	161,640 千円
◇ 訪問型生活支援モデル事業	〈まち〉	1,800 千円
◇ 多職種による介護予防ケアプランの検討	【新規】	16,000 千円
◇ 介護人材の確保	〈しごと〉 【拡充】	5,201 千円
◇ 在宅医療・介護連携の推進		78,224 千円
◇ 民生委員・児童委員活動費		203,251 千円
◇ 介護サービス基盤の整備（特別養護老人ホームの整備など）	【拡充】	1,768,275 千円
◇ 認知症初期集中支援チームの活動推進		28,517 千円
◇ 医療・介護従事者向けの研修		9,157 千円
◇ 認知症サポーターの養成	〈まち〉	6,968 千円
◇ 認知症施策推進のための体制強化の検討	【新規】	1,000 千円
◇ 子育て・健康長寿のための健幸すまいるフォーム支援	〈ひと〉	80,000 千円
【各区での取り組み】		
◇ 北区 もの忘れ検診	【新規】	800 千円
◇ 東区 高齢者見守り訪問		2,300 千円
◇ 中央区 話そう・つながう・あなたの思い 終活きっかけ作り		1,234 千円
◇ 江南区 江南区ふれあい・ささえあいプランの推進		1,800 千円
◇ 秋葉区 地域ぐるみでフレイル予防		970 千円
◇ 南区 地域で支える包括ケアの推進	【拡充】	2,900 千円
◇ 西区 支え合いのまちづくり支援		4,944 千円
◇ 西蒲区 地域で支える「いきいきお達者プロジェクト」		3,700 千円

障がいのある人などが地域で自立した生活をおくるための支援

◇ 共生のまちづくり条例の普及啓発		2,054 千円
◇ 障がい者基幹相談支援センターの運営		126,020 千円
◇ 障がい者夜間休日相談の支援		18,768 千円
◇ 障がい者就業支援センターの運営	〈まち〉	31,201 千円
◇ 社会福祉施設等整備費補助金		25,200 千円
	【2月補正】	25,200 千円
◇ 障がい者グループホーム運営費補助金	【拡充】	123,555 千円
◇ 意思疎通の支援（手話通訳者等派遣）	【拡充】	9,262 千円
◇ 文化芸術による共生社会の推進	〈しごと〉	1,350 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進	〈しごと・ひと〉	23,851 千円

快適に移動できるまちづくり

◇ 生活交通の確保維持・強化	〈まち〉	365,755 千円
◇ 交通システムの強化（シニア半わり・新駅の検討など）	〈まち〉	366,120 千円
◇ バス交通による拠点性の向上（バス検索サイトの多言語化など）	〈まち〉 【新規】	24,000 千円

市民生活での安心・安全の確保

◇ 在宅医療・救急医療連携推進パイロット事業	【新規】	2,000 千円
◇ 救急体制の充実		116,440 千円
◇ 救急医療対策の推進		5,520 千円
◇ Net119緊急通報システムの整備	【新規】	4,700 千円
◇ 三者間同時通訳システムの整備	【新規】	187 千円
◇ LGBT（性的マイノリティ）支援		1,600 千円
◇ 自殺総合対策の推進		31,047 千円
◇ 難病患者への支援		1,001,544 千円
◇ 予防接種費（ロタウイルス）	【新規】	76,352 千円
◇ 防犯カメラ整備補助金		12,500 千円
◇ 空き家活用リフォーム支援	〈ひと・まち〉	31,500 千円
◇ 地域提案型空き家活用への支援	〈しごと・まち〉	3,739 千円
◇ 除雪対策		2,405,547 千円

災害に強いまちづくり

◇ 地区防災計画の策定推進	【新規】	2,000 千円
◇ 地域防災力の育成	〈まち〉	26,188 千円
◇ 「世界津波の日」高校生サミットの開催推進	【新規】	18,666 千円
◇ 避難場所鍵ボックスの整備	【新規】	1,320 千円
◇ 備蓄物資の整備	【拡充】	19,436 千円
◇ 防災行政無線の整備	【拡充】	50,000 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業		4,000,000 千円
	【2月補正】	542,000 千円
◇ 国直轄事業負担金		1,300,000 千円
	【2月補正】	244,600 千円
◇ 国県道の整備		1,047,650 千円
	【2月補正】	52,000 千円
◇ 道路・橋りょうの維持補修		3,834,426 千円
	【2月補正】	837,460 千円
◇ 公共下水道の整備（浸水対策の推進、下水道施設の地震・津波対策の推進など）		8,830,545 千円
◇ 下水道施設の機能確保（ストックマネジメントによる維持管理の実施）		5,865,153 千円
◇ 住宅・建築物の耐震化への支援		69,555 千円
◇ 公共建築物における特定天井への安全対策		580,000 千円
◇ ふるまち庁舎の整備		63,000 千円
◇ 農業用排水施設等の管理運営・長寿命化		539,024 千円
◇ 田んぼダムの利活用促進		1,978 千円

☆男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち☆

安心して子どもを産み育てられるよう、産後ケアを充実し、多様なニーズに対応した支援体制を構築することで子育てに対する不安の軽減を図るとともに、男性の家事・育児への参画を促進し、企業等の働き方改革を推進するなど、子育て世帯が仕事と家庭を両立できる環境整備を進めます。また、高まる保育ニーズへの対応や、子どもの居場所づくりを進めるなど、子ども・子育て支援の充実を図ります。

妊娠・出産・子育ての一貫した支援

◇ 妊産婦及び子ども医療費の助成	〈ひと〉	2,117,236 千円
◇ 妊娠・出産サポート体制の整備	〈ひと〉	13,083 千円
◇ 産後ケア利用料の助成	〈ひと〉 【拡充】	8,440 千円
◇ 特定不妊治療・不育症治療費の助成	〈ひと〉	178,967 千円
◇ 妊婦・乳児健康診査費の助成	〈ひと〉	647,067 千円
◇ 養育支援訪問	〈ひと〉	840 千円
◇ 私立保育園等建設費補助	〈ひと〉 【拡充】	1,511,580 千円
◇ 延長保育	〈ひと〉	144,413 千円
◇ 休日保育	〈ひと〉	43,374 千円
◇ 病児・病後児保育	〈ひと〉	204,643 千円
◇ 一時預かり	〈ひと〉	125,441 千円
◇ 保育士宿舍借り上げ支援事業	〈しごと〉 【新規】	11,520 千円
◇ 放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	〈ひと・まち〉 【拡充】	2,323,327 千円
◇ 地域子育て支援拠点の運営	〈ひと〉	333,242 千円
◇ ファミリー・サポート・センターの運営	〈ひと〉	10,880 千円
◇ にいがたっ子すこやかパスポート	〈ひと〉	2,289 千円
◇ 婚活への支援	〈ひと〉	1,018 千円
◇ 結婚新生活への支援	〈ひと〉	11,800 千円
◇ 里親への支援（児童相談所特別事業）	〈ひと〉 【拡充】	1,352 千円
◇ 子どもの学習・生活支援	〈ひと〉	24,279 千円
◇ 子育て・健康長寿のための健幸すまいるフォーム支援	〈ひと〉	80,000 千円

【各区での取り組み】

◇ 北区 子育ての応援	【新規】	2,400 千円
◇ 東区 マタニティ期からつながるすくすく子育て応援	【新規】	4,200 千円
◇ 中央区 みんなでつながる にっこにこ子育ての応援		4,686 千円
◇ 江南区 地域で子育て ～見守る目、見守る心～		800 千円
◇ 秋葉区 アキハで子育てサポート		4,550 千円
◇ 南区 地域で子育てネットワーク	【拡充】	1,600 千円
◇ 西区 西区の子育て応援		4,000 千円
◇ 西蒲区 ふれあい、支えあう子育て支援	【新規】	2,000 千円

ワーク・ライフ・バランスの推進

◇ 働き方改革の推進	〈しごと・ひと〉	2,000 千円
◇ 社員幸福度向上応援事業	〈ひと〉 【新規】	4,100 千円
◇ 男女共同参画の意識啓発	〈ひと〉	5,515 千円
◇ 女性の活躍応援	〈しごと・ひと〉	1,300 千円
◇ 男性の家庭活躍推進	〈ひと〉 【拡充】	7,585 千円

☆学・社・民の融合による教育を推進するまち☆

地域教育コーディネーターを全ての市立高等学校に配置し、自立の力や主体性を育むキャリア教育を推進することで、地域への愛着を育むとともに、市立小中学校等において、保護者・地域・学校が一体となって学校づくりを進めるコミュニティ・スクールを推進し、より良い教育環境を目指します。

自分の力に自信をもち心豊かな子どもを育む学校教育の推進

◇ 学力向上対策		11,422 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進	〈しごと・ひと〉	23,851 千円
◇ 就学援助費	〈ひと〉 【拡充】	1,043,319 千円
◇ 教育ネットワークの構築		93,516 千円
◇ GiGAスクール構想の実現 (校内通信ネットワーク整備, 児童生徒用端末整備)	【新規】 【2月補正】	32,722 千円 1,191,000 千円
◇ コミュニティ・スクールの推進	【新規】	1,800 千円
◇ スクールソーシャルワーカー活用事業		16,261 千円
◇ 学校事務支援員の配置	〈ひと〉 【拡充】	25,936 千円
◇ 部活動指導員の配置	〈ひと〉 【拡充】	11,536 千円
◇ 教職員研修の充実		8,055 千円
◇ 潟東小学校の移転改築及び潟東中学校の一部改築		1,445,000 千円
◇ 学校の大規模改造		120,100 千円
	【2月補正】	2,362,200 千円
◇ 学校図書館支援センターの運営		2,149 千円
◇ 全国高等学校総合体育大会開催準備	【新規】	3,800 千円

創造力と人間力を高める生涯学習の推進

◇ 学生×地域の魅力探究プロジェクト	〈しごと〉 【拡充】	4,400 千円
◇ 新潟市奨学金貸付制度	〈ひと〉	123,585 千円
◇ ブックスタートの実施		3,546 千円
◇ 子どもが読書に親しむ機会の充実		701 千円
◇ にいがた市民大学の開設		5,605 千円

自立し開かれた学びの支援

◇ 地域と学校パートナーシップ事業	〈ひと・まち〉 【拡充】	135,550 千円
◇ 子どもふれあいスクール事業	〈ひと〉	30,291 千円
◇ アフタースクール学習支援	〈ひと〉	6,117 千円

☆地域力・市民力が伸びるまち☆

少子・超高齢社会に対応するため、本市の誇る「地域力・市民力」を活かし、区自治協議会や地域コミュニティ協議会、NPO、民間企業など地域づくりのさまざまな主体がさらに活躍できるよう支援し、協働によるまちづくりを進めていきます。

地域コミュニティ協議会とのさらなる協働の推進

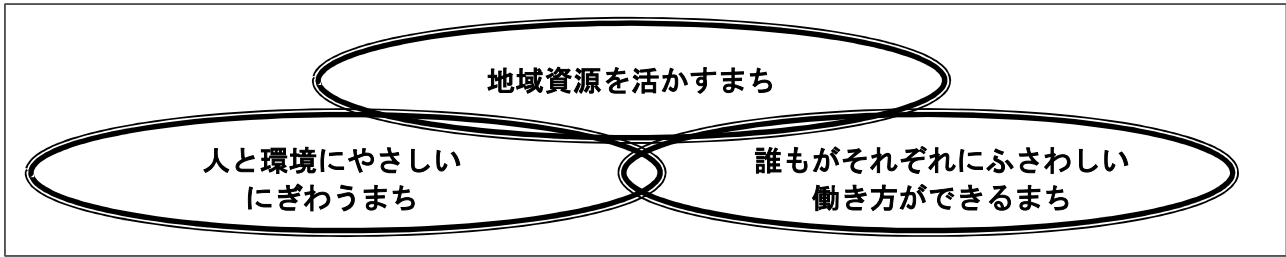
◇ 地域コミュニティ協議会運営助成金		90,300 千円
◇ 地域コミュニティの育成支援		3,000 千円
◇ 地域活動補助金	〈まち〉	110,000 千円
◇ 支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進	〈まち〉	161,640 千円
◇ 地域の茶の間の推進	〈まち〉	52,232 千円

区自治協議会とのさらなる協働の推進

◇ 区自治協議会委員研修会		140 千円
---------------	--	--------

NPOや民間企業などとのさらなる協働の推進

◇ 地域活動補助金	〈まち〉	110,000 千円
-----------	------	------------



★地域資源を活かすまち★

本市の有する豊富な田園資源を、「子育て」、「教育」、「福祉」、「保健・医療」、「エネルギー・環境」、「交流」などの分野に最大限活用していく「12次産業化」を官民一体で推進し、地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

食と農を通じた地域づくり

◇ 12次産業化の推進	〈しごと〉	279 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進	〈しごと・ひと〉	23,851 千円
◇ 食育の推進		2,123 千円
◇ 花育の推進		446 千円
◇ 農業を活用した障がい者雇用の促進		11,135 千円
◇ 農・福連携の推進	〈しごと〉	1,747 千円
◇ にいがたちよいしおプロジェクトの推進	〈しごと〉	1,608 千円
◇ 農産物高付加価値化の推進		10,000 千円
◇ 環境と人にやさしい農業の促進		35,448 千円
◇ 農業応援隊受入の推進	〈しごと〉 【新規】	1,200 千円
◇ 食文化創造都市の推進	〈しごと〉	27,249 千円
◇ 魅力の発信・誘客の推進	〈しごと〉	46,188 千円

まちの活かに活かす「水と土」

◇ 都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	〈まち〉	1,150 千円
◇ 潟のネットワーク事業		1,000 千円
◇ 潟ツーリズムの推進		400 千円
◇ 水と土の宝物活用		6,245 千円

地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり

◇ 古町芸妓の育成支援		4,000 千円
◇ 景観形成の推進	〈まち〉	854 千円

【各区での取り組み】

◇ 北区 水辺環境の魅力発信	【新規】	2,000 千円
◇ 東区 歴史浪漫プロジェクト		2,000 千円
◇ 中央区 北前船がもたらした伝統的産業のPR		3,800 千円
◇ 江南区 地域ブランド「亀田縞」の販路拡大	【新規】	2,000 千円
◇ 秋葉区 文化遺産の情報発信	【新規】	520 千円
◇ 南区 角兵衛獅子の魅力発信	【新規】	1,500 千円
◇ 西区 「食×農」体験プログラム実施		1,800 千円
◇ 西蒲区 西蒲映画の活用		2,800 千円

☆人と環境にやさしいにぎわうまち☆

市役所機能の一部を移転し、古町の拠点施設となる「古町フル」のオープンやアーケードのリニューアル、情報発信施設の開設を契機とし、地域と一緒にあって新しい人の流れをつくり、古町活性化に結び付けます。また、健康寿命の延伸に向け、市民の健康意識の醸成を図るとともに、企業の健康経営の取り組みを支援します。さらに、低炭素・資源循環型社会の実現に向け、再生可能エネルギーの活用を促進するとともに、食品ロスの削減やプラスチックの排出抑制に向けた取り組みを進めます。

まちなか再生・都心軸の明確化

◇ 都市計画マスタープランの改定	〈まち〉	【新規】	19,000 千円
◇ 都市デザインの推進	〈まち〉	【拡充】	18,180 千円
◇ 都心部の戦略的な再開発促進（都市再生緊急整備事業）	〈まち〉	【新規】	1,000 千円
◇ 緑のまちなか空間創造	〈まち〉	【新規】	20,000 千円
◇ 新潟駅周辺地区の整備	〈まち〉		10,110,573 千円
		【2月補正】	674,000 千円
◇ 万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進	〈まち〉		372,800 千円
		【2月補正】	103,200 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造	〈まち〉		41,125 千円
◇ 古町通7番町地区第一種市街地再開発事業の推進	〈まち〉		809,360 千円
◇ ふるまち庁舎の整備			63,000 千円
◇ 交通システムの強化（シニア半わり・新駅の検討など）	〈まち〉		366,120 千円
◇ 次世代につながる魅力ある店舗への支援	〈しごと〉		27,000 千円
◇ 創業時の賃料補助（店舗・オフィス）	〈しごと〉		9,871 千円

【各区での取り組み】

◇ 北区 地域商業にぎわい創出プロジェクト		【新規】	1,600 千円
◇ 東区 まんなか文化プロジェクト			3,000 千円
◇ 中央区 アトリウム発にぎわいプロジェクト			1,200 千円
◇ 江南区 地域商業活性化支援			1,300 千円
◇ 秋葉区 アキハ花一番PR			3,670 千円
◇ 南区 まちづくり支援事業			1,800 千円
◇ 西区 西区を堪能 まち歩き・観光ツアー			1,780 千円
◇ 西蒲区 にしかん観光誘客促進			4,950 千円

健幸都市づくり(スマートウェルネスシティ)の推進

◇ 健康寿命の延伸に向けた取り組み(地域課題に応じた取り組み、企業が自ら「健康経営」に取り組むための支援)	〈まち〉		31,606 千円
◇ 健幸になれるまちづくりの推進	〈まち〉		9,991 千円
◇ 自転車利用環境の整備			41,043 千円
◇ 自転車活用イベントの開催(シティライド・ヒルクライム)			1,000 千円
◇ 多職種による介護予防ケアプランの検討		【新規】	16,000 千円
◇ フレイル予防の推進	〈まち〉	【拡充】	9,000 千円
◇ オーラルフレイル予防の推進	〈まち〉		4,674 千円
◇ シニアはつらつにいがた総おどり			3,995 千円
◇ 生活習慣病健診・各種がん検診	〈まち〉		1,085,810 千円
◇ 生活習慣病健診・各種がん検診(ミニドック型集団健診)	〈まち〉		9,445 千円
◇ 国民健康保険特定健康診査			625,392 千円

持続可能な公共交通体系の構築

◇ 生活交通の確保維持・強化	〈まち〉	365,755 千円
◇ 交通システムの強化（シニア半わり・新駅の検討など）	〈まち〉	366,120 千円
◇ バス交通による拠点性の向上（バス検索サイトの多言語化など）	〈まち〉 【新規】	24,000 千円

資源循環型社会への取り組み・低炭素型まちづくり

◇ 地球温暖化対策の推進		5,733 千円
◇ 脱炭素イノベーションの推進	【新規】	2,500 千円
◇ 基金を活用した公共施設の低炭素化の推進		14,675 千円
◇ 3R意識啓発の強化（食品ロスの削減とプラスチック排出抑制の取り組み）	【拡充】	8,405 千円
◇ 食品リサイクル地域活動の支援		6,710 千円
◇ 新焼却施設整備事業	【新規】	23,400 千円

☆誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち☆

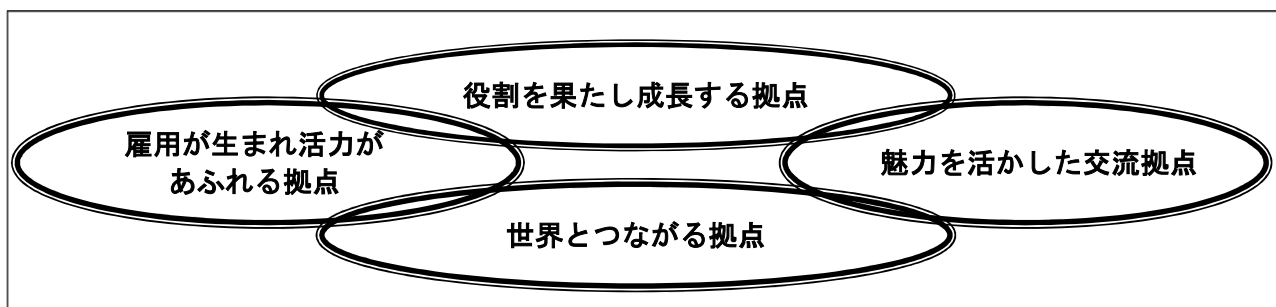
社員の幸福度を高め生産性や創造性の向上に取り組む企業を支援するなど、働き方改革を推進します。また、市内企業の魅力を引き続き発信するとともに、就職者の奨学金返済の負担軽減に取り組む企業に対し新たに支援を行うなど、市内就労の促進を図ります。

女性や若者などがいきいきと働ける環境づくり

◇ 働き方改革の推進	〈しごと・ひと〉	2,000 千円
◇ 社員幸福度向上応援事業	〈ひと〉 【新規】	4,100 千円
◇ 女性の活躍応援	〈しごと・ひと〉	1,300 千円
◇ 男性の家庭活躍推進	〈ひと〉 【拡充】	7,585 千円
◇ 市内就労の促進	〈しごと・ひと〉	2,462 千円
◇ 働きがいのある新潟地域創造事業	〈しごと〉	2,500 千円
◇ 新潟地域若者サポートステーションの運営		10,006 千円
◇ 保育士宿舍借り上げ支援事業	〈しごと〉 【新規】	11,520 千円
◇ 介護人材の確保	〈しごと〉 【拡充】	5,201 千円
◇ 新潟市奨学金貸付制度	〈ひと〉	123,585 千円
◇ 企業参加型奨学金返済支援事業	〈ひと〉 【新規】	3,000 千円
◇ 新潟暮らし創造運動の推進	〈しごと・まち〉 【拡充】	12,744 千円
◇ 東京圏から移住・就業する方への支援	〈しごと・まち〉	64,400 千円
◇ 移住モデル地区定住促進住宅支援	〈しごと・まち〉 【拡充】	1,498 千円
◇ U・I・Jターン世帯へのリフォーム支援	〈しごと・まち〉	7,000 千円
◇ 地域提案型空き家活用への支援	〈しごと・まち〉	3,739 千円

障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくり

◇ 障がい者就業支援センターの運営	〈まち〉	31,201 千円
◇ 障がい者基幹相談支援センターの運営		126,020 千円
◇ 農業を活用した障がい者雇用の促進		11,135 千円
◇ 農・福連携の推進	〈しごと〉	1,747 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進	〈しごと・ひと〉	23,851 千円



☆新潟にふさわしい役割を果たし成長する拠点☆

「儲かる農業」を実現するため，スマート農業の導入を支援し，生産性向上を図るとともに，複合営農をさらに推進し，高収益な園芸生産拡大に向けた産地づくりを進めるほか，地域と一体となったセールスを実施するなど，さらなる販路拡大に取り組みます。また，新潟駅の高架化を着実に進めるほか，新潟空港の活性化や，クルーズ船の積極的な受け入れを進めるなど，拠点性の向上に向けた取り組みを推進します。

ニューフードバレーの推進

◇ 元気な農業応援事業	〈しごと〉	【拡充】	766,900 千円
【拡充内容】			
・ 園芸産地の拡大	〈しごと〉	【拡充】	207,400 千円
・ スマート農業の導入支援	〈しごと〉	【拡充】	15,000 千円
◇ 園芸作物販路拡大の促進	〈しごと〉	【新規】	2,700 千円
◇ 農業生産工程管理（GAP）手法普及の推進	〈しごと〉		342 千円
◇ 国家戦略特区制度の活用	〈しごと〉		92,961 千円
◇ ほ場整備の推進	〈しごと〉		96,406 千円
		【2月補正】	147,900 千円
◇ 農業用排水施設等の管理運営・長寿命化			539,024 千円
◇ 新規就農者確保・育成の促進	〈しごと〉		16,992 千円
◇ 農業応援隊受入の推進	〈しごと〉	【新規】	1,200 千円
◇ 6次産業化・農商工連携の支援			5,400 千円
◇ 新潟市健幸づくり応援食品認定制度の運用	〈しごと〉		646 千円
◇ 農産物高付加価値化の推進			10,000 千円
◇ 農業活性化研究センター研究費			16,500 千円
◇ 食と花の世界フォーラム	〈しごと〉		35,623 千円
◇ 食のマーケットイン支援（新潟 I P C 財団補助金の一部）			5,216 千円
◇ 食の商談・取引の支援（新潟 I P C 財団補助金の一部）			2,086 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進	〈しごと〉		16,380 千円
【園芸振興に向けたその他の取り組み】			
◇ 北区 次世代農業の推進			1,000 千円
◇ 江南区 「食」のブランド強化・発信		【新規】	1,000 千円
◇ 秋葉区 アキハ花一番PR			3,670 千円
◇ 南区 ルレクチエ ブランディング		【拡充】	3,000 千円
◇ 西区 特産農産物 魅力発信・ブランディング			3,260 千円
◇ 西蒲区 新たな産地づくりプロジェクト			2,000 千円



環日本海ゲートウェイ機能の強化

◇ 新潟駅周辺地区の整備	〈まち〉	10,110,573 千円
	【2月補正】	674,000 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進	【拡充】	86,600 千円
◇ 新潟港の利用促進		2,900 千円
◇ クルーズ船の誘致推進	〈しごと〉 【拡充】	23,300 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造	〈まち〉	41,125 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業		4,000,000 千円
	【2月補正】	542,000 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進	〈しごと〉	16,380 千円

日本海側への機能移転の推進

◇ 製造・物流の企業立地への助成	〈しごと〉	596,722 千円
◇ 新たな工業用地に関する支援	〈しごと〉 【新規】	57,000 千円
◇ 本社機能施設立地促進事業補助金	〈しごと〉 【拡充】	26,396 千円
◇ 情報通信関連産業立地促進事業補助金	〈しごと〉 【拡充】	104,630 千円
◇ 企業誘致の推進（企業立地促進、オフィスリノベーションに対する支援）	〈しごと〉	7,936 千円

防災・救援首都の機能強化

◇ 新潟駅周辺地区の整備	〈まち〉	10,110,573 千円
	【2月補正】	674,000 千円
◇ 新潟空港の整備負担金		130,700 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進	【拡充】	86,600 千円
◇ 新潟港の利用促進		2,900 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業		4,000,000 千円
	【2月補正】	542,000 千円
◇ 国直轄事業負担金		1,300,000 千円
	【2月補正】	244,600 千円
◇ 国県道の整備		1,047,650 千円
	【2月補正】	52,000 千円
◇ 道路・橋りょうの維持補修		3,834,426 千円
	【2月補正】	837,460 千円

☆雇用が生まれ活力があふれる拠点☆

新しい技術やサービスを強みとする企業と既存企業との協業による新事業の創出を図るため、意欲的な起業家の発掘・育成を進めます。また、中小企業の課題となっている人手不足に対応するため、生産性向上や人材確保に向けた取り組みを支援するなど、多様で魅力ある雇用の場を創出します。

成長産業の育成

◇ 航空機産業クラスターの推進	〈しごと〉	15,000 千円
◇ 航空機産業における部品製造技術高度化の支援	〈しごと〉	5,000 千円
◇ 地域イノベーション推進センターの運営（新潟IPC財団）	〈しごと〉	12,638 千円
◇ ICTを活用した実証事業等の支援	〈しごと〉	21,715 千円
◇ 元気な農業応援事業（園芸産地の拡大、スマート農業の導入支援を拡充）	〈しごと〉 【拡充】	766,900 千円
◇ 国家戦略特区制度の活用	〈しごと〉	92,961 千円
◇ 新潟市健幸づくり応援食品認定制度の運用	〈しごと〉	646 千円
◇ 農産物高付加価値化の推進		10,000 千円
◇ 農業活性化研究センター研究費		16,500 千円
◇ 6次産業化・農商工連携の支援		5,400 千円
◇ 食のマーケットイン支援（新潟IPC財団補助金の一部）		5,216 千円
◇ 食の商談・取引の支援（新潟IPC財団補助金の一部）		2,086 千円

内発型産業の育成・創業支援

◇ 中小企業生産性向上設備投資補助金	〈しごと〉	100,000 千円
◇ 中小企業の経営強化支援（新潟IPC財団補助金）	〈しごと〉 【拡充】	96,520 千円
◇ スタートアップ企業と既存企業との協業促進，起業家予備軍の育成	〈しごと〉 【新規】	22,000 千円
◇ 創業機運の醸成，コミュニティ形成の促進（新潟IPC財団補助金の一部）	〈しごと〉	2,000 千円
◇ 中小企業の新事業展開への支援（新潟IPC財団補助金の一部）	〈しごと〉	4,000 千円
◇ 中小企業開業資金（保証料補助・利子補給）	〈しごと〉	36,879 千円
◇ 創業時の賃料補助（店舗・オフィス）	〈しごと〉	9,871 千円
◇ 製造・物流の企業立地への助成	〈しごと〉	596,722 千円
◇ 新たな工業用地に関する支援	〈しごと〉 【新規】	57,000 千円
◇ 本社機能施設立地促進事業補助金	〈しごと〉 【拡充】	26,396 千円
◇ 情報通信関連産業立地促進事業補助金	〈しごと〉 【拡充】	104,630 千円
◇ 企業誘致の推進（企業立地促進，オフィスリノベーションに対する支援）	〈しごと〉	7,936 千円
◇ 円滑な事業承継の支援（新潟IPC財団補助金の一部）	〈しごと〉	960 千円
◇ ICTを活用した実証事業等の支援	〈しごと〉	21,715 千円
◇ 次世代につながる魅力ある店舗への支援	〈しごと〉	27,000 千円

☆魅力を活かした交流拠点☆

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせ、聖火リレーを盛り上げるイベントの開催や、フランスやロシアの選手の事前合宿の受け入れを行うとともに、みなとまち文化や食文化といった本市の魅力を発信し、国内外からの観光客の受け入れ態勢を強化するなど、さらなる交流人口の拡大を図ります。

食と花の魅力の向上

◇ 食文化創造都市の推進	〈しごと〉	27,249 千円
◇ いくとびあ食花の管理運営		112,685 千円
◇ 新潟の食と花のPR事業		1,185 千円
◇ 農業応援隊受入の推進	〈しごと〉 【新規】	1,200 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進	〈しごと〉	16,380 千円

独自の魅力を活かした交流促進

◇ 文化芸術による共生社会の推進	〈しごと〉	1,350 千円
◇ マンガ・アニメを活かしたまちづくり	〈しごと〉	127,178 千円
◇ 市民芸術文化会館事業補助金		180,000 千円
◇ 新津鉄道資料館の魅力創造	〈しごと〉	5,830 千円
◇ 魅力の発信・誘客の推進	〈しごと〉	46,188 千円
◇ みなと新潟「光の響演」	〈しごと〉	18,000 千円
◇ 春の新潟音楽イベント開催		1,000 千円

【各区での取り組み】

◇ 北区 魅力発信キタクなるプロジェクト		3,000 千円
◇ 東区 工場夜景バスツアー	【拡充】	1,500 千円
◇ 中央区 地域のお宝！再発見		2,743 千円
◇ 江南区 （仮称）小阿賀野川フィッシング大会	【新規】	300 千円
◇ 秋葉区 『あ!キハ観光案内所』出発進行！	【新規】	2,120 千円
◇ 南区 おもてなし力 向上プロジェクト	【拡充】	2,600 千円
◇ 西区 特産農産物 魅力発信・ブランディング		3,260 千円
◇ 西蒲区 にしかん観光誘客促進		4,950 千円

優れた拠点性を活かした広域的な交流人口の拡大

◇ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進	〈しごと〉	【拡充】	69,700 千円
◇ 「目指そう、支えようパラリンピアン」障がい者スポーツの推進	〈しごと〉		2,200 千円
◇ ナショナルチーム合宿誘致の推進	〈しごと〉		2,500 千円
◇ アーツカウンシルによる文化芸術活動の活性化	〈しごと〉		42,882 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	〈しごと・まち〉	【拡充】	20,000 千円
◇ 外国人の誘客促進	〈しごと〉	【拡充】	66,000 千円
◇ 魅力の発信・誘客の推進	〈しごと〉		46,188 千円
◇ 広域連携による誘客促進	〈しごと〉	【拡充】	19,000 千円
◇ 観光循環バスの運行	〈しごと〉		15,800 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		【拡充】	86,600 千円
◇ クルーズ船の誘致推進	〈しごと〉	【拡充】	23,300 千円
◇ MICEの推進	〈しごと〉		36,000 千円

☆世界とつながる拠点☆

日露地域・姉妹都市交流年に合わせたハバロフスク市、ウラジオストク市との交流事業を行うほか、姉妹都市や交流協定都市をはじめとした世界のさまざまな地域との交流拡大を図るなど、本市の地理的特性を活かしながら、「日本海拠点の活力」を高め、北東アジアの文化交流拠点都市としての役割を果たしていきます。

多文化共生の推進

◇ 姉妹・友好都市、交流協定都市との交流		【拡充】	8,096 千円
◇ 東アジア文化都市間の交流			15,480 千円
◇ 多文化共生のまちづくり			626 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	〈しごと・まち〉	【拡充】	20,000 千円
◇ バス交通による拠点性の向上（バス検索サイトの多言語化など）	〈まち〉	【新規】	24,000 千円

さまざまな分野での戦略的な国際交流の推進

◇ 外国人の誘客促進	〈しごと〉	【拡充】	66,000 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		【拡充】	86,600 千円
◇ クルーズ船の誘致推進	〈しごと〉	【拡充】	23,300 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進	〈しごと〉		16,380 千円

# 新潟の総力を結集して取り組む 「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

「しごと」と「ひと」の好循環による魅力的な「まち」の創出



「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で掲げる「しごとづくり」と「ひとづくり」の好循環による魅力ある「まちの創出」に向け、新潟の総力を結集して取り組み、本市から地方創生を先導していきます。

《主な事業を掲載しています》

## (1) 「しごと」 新たな産業集積による雇用創出

中小企業の起業・創業を活発化させる取り組みのほか、新たな工業用地の創出を支援し、企業誘致を進めるとともに、農業や製造業をはじめとした企業の生産性向上を図るなど、多様な働く場の創出と雇用の安定を図ります。

本市の魅力の底上げを図り、定住や移住の推進に向けて取り組むとともに、企業が行う生産性・創造性を高める働き方改革の取り組みを支援し、誰もがいきいきと働ける環境づくりを進めます。

### 産業振興を通じた雇用の受け皿づくり

#### 【優良企業の立地促進と航空機分野をはじめとする中小企業支援】

◇ 中小企業生産性向上設備投資補助金		100,000 千円
◇ 次世代につながる魅力ある店舗への支援		27,000 千円
◇ 中小企業の経営強化支援（新潟IPC財団補助金）	【拡充】	96,520 千円
◇ 中小企業の新事業展開への支援（新潟IPC財団補助金の一部）		4,000 千円
◇ 円滑な事業承継の支援（新潟IPC財団補助金の一部）		960 千円
◇ 製造・物流の企業立地への助成		596,722 千円
◇ 新たな工業用地に関する支援	【新規】	57,000 千円
◇ 本社機能施設立地促進事業補助金	【拡充】	26,396 千円
◇ 情報通信関連産業立地促進事業補助金	【拡充】	104,630 千円
◇ 企業誘致の推進（企業立地促進、オフィスリノベーションに対する支援）		7,936 千円
◇ 航空機産業クラスターの推進		15,000 千円
◇ 航空機産業における部品製造技術高度化の支援		5,000 千円
◇ 地域イノベーション推進センターの運営（新潟IPC財団）		12,638 千円
◇ ICTを活用した実証事業等の支援		21,715 千円
◇ 働きがいのある新潟地域創造事業		2,500 千円

#### 【新たな農業の可能性を切り拓く、農業や食産業の成長産業化の促進】

◇ 元気な農業応援事業	【拡充】	766,900 千円
【拡充内容】		
・ 園芸産地の拡大	【拡充】	207,400 千円
・ スマート農業の導入支援	【拡充】	15,000 千円
◇ 園芸作物販路拡大の促進	【新規】	2,700 千円
◇ 新潟産品の輸出の促進		16,380 千円
◇ 国家戦略特区制度の活用		92,961 千円
◇ ほ場整備の推進		96,406 千円
	【2月補正】	147,900 千円
◇ 新規就農者確保・育成の促進		16,992 千円
◇ 農業応援隊受入の推進	【新規】	1,200 千円
◇ 新潟市健幸づくり応援食品認定制度の運用		646 千円
◇ 食と花の世界フォーラム		35,623 千円
◇ 農業生産工程管理（GAP）手法普及の推進		342 千円
◇ 12次産業化の推進		279 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進		23,851 千円
◇ 農・福連携の推進		1,747 千円
◇ にいがたちよいしおプロジェクトの推進		1,608 千円
◇ 食文化創造都市の推進		27,249 千円

### 【創業・起業の支援】

◇ 創業機運の醸成,コミュニティ形成の促進(新潟PC財団補助金の一部)		2,000 千円
◇ スタートアップ企業と既存企業との協業促進, 起業家予備軍の育成	【新規】	22,000 千円
◇ 中小企業開業資金(保証料補助・利子補給)		36,879 千円
◇ 創業時の賃料補助(店舗・オフィス)		9,871 千円

### UIJターン促進の環境づくり

#### 【新潟暮らしの魅力発信】

◇ 新潟暮らし創造運動の推進	【拡充】	12,744 千円
◇ 市内就労の促進		2,462 千円

#### 【女性や若者の就労支援】

◇ 働き方改革の推進		2,000 千円
◇ 介護人材の確保	【拡充】	5,201 千円
◇ 保育士宿舍借り上げ支援事業	【新規】	11,520 千円
◇ 女性の活躍応援		1,300 千円
◇ 学生×地域の魅力探究プロジェクト	【拡充】	4,400 千円

#### 【移住・定住に向けた支援】

◇ 移住モデル地区定住促進住宅支援	【拡充】	1,498 千円
◇ 東京圏から移住・就業する方への支援		64,400 千円
◇ UIJターン世帯へのリフォーム支援		7,000 千円
◇ 地域提案型空き家活用への支援		3,739 千円

## (2) 「しごと」創造交流都市としての拠点性を活かした交流人口の拡大

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせ、事前合宿の受け入れやイベントを開催するとともに、みなとまち文化や食文化といった本市の魅力を発信し、国内外からの観光客の受け入れ態勢を強化するなど、さらなる交流人口の拡大を図ることで「まち」の魅力向上につなげます。

### 多様な来訪者の獲得

#### 【本市の文化や地域に根ざした魅力を国内外に発信】

◇ 食文化創造都市の推進		27,249 千円
◇ 魅力の発信・誘客の推進		46,188 千円
◇ マンガ・アニメを活かしたまちづくり		127,178 千円
◇ 新津鉄道資料館の魅力創造		5,830 千円

#### 【国内外の来訪者に向けた受入態勢の整備と本市ならではのプログラム提供】

◇ 観光客おもてなし態勢の促進	【拡充】	20,000 千円
◇ 観光循環バスの運行		15,800 千円
◇ 外国人の誘客促進	【拡充】	66,000 千円
◇ 広域連携による誘客促進	【拡充】	19,000 千円
◇ アーツカウンシルによる文化芸術活動の活性化		42,882 千円

#### 【優れた拠点性と独自の魅力を活かした国内外の交流推進】

◇ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進	【拡充】	69,700 千円
◇ 「目指そう、支えようパラリンピアン」障がい者スポーツの推進		2,200 千円
◇ ナショナルチーム合宿誘致の推進		2,500 千円
◇ 文化芸術による共生社会の推進		1,350 千円
◇ みなと新潟「光の響演」		18,000 千円
◇ クルーズ船の誘致推進	【拡充】	23,300 千円
◇ MICEの推進		36,000 千円

### (3) 「ひと」ライフステージに応じた一貫した支援による少子化の克服

安心して子どもを産み育てられるよう、多様なニーズに対応した支援体制を構築し、子育てに対する不安の軽減を図るとともに、男性の家庭活躍を推進するなど、子育て世帯が仕事と家庭を両立できる環境整備を進めます。また、子どもたちの地域への愛着と誇りを育む新潟らしい教育を推進するとともに、教育環境の充実を図ります。

#### 結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、切れ目のない支援を実施

##### 【結婚を希望する男女の出会いの創出】

◇ 婚活への支援	1,018 千円
◇ 結婚新生活への支援	11,800 千円

##### 【安心して妊娠・出産ができる支援体制の強化】

◇ 妊娠・出産サポート体制の整備	13,083 千円
◇ 産後ケア利用料の助成	【拡充】 8,440 千円
◇ 特定不妊治療・不育症治療費の助成	178,967 千円
◇ 妊婦・乳児健康診査費の助成	647,067 千円
◇ 養育支援訪問	840 千円

##### 【子育て支援のより一層の充実】

◇ 妊産婦及び子ども医療費の助成	2,117,236 千円
◇ 私立保育園等建設費補助	【拡充】 1,511,580 千円
◇ 延長保育	144,413 千円
◇ 休日保育	43,374 千円
◇ 病児・病後児保育	204,643 千円
◇ 一時預かり	125,441 千円
◇ 放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	【拡充】 2,323,327 千円
◇ 地域子育て支援拠点の運営	333,242 千円
◇ 里親への支援（児童相談所特別事業）	【拡充】 1,352 千円
◇ ファミリー・サポート・センターの運営	10,880 千円
◇ にいがたっ子すこやかパスポート	2,289 千円
◇ 子どもの学習・生活支援	24,279 千円
◇ 就学援助費	【拡充】 1,043,319 千円
◇ 空き家活用リフォーム支援	31,500 千円
◇ 子育て・健康長寿のための健幸すまいリフォーム支援	80,000 千円

#### 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

◇ 働き方改革の推進	2,000 千円
◇ 社員幸福度向上応援事業	【新規】 4,100 千円
◇ 女性の活躍応援	1,300 千円
◇ 男性の家庭活躍推進	【拡充】 7,585 千円
◇ 男女共同参画の意識啓発	5,515 千円

### 新潟らしい教育の推進

#### 【新潟の良さを伝え、新潟への愛着を育む教育の推進】

◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進		23,851 千円
◇ 地域と学校パートナーシップ事業	【拡充】	135,550 千円

#### 【新潟で子どもを育てたいと思える教育環境の整備】

◇ 子どもふれあいスクール事業		30,291 千円
◇ アフタースクール学習支援		6,117 千円
◇ 学校事務支援員の配置	【拡充】	25,936 千円
◇ 部活動指導員の配置	【拡充】	11,536 千円

### 地元の大学等への進学、地元企業への就職の促進

◇ 新潟市奨学金貸付制度		123,585 千円
◇ 企業参加型奨学金返済支援事業	【新規】	3,000 千円
◇ 市内就労の促進		2,462 千円

## (4) 「まち」地域力・市民力を活かした誰もが安心して暮らせるまち

新潟独自の魅力を活かした多様なライフスタイルに合わせた暮らしができるよう、誰もが心豊かに生活できる環境をつくります。

古町再生や新潟駅高架化など、生まれ変わるまちの姿を見据え、新潟都心の都市デザインの具現化に向け、景観形成やサイン設置を進めるなど、民間との連携を深めながら賑わい創出を図り、魅力あるまちづくりを推進します。

### 地域資源を活用し、多様な生活環境を選択できる暮らし

#### 【多様なライフスタイルに対応した暮らしの提案】

◇ 新潟暮らし創造運動の推進	【拡充】	12,744 千円
◇ 移住モデル地区定住促進住宅支援	【拡充】	1,498 千円
◇ 東京圏から移住・就業する方への支援		64,400 千円
◇ U・I・Jターン世帯へのリフォーム支援		7,000 千円
◇ 空き家活用リフォーム支援		31,500 千円
◇ 地域提案型空き家活用への支援		3,739 千円

#### 【市民生活での安心・安全の確保】

◇ 地域の茶の間の推進		52,232 千円
◇ 支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進		161,640 千円
◇ 地域包括ケア推進モデルハウスの充実		10,000 千円
◇ 訪問型生活支援モデル事業		1,800 千円
◇ 認知症サポーターの養成		6,968 千円
◇ 地域防災力の育成		26,188 千円
◇ 地域活動補助金		110,000 千円
◇ 地域と学校パートナーシップ事業	【拡充】	135,550 千円
◇ 放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	【拡充】	2,323,327 千円
◇ 障がい者就業支援センターの運営		31,201 千円



新バスシステムによる、マイカーだけに頼らない持続可能な公共交通のある暮らし

【快適に移動できるまちづくり】

◇ 生活交通の確保維持・強化		365,755 千円
◇ 交通システムの強化（シニア半わり・新駅の検討など）		366,120 千円
◇ バス交通による拠点性の向上（バス検索サイトの多言語化など）	【新規】	24,000 千円

【持続可能な都市づくり】

◇ 都市計画マスタープランの改定	【新規】	19,000 千円
◇ 都市デザインの推進	【拡充】	18,180 千円
◇ 都心部の戦略的な再開発促進（都市再生緊急整備事業）	【新規】	1,000 千円
◇ 緑のまちなか空間創造	【新規】	20,000 千円
◇ 古町通7番町地区第一種市街地再開発事業の推進		809,360 千円
◇ 万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進		372,800 千円
	【2月補正】	103,200 千円

【健幸都市づくり(スマートウェルネスシティ)の推進】

◇ 健康寿命の延伸に向けた取り組み(地域課題に応じた取り組み、企業が自ら「健康経営」に取り組むための支援)		31,606 千円
◇ 健幸になれるまちづくりの推進		9,991 千円
◇ フレイル予防の推進	【拡充】	9,000 千円
◇ オーラルフレイル予防の推進		4,674 千円
◇ 生活習慣病健診・各種がん検診		1,085,810 千円
◇ 生活習慣病健診・各種がん検診（ミニドック型集団健診）		9,445 千円

みなとまちの歴史や文化など、魅力的なまちなかを感じられる暮らし

【地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり】

◇ 観光客おもてなし態勢の促進	【拡充】	20,000 千円
◇ 景観形成の推進		854 千円

【まちなか再生の推進】

◇ 新潟駅周辺地区の整備		10,110,573 千円
	【2月補正】	674,000 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造		41,125 千円
◇ 都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造		1,150 千円

## 5 区 予 算 の 概 要



## 区の予算について

本市は、分権型政令市の実現を目指した「大きな区役所」づくりに積極的に取り組んでいます。

予算においては、区役所が市民の皆様の声に迅速かつ柔軟に対応することができるよう、本庁の所管部署を通さず、直接区役所に配分する予算を充実させるとともに、区の企画による予算（「特色ある区づくり予算」）や区役所が本庁の所管部署に対して予算措置を求める制度（「区提案予算」）を設け、区における予算権限と責任を充実させています。

### 直接区役所に配分する予算

（単位：百万円）

項目	令和2年度	令和元年度	差引増△減
区政推進事業	666	668	△2
地域施設の維持管理費	6,329	6,163	166
地域のイベントなど	190	186	4
市道、公園などの管理費	3,540	3,368	172
生活道路、公園などの整備費	1,795	1,784	11
小計	12,520	12,169	351
総予算に比し	3.2%	3.1%	
地域施設の整備費	1,440	1,413	27
合計	13,960	13,582	378
総予算に比し	3.6%	3.5%	

※人件費を除きます。

### 特色ある区づくり予算

区自治協議会の協力のもと、区の伝統文化を育てる取り組みや自然風土を活かした取り組み、区民との協働による取り組みや区独自の課題解決に向けた取り組みなどを予算化していきます。

また、予算の一部について、自治協議会の提案を事業化することで、市民力と地域力をさらに引き出す施策を実施しています。

### 区提案予算制度

区役所が日常業務を通じて市民の皆様からいただいた声を市政に反映することができるよう、区役所が権限を持たない予算の分野についても本庁各課に対し予算提案ができる制度です。

北区 予算の概要	「自然・活力・安らぎにあふれるまち-住みたくなるまち 北区-」の実現に向け、魅力ある農業の確立や地域商業の活性化に取り組むとともに、子育て支援、介護予防や認知症予防など福祉の充実を図ります。また、北区の自然、伝統文化やスポーツ活動などの特長を活かし、北区の魅力を高める、地域との協働の取り組みを推進します。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と共生するまち	
	北区水辺環境の魅力発信【新規】(2,000千円)	北区にある自然豊かな水辺の環境を保全するための仕組みを構築し、水辺が形成された歴史や、様々な動植物が生息している水辺の魅力を発信します。
	地域協働で創る海辺の森(3,900千円)	地元主体で行われる森林保全活動を支援するとともに、地域住民、大学、企業など、多様な連携によって行われる環境整備やコミュニティビジネスをサポートします。
	松浜海岸の環境整備と地域活性化(3,000千円)	松浜海岸に隣接する民家等への飛砂防止について、地域住民と協働し、植樹活動などにより、生活環境の改善に取り組みます。
	都市機能が充実したまち	
	北区の賑わいづくり(1,000千円)	北区全体の発展、賑わいの創出を図るため、新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会などの活動を支援するとともに、駅連絡通路や駅周辺の活用をととも考えます。
	活力ある産業のまち	
	地域商業にぎわい創出プロジェクト【新規】(1,600千円)	地域商業活性化、賑わい創出のテーマをもとに、テーマに沿ったコンテンツ開発やPR展開を行い、地域への愛着形成及び継続した賑わいを創出します。
	魅力発信キタクなるプロジェクト(3,000千円)	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を図ります。
	次世代農業の推進(1,000千円)	農産物のブランド化などを通じた「稼げる農業」の仕組みづくりに、農作業の省力化を可能とするICTなどの新技術導入という視点を加えた、「次世代農業」への取り組みを支援します。
	学びあい、健康で、人にやさしいまち	
	夏休み公共施設利用の促進【新規】(2,200千円)	夏休み期間中の子どもたちに、区内の公共施設を活用し、多様な体験をしてもらうため、各公共施設の情報発信するとともに施設へのアクセスが不便な地域の交通手段を確保します。
	木崎村小作争議100周年【新規】(300千円)	農民運動として全国的に有名な「木崎村小作争議」について、100周年を迎える令和4年度に予定する郷土博物館での企画展の開催などに向け、地主側などの資料所在調査や、指定文化財の修復に取り組みます。
	北区子育ての応援【新規】(2,400千円)	市民向け・支援者向けの子育て支援講座や、親子で楽しめる子育て応援イベントの開催、北区子育て情報誌の発行により、子育てを支援します。
	北区もの忘れ検診【新規】(800千円)	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスに繋げるため、北区の65歳以上の希望者に対して、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。
	大学生による家庭介護セミナー【新規】(300千円)	高齢化や核家族化が進み、高齢者同士による介護が増加していることを受け、新潟医療福祉大学の学生を講師としたセミナーを開催することで介護に関する知識を学び、家族の介護に備えられるようにします。
	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援(1,600千円)	新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校などへ、ひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーを派遣します。
	介護予防のための専門職派遣(800千円)	高齢者の日中の居場所やコミュニティセンターへ、リハビリテーションなどに関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催します。
北区総合スポーツ事業(1,500千円)	気軽にスポーツを楽しめる区民参加型のイベントや、各種体験会、各競技別大会を開催し、区民の積極的な参加を促すことでスポーツへの興味を高めるとともに、健康の増進を図ります。	
安心安全で暮らしやすいまち		
地域防災ひとづくり(600千円)	防災士が地域で活躍するために必要な知識や技術の向上と併せ、防災訓練の企画運営や、訓練種目の指導などの実習を通して、訓練現場での指導技術の向上を図るとともに、防災訓練に必要な指導の手引きを作成します。	
主な事業	北区役所庁舎整備(1,200,000千円)	行政サービスの機能維持を目的として、耐震性能やバリアフリーなどに配慮された新庁舎の建設を進めます。また、公民館と複合化することで、公共施設総面積の削減を図ります。

東区 予算の概要	人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元企業や地元大学などを含めた地域との連携・協働をさらに深め、心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、地域の特色を生かした魅力づくりに取り組み、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	心地よく暮らしやすいまち	
	避難所運営ワークショップ 【新規】(1,300千円)	地域防災力向上のため、避難所運営のマニュアル整備が完了している避難所を対象としたシミュレーションを行い、今後の訓練に取り入れるなど、災害時における円滑な避難所運営の確立を目指します。
	わが家の防災力の向上 (2,500千円)	地域防災力向上のため、「防災出前講座」を開催し、地域の特性や防災基礎知識を学んでもらうことで、災害発生に備えるとともに、区民のさらなる防災意識の醸成を図ります。
	東区安心安全な地域づくり (300千円)	地域の防犯力向上と子どもたち自身の危険回避能力を育むため、地域住民と小学生による「地域安全マップ作り」を支援します。また、防災、防犯、交通安全に対する区民の意識の醸成を図るため、区役所内に広報展示コーナーを設置します。
	マタニティ期からつながる すくすく子育て応援 【新規】(4,200千円)	妊娠期から子育ての知識を得ることで、知らないことによる虐待リスクを減らし出産後の母親の子育ての不安感や孤立感を解消するとともに、父親の子育て参加を促進します。また子育て支援関係者の連携強化及びスキルアップを図ります。
	東区歯っぴーすまいる プロジェクト 【新規】(1,500千円)	子どものむし歯の改善に向け、こども食堂・保育園・幼稚園等と連携した歯と食育の健康づくりを行います。健康寿命延伸を目的に、コミュニティ協議会との協働による健康づくり及び介護予防に取り組みます。
	みんなで見守ろう認知症！ おれんじネット 【新規】(1,000千円)	認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、認知症徘徊模擬訓練の実施などを通じ、地域住民の認知症に対する理解を深め、認知症を地域で見守るネットワークづくりを推進します。
	高齢者見守り訪問 (2,300千円)	第三者の目が届いていないと思われる高齢者を対象に、見守り訪問を実施して生活の様子を確認し、状況に応じて必要なサービスへの誘導を図ります。
	美しい東区環境づくり (1,100千円)	区内一斉清掃や地域のボランティア清掃を通じて、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みを進め、「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。
	魅力あふれるまち	
	じゅんさい池 みらいプロジェクト 【新規】(3,800千円)	貴重な緑地環境を有し、観光資源でもあるじゅんさい池を未来につなぐため、魅力を広く周知し、自然環境を活かした憩いの空間づくりに努めるとともに、池の自然環境保全を図ります。
	東区工場夜景バスツアー 【拡充】(1,500千円)	工場見学やものづくり体験を取り入れた工場夜景バスツアーの実施を通して、「産業のまち」としての東区の魅力の再発見と区民の誇りづくりに取り組みます。
	東区歴史浪漫プロジェクト (2,000千円)	東区にあったとされる説が有力な「淳足柵」や、平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の普及啓発を図るとともに、区民や商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組みます。
	こいのぼりプロジェクト in 寺山公園 (2,000千円)	寺山公園及び子育て交流施設「い〜てらす」のさらなる知名度向上を図るため、区民から無償で提供していただいた「こいのぼり」を掲揚するとともに、地域の関係団体・企業と連携したイベントを開催し、東区の魅力を市内外にアピールします。
	東区まんなか文化プロジェクト (3,000千円)	演劇公演やコンサート、作品展示を通して東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信していきます。また、区内中学校文化部の活動体験を通して世代間の交流を図ることで地域の活性化を促進します。

<b>中央区 予算の概要</b>	「歴史と文化の薫りただよ、うるおいとにぎわいのまち」を目指し、中央区の魅力を活かした、まちなかの活性化を推進する取り組みや、子育て・高齢者・防災などに関する取り組みを地域と連携・協働しながら行います。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
特色ある区づくり予算	魅力的で活力あふれる拠点のまち		
	路上駐輪の対策 (1,409千円)	古町地区における、歩行者の通行や緊急時の避難路確保等のため、路上駐輪に対する定期的な啓発活動として自転車等駐輪場への誘導を行い、駐輪マナーの向上及び路上駐輪の削減を図ります。	
	アトリウム発にぎわいプロジェクト (1,200千円)	中央区役所の「門前」であるNEXT21アトリウムにおいて、まちなかの活性化に資するイベントなどを実施することにより、地域の情報発信の場としてアトリウムを活用してもらう機会を作ります。	
	安心してすこやかに暮らせるまち		
	糖尿病の予防の推進 (2,000千円)	区の健康課題である糖尿病について、多くの区民に関心をもってもらい、糖尿病の正しい知識や予防方法を啓発するためのイベントを、商業施設が集まる古町などの市街地で民間事業者・関係機関と協働して実施します。	
	みんなでつながるにっこに子育ての応援 (4,686千円)	妊娠期から乳児期に安心して子育てができる体制づくりと、保健師・助産師等の専門職による切れ目ない支援を、地域の関係機関と連携・協働して行います。	
	赤ちゃん誕生お祝い会の支援 (550千円)	赤ちゃん誕生を機に、地域の子育て中のママ・パパ同士だけでなく、地域住民との交流を深め、地域全体での子育て支援と多世代交流を図るため、地域における「赤ちゃん誕生お祝い会」の開催を支援します。	
	話そう・つなごう・あなたの想い終活きっかけ作り (1,234千円)	独居や身寄りのない高齢者をはじめ、誰もが人生の最終段階における医療やケアについて、事前に考え、家族や知人と話し合い、思いを共有し、安心して暮らし続けられるよう、関係機関と連携・協働して支援します。	
	防災人材育成・地域づくりへの支援 (4,829千円)	災害に強いまちづくりを促進するため、避難所運営にかかる講習会等を開催し、防災資機材や保管庫の整備に対する助成を行います。また、避難行動要支援者を地域で助け合う体制づくりを進めるとともに、地域による津波自主避難マップ作成を支援し、防災意識の醸成を図ります。	
	犯罪のない地域づくり (440千円)	特殊詐欺への注意を喚起するため、啓発品を作成し来庁者に配布するほか、被害の多い高齢者宅へ協力事業者による訪問啓発を実施し、被害防止を呼びかけます。	
	水と緑が調和したやすらぎのあるまち		
	とやの物語《NEXT STORY》 (3,300千円)	自然環境の大切さを啓発するとともに、鳥屋野潟の未来をみんなで考え、語り合う機会として、「とやの物語2020」を開催します。また、鳥屋野潟の環境啓発資料の作成、他団体との連携を行います。	
	区民協働森づくりの推進 (5,309千円)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を周知し、防風対策を図るため、海浜植物園周辺に、松くい虫に抵抗性のあるクロマツの植樹を行います。	
	未来につなぐ歴史・文化のまち		
	地域のお宝！再発見 (2,743千円)	中央区の地域資源に対し、市民（特に区民）が関心を深め、シビックプライドの涵養につなげるために、新潟シティガイドによる解説付きまち歩き（えんでこ）や提案型のまち歩き、伝統文化PR事業の推進などを行います。また、旧齋藤家別邸庭園築造100周年を記念し、シンポジウムを開催します。	
	北前船がもたらした伝統的産業のPR (3,800千円)	北前船と密接に関連する伝統的産品である「新潟漆器」、「発酵食」と、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」の魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともに、これらの産業の振興を図ります。	
	主な事業	しもまち地域の活性化【新規】(5,000千円)	市内でも人口減少・高齢化の進行が顕著な「しもまち地域」の活性化のため、「しもまちマーケット」（HPサイトやマルシェの開催など、しもまち地域にまつわる魅力を幅広くPRしていく場の総称）を創出します。これらの場を通して、しもまちの魅力を発信し、人の交流・流入を促進することで、若い世代の定住につなげます。
		西海岸公園松くい虫の防除【新規】(58,851千円)	近年増加している松くい虫による松枯れ被害を収束させるため、被害木の伐倒・くん蒸、薬剤樹幹注入を行います。

<b>江南区 予算の概要</b>	都市的なたたずまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の安心安全で健康な生活を守ることで「緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち」を目指します。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち	
	(仮称)小阿賀野川フィッシング大会 【新規】(300千円)	小阿賀野川などの水辺空間を活用するため、地元との協働によるフィッシング大会を開催し、区の新たな魅力の創出と交流人口の増加につなげます。
	江南区未来づくりプロジェクト (1,000千円)	江南区まちづくり協議会からの提言を踏まえながら、今後のまちづくりを検討・実践し、都市機能の充実を図るため、まちづくりの方向性をリーフレットに取りまとめ、区民に向けて発信していきます。
	みんなで語り、考える 使いやすい公共交通 (900千円)	区バス・住民バスなど、それぞれの運行主体がさらなる連携を図ることで、区民がより使いやすい公共交通の実現につなげます。
	いい汗 いい食 江南健幸ライド (1,500千円)	小阿賀野川など水と緑のネットワーク資源を活用し、サイクリングロードの利用を促進するため、協賛企業による地元の食などが楽しめるサイクリングイベントの開催により、健康づくりの推進や交流人口の拡大を図ります。
	人と人のつながりを大切にする安心安全なまち	
	共生のまちづくり 「ともにアート展」 【新規】(1,000千円)	多くの区(市)民が往来する亀田駅東口周辺にて、江南区内の障がい者が制作したアート作品や授産品を展示し、鑑賞してもらうことで障がい者への理解を深めるとともに、共生社会についての機運醸成を図ります。
	地域で子育て ～見守る目、見守る心～ (800千円)	地域の中に子育てを見守る目、見守る心が必要であることを発信し、地域全体で子育てを応援する機運を醸成します。また、父親の子育てへの参加を促進するとともに子育て世代に必要な情報を発信し、子どもたちが健やかに育つまちづくりを推進します。
	江南区ふれあい・ささえあい プランの推進 (1,800千円)	各種団体と協働して交流事業や福祉大会を開催することで、多世代交流を図るとともに区内の地域福祉を推進し、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指します。
	江南区安心・安全な地域づくりの 推進 (3,600千円)	「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識の醸成や防災・防犯・交通安全の分野における地域力の強化を図ることで、安心安全な地域づくりを推進します。
	創造的な産業を育む活力のあるまち	
	江南区「食」の ブランド強化・発信 【新規】(1,000千円)	江南区に多数存在する優れた農産物や加工品の地域ブランドとしての価値を高めるため、藤五郎梅の生産体制の最適化や梅まつりの継続実施、特産農産物を活用した新たな加工品開発や販売PRなどを支援します。
	地域ブランド「亀田縞」の 販路拡大 【新規】(2,000千円)	亀田発祥の綿織物である「亀田縞」を地域ブランドとして発展させ、地域での活用から国内外に向けさらに販路を拡大していくことで、地場産業の振興及び地域経済の活性化につなげます。
	地域商業活性化支援 (1,300千円)	亀田三・九の市と隣接する商店街の連携による地域商業活性化の取り組みを支援し、相乗効果で商店街周辺の賑わい創出を図ります。
	「農」に親しむ (2,100千円)	江南区の親善大使キャラクターを積極的に活用しながら、収穫体験や加工体験など「農」に親しむ機会を提供し、地元生産者や農産物への理解と江南区の知名度アップを図ります。
	江南区ぐるっと巡って発見・体験 ツアー (1,900千円)	江南区の観光資源の発掘及び深掘りと、その組み合わせにより魅力を高め、新たな観光資源として活用します。また、その情報を発信し、集客と交流人口の拡大を図ります。
	未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち	
	「江南区をPR」 ジュニアサポーター (300千円)	音楽やスポーツの分野で輝かしい成績を残す子ども達を「ジュニアサポーター」に任命し、江南区をPRしてもらうことで、文化・スポーツのさらなる振興や市内外への江南区の魅力発信につなげます。
	文化芸術の創造・発信 (4,500千円)	区民の文化芸術に対する関心を高めるとともに、文化会館利活用のきっかけをつくることで、文化の創造と振興を図ります。



<b>秋葉区 予算の概要</b>	子育て支援や介護予防、高齢者や障がい者への支援の強化など、すぎ間のない福祉のまちづくりを進めるほか、秋葉区の持つさまざまな地域資源を相互に活かし、産学官・地域・市民との協働によりまちなかの活性化と交流・定住人口の増加を目指します。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	うるおいとやすらぎのあるまち	
	優歩道歩いてみ隊 【新規】(2,500千円)	自然散策や健康づくりに利用され、多くの区民から親しまれている新津川や能代川沿い及び秋葉公園などの遊歩道をより使いやすくし魅力向上を図るとともに、区民協働による環境保全に取り組みます。
	楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち	
	アキハで認知症サポートネット 【新規】(550千円)	区民への認知症に関する知識の普及・啓発を行うとともに、区内の関係機関との連携をすすめる、認知症高齢者等やその家族にやさしい秋葉区を目指します。
	「つながる」「つなげる」 障がい者支援 (800千円)	障がい者への適切な支援に必要な情報を共有する仕組みづくりと保護者支援を推進します。また、施設で生産している授産製品の周知・販売に関する支援を行い、障がい者への理解促進を図ります。
	地域ぐるみでフレイル予防 (970千円)	心身の加齢変化が大きくなる高齢期に、フレイル(適切な対応をすれば回復可能な虚弱な状態)を予防し、健康寿命延伸を図るため、身近な地域で住民が支え合いながら予防活動を継続できるよう支援します。
	アキハで子育てサポート (4,550千円)	子育ての不安感や孤立感を軽減し、地域で安心して子育てできるよう、育児に関連する様々な事業を実施します。
	歴史と個性を活かすまち	
	文化遺産の情報発信 【新規】(520千円)	秋葉区の歴史や文化遺産に対する市民の理解を深めるため、区内の文化遺産の情報を区内外へ発信します。また、秋葉区のさらなる活性化にもつながるよう、それらの魅力を活用します。
	アキハの宝こども探検ツアー 【新規】(350千円)	秋葉区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成します。
	アキハスムプロジェクト Vol.2 (2,700千円)	地域主体によるまちづくり推進のため、秋葉区の特徴・魅力のブランド化及び発信によるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成・活用、移住・定住の仕組みづくりに取り組みます。
	アキハレール浪漫<ren-ketsu> (950千円)	新津の鉄道に関する施設・歴史・人材など地域の宝を地元住民・商店街と活用し、かつ阿賀・会津との観光連携の促進により、鉄道の街への愛着と誇りを育むとともに、まちなか活性化と交流人口増加を図ります。
	花のまち・食のまち・育てるまち	
	花が迎えるまちづくり (1,500千円)	R403号フラワーロードを美しい季節の花・宿根草等で彩り、緑を大切に作る心を育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外に広くアピールします。
	アキハ花一番PR (3,670千円)	秋葉区から北海道や広島など遠方市場に出荷される、鉢花の安定流通に向けた輸送支援社会実験を行います。また、新津駅や新津本町・小須戸商店街の鉢花装飾によるまちなかの美観向上と交流人口の増加を図ります。
	稲架木で地域農業活性化の推進 (800千円)	満願寺稲架木並木を活用した昔ながらの米づくりを体験する機会を設け、農業や食への関心を高め、将来に渡って秋葉区に愛着を持って農業者を応援したくなるきっかけを作り、地域農業の活性化を図ります。
	生み出し活かすまち	
	『あ!キハ観光案内所』出発進行! 【新規】(2,120千円)	秋葉区の玄関口である新津駅に案内所を設置し、訪れた方々に秋葉区の情報をお届けながら再訪の縁を探ります。あわせて区内施設・イベントの情報発信や、観光案内に携わる観光事業者の創出を図ります。
	アキハもち麦推進 【新規】(1,000千円)	機能性に注目が集まる健康食「もち麦」を地域ブランドに発展させることを目指し、販売・消費拡大等に必要な支援を行います。
	アキハ里山「音楽+アウトドア」体験 【新規】(700千円)	秋葉区の里山の魅力を音楽とアウトドアで体感する民間主導の音楽イベント「秋の音」との協働開催により、同イベントで移住者情報の提供ブースを設置し、主として子育て世代の家族移住の入口を設けます。
アキハチャレンジ! 社会起業家発掘・養成 (700千円)	秋葉区の地域資源を生かして起業する人材を育て、魅力的なビジネスを区内に生み出すとともに、「起業するなら秋葉区で」というメッセージを区内外に発信します。	
主な事業	土砂災害地域防災行政無線整備 【新規】(22,000千円)	秋葉区の土砂災害が想定される地域において、緊急時に避難情報を確実に伝達し、市民が迅速に避難できるよう、同報無線を整備します。
	新津育ちの森移転整備 【新規】(4,600千円)	老朽化の著しい子育て支援センター「育ちの森」について、移転整備に向けた設計を行います。

南 区 予 算 の 概 要	「大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち」を目指し、南区の魅力の向上と発信に取り組みます。また、区民や地域団体との協働や学校との連携により、賑わいの創出を図るとともに、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。
---------------------------------	---

事業名・事業費(千円)	事業概要
ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	
地域と取り組む防災事業 【拡充】(2,500千円)	災害時に自助・共助による安心安全なまちづくりを進めるため、地域防災の担い手育成の一環として、中学生防災教室・高校生防災ボランティア講座を行うとともに、地域ごとに防災の情報や各地域の特性などをまとめた「防災虎の巻」を作成し、地域と一体となって防災意識のさらなる向上を目指します。
地域で支える包括ケアの推進 【拡充】(2,900千円)	「支え合いのしくみづくり」を広めるパンフレットの作成や、在宅医療の啓発を行い、高齢者を地域で支える意識の醸成や体制づくりを行います。また、食育や運動を活用した健康づくりを進めます。
地域で子育てネットワーク 【拡充】(1,600千円)	子育て支援リーダーによる「子育て広場」の開設や、子育て広場参加者の交流会の実施等により、地域が自主的に子育て支援に取り組めるよう応援するとともに、子育て支援関連プログラムを実施し、育児不安の軽減を図ります。
白根高校とのまちづくり連携事業 (700千円)	区内唯一の高等学校である県立白根高校との連携を深め、地域とのネットワークづくりを推進するとともに、まちづくりに資する人材育成を図ります。
未来創造教室 (2,900千円)	南区の自然・産業・暮らし・文化等から自分たちで課題を見つけ、地域の人々などから学び、自分たちで考えて行動することにより、児童、生徒の郷土愛あふれる豊かな心を育成するとともに、自分や地域の将来を描くきっかけ作りを提供します。
誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまち	
南区まちづくり支援事業 (1,800千円)	国道8号白根バイパス全線開通後、空洞化が懸念されている白根のまちなかをはじめとした区の活性化に向けた事業を行う「にいがた南区創生会議」の取り組みの支援を行います。
大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち	
文化資源魅力UP事業 (2,500千円)	伝統芸能フェスタやコンサート等のイベントを通じて、南区内の文化施設や文化活動等の文化資源の魅力を引き出し、価値を高めます。
角兵衛獅子の魅力発信 【新規】(1,500千円)	角兵衛獅子の魅力を、観光客等に発信するため、月湯農村環境改善センター内の展示品のレイアウト変更等、環境整備を行うとともに、首都圏へ向けて発信します。また、踊り子の後継者不足の解消を図るため、その解決方策等について検討・実施します。
南区おもてなし力 向上プロジェクト 【拡充】(2,600千円)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け増加が予想される外国人を含めた来訪者に対応するため、観光協会等との協働により観光コンテンツを磨きあげるとともに、おもてなし力の向上を図ります。
南区ルレクチエ プランディング 【拡充】(3,000千円)	民間企業等との協働により、南区の風土と歴史とを組み合わせたストーリーづくりなどを通して、ルレクチエの知名度向上、交流人口の拡大を目指し、ルレクチエのプランディングと南区の活性化を進めます。また、生産者・担い手の増加に向け、PR動画を制作します。
主な事業	総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用して都市圏から新潟市南区に移住可能な者を「みなみー地域応援隊」として委嘱し、行政では難しい柔軟な地域活性化策を推進します。また、委嘱期間終了後の隊員の定住・定着を図ります。

特色ある区づくりの予算

<b>西区 予算の概要</b>	豊かな自然環境、高度な学術機関が多くある西区の特性を活かし、地域との協働を軸に、大学とも連携し、健康寿命の延伸をはじめ、高齢者・子育て支援や防災、「西区産」農産物のPRや環境の保全などに取り組み、すべての区民が安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めます。
---------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	人と人がつながり、安心安全に暮らせるまち	
	西区健活チャレンジ (1,776千円)	生活習慣病予防や介護予防など、健康寿命延伸のため、ウォーキングや体操教室、地域団体からの依頼出張教室など多種類の健康教室やイベントを実施し、子どもから高齢者まで、区民がいつまでも元気で、より健康的な生活を送れるよう支援を行います。
	支え合いのまちづくり支援 (4,944千円)	地域での支え合いのしくみづくりを進めるため、研修会やワークショップを開催するとともに、一人暮らしとなった後期高齢者を訪問し必要な支援につなげます。さらに、小中学生認知症サポーター養成講座を開催するほか、農福連携による障がい者自立支援・就労支援を行い、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるまちづくりを支援します。
	西区の子育て応援 (4,000千円)	子育てを支援する各種プログラムを実施するほか、子育て情報をSNS(LINE)により配信し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援するとともに、虐待の未然予防を図ります。加えて、子育て支援関係者の交流を通じ、ネットワークの充実を図ります。
	西区安心安全な地域づくり推進 (4,700千円)	地域防災力強化のため、避難マップ作成や防災訓練などの地域の自主的な取り組みを支援します。また、中学1年生を対象とした自転車安全運転講習会や高齢者を対象とした安全運転指導により、交通安全を進めるほか、防犯の啓発にも取り組みます。
	都市と農村が融合するまち	
	西区特産農産物 魅力発信・ブランディング (3,260千円)	西区の特産農産物の魅力を県内外に発信し、知名度向上とブランド化、消費拡大を推進します。また、農商工連携により、国のGI登録された「くろさき茶豆」や、食と花の銘産品の新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の高付加価値化に取り組みます。
	「食×農」体験プログラム実施 (1,800千円)	区内の小中学校と連携し、児童に地場農産物や農業を学び体験する機会を提供することで、子どもたちへの食育と地場農産物の消費拡大を推進します。また、農を学ぶ場として農業体験教室を開催し、農への理解を深めます。
	だれもが学び合える学術と文化のまち	
	西区スポーツ健康プロジェクト (960千円)	区民のスポーツ(運動)活動を普及・推進し、体力の向上や健康増進、児童・生徒の健全育成を図ります。また、スポーツを通じた区民の交流の場を提供するとともに、体を動かすことの楽しさや喜びを感じてもらいながら、継続して取り組むきっかけづくりや意識づけに重点を置いた事業を実施します。
	豊かな自然と快適な住環境を大切にすまち	
	未来につなぐきれいなまちづくり (1,900千円)	ごみのない、きれいなまちづくりを推進するため、地域と連携して西区の環境美化活動に取り組みます。また、子どもたちが環境学習する機会を充実させ、環境保全への関心と意識を育みます。
	西区「農地と保安林」機能維持・向上 【新規】(700千円)	西区で課題となっている耕作放棄地の解消に向け、耕作放棄地対策の取り組みを支援します。また、海岸保安林の環境整備を図るとともに、保安林整備活動を行うボランティア団体等の育成・強化を図ります。
	西区を堪能 まち歩き・観光ツアー (1,780千円)	区内に点在する魅力ある自然景観や史跡に加え、新たに俳句や工場見学を組み込んだ観光コースを企画造成し、旬の特産農産物の収穫体験などを組み合わせた、まち歩きや観光ツアーの実施により、区の魅力の再発見と交流人口の拡大を図ります。
	地域と区役所が共に歩むまち	
出勤！西区地域盛り上げ隊(中学生みらいデザイン編) (500千円)	次代を担う子どもたちが、地域をより良く知り、関心を高めることを目的に、課題解決の方法を、地域の方と共に考えるワークショップを開催します。また、家族等と話し合う機会を設け、幅広い世代の住民から地域に目を向けてもらう契機とします。	
西区への愛着を育む～魅力お届け事業 【拡充】(1,930千円)	人口減少に対応し、学生の定住を促進するため、区内大学と連携し、学生が主体となった区の魅力発信を行います。また、西区かがやき大使や新たに創設するサポーターにより区の魅力を発信します。新川開削200年を記念し、西区出身の著名人によるシンポジウムを開催することにより、その魅力のPRと地域の一体感の醸成を図ります。	

<b>西蒲区 予算の概要</b>	西蒲区の魅力である「食・農業」と「観光」を活用し区内外に発信するとともに、健康寿命の延伸や子育て支援、地域防災力の向上に努め、交流人口の拡大と地域の活性化を図り、人と人があたたかくつながるまちづくりを進めます。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区としての予算	魅力あふれる農水産物を供給するまち	
	にしかん環境にやさしい農業実践～環境配慮型農業の推進～ (1,000千円)	農家組合や生産者部会が行う環境配慮共同宣言の策定を支援するとともに、一連の取り組みについて公表・PR等を行い、農業者と一般市民の相互信頼を醸成し、環境配慮型農業の実践を進めます。
	新たな産地づくりプロジェクト (2,000千円)	平成30年度に西蒲区推進品目に定めた農産物のうち「珍しい野菜シリーズ」を「にしかんなない野菜」としてブランド化し、モデル生産者による試験栽培・試験販売を行います。
	観光とレクリエーションのまち	
	にしかん観光誘客促進 (4,950千円)	県外や海外からの誘客促進を図るため、歴史文化的につながりのある旧西蒲原地域の観光資源を巡るツアーの造成に向けた仕掛けづくりを行うほか、台湾をターゲットに観光プロモーションを行い、外国人誘客を促進します。
	西蒲映画の活用 (2,800千円)	西蒲区の魅力を題材として制作した西蒲映画3部作を、インターネットや各地のイベント、映画館等で上映し、西蒲区の魅力を広く伝え、交流人口の拡大や移住希望者の増加につなげます。また、海外に向けての発信を強化し、外国人誘客を促進します。
	角田山麓まちづくり (2,050千円)	地域や関係団体と連携し、新たな賑わいスポットを創生するとともに、観光客の利便性と角田山麓来訪者へのサービスを向上することで、交流人口の拡大や地域経済の活性化を図ります。
	にしかん健康プロジェクト～はじめの一步 つづける一步～ (2,900千円)	健康寿命の延伸を目指し、子どもからお年寄りまで「栄養」「運動」「お口の健康」の大切さを普及します。西蒲区の地域特性を踏まえた「運動」の知識の普及と実践に取り組みます。
	にしかんスポーツサポート (700千円)	スポーツを通じた健康づくり、スポーツ活動の活性化を図るため、ランニング教室を開催するなど、スポーツに親しむ機会の提供と支援を行います。
	人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち	
	にしかん地域防災共育【新規】 (2,300千円)	災害被害の最小化を目指す「減災」の考え方を基本に、「地域と共に育む自助・共助」をテーマに中学生を対象とした防災教育を行うほか、小規模な自主防災会等が行う防災訓練や防災資機材整備に対して助成を行います。
	西蒲区子ども環境プロジェクト (1,200千円)	豊かな自然に恵まれた美しい西蒲区を、未来の子どもたちに残すため、子どもたちを対象に環境イベントなどを開催し、環境やリサイクルに対する意識の醸成を図ります。
	ふれあい、支えあう子育て支援【新規】 (2,000千円)	子育てへの不安や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めるほか、音と音楽が持つ様々な力を活用して子どもの情緒の安定やコミュニケーション能力の向上を目指すミュージックセラピーなどを開催します。
	地域で支える「いきいきお達者プロジェクト」 (3,700千円)	高齢者の見守り訪問や専門職による介護予防の取り組みなどを行うことで、高齢化率の高い西蒲区において、高齢者が心も身体も健康（お達者）で安心して過ごせ、共に支え合うことができる地域づくりを進めます。
	主な事業	にしかん観光周遊バス試験運行 (3,000千円)

# 令和2年度 区自治協議会提案事業（概要）

複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、区自治協議会の提案をその主体的な取り組みのもとに事業化します。

※ 現時点でのものであり、今後変更となる場合があります。

区	事業名	事業概要
北区	北区交通マップ作成 (800千円)	区内の多様な生活交通網を集約したマップを作成し、その利用方法についても併せて掲載、広く情報提供することで、公共交通の利用を促進するとともに、高齢者の外出を促し、健康寿命の延伸に繋がります。
	福祉教育部会だより発行 (700千円)	子どもたちの育成環境を改善するため、未就学児、小学生、中学生の各世代に合った保護者向けの「福祉教育部会だより」を発行し、子育てについての大切なことや支え合いの地域づくりについて学び機会を設けます。
	福島潟賑わい創出 (1,500千円)	福島潟のラムサール条約登録に向け、啓発用パネルの移動展示及びパンフレットの配布を行い、区民の理解を深め、機運醸成を図ります。また、福島潟で環境イベントなどを開催し、自然環境の保護及び魅力発信を図ります。
東区	高齢者の安心安全プロジェクト (1,500千円)	誰もがいつまでも安心して笑顔で暮らせる住みよい東区を目指し、関係機関と連携を図り、高齢者の交通安全や防犯対策に取り組みます。
	子どもの未来応援プロジェクト (1,500千円)	東区に住む子どもたちの明るい未来のため、子どもを取り巻く環境や地域との関わりについて、調査・研究し、地域課題の解決に取り組みます。
	公共交通の利用促進プロジェクト (1,500千円)	「東区生活交通改善プラン」に基づき、公共交通の利用促進の方策を検討するとともに、区バスを活用したまちの活性化に取り組みます。
中央区	身近な課題から広げる 協働のまちづくり (1,500千円)	区自治協議会が地域の課題解決や活性化につながる取り組みを提案し、深掘り調査や効果検証するためのモデル事業など、4つの専門部会ごとに、下記をテーマに取り組みます。 ①古町・本町商店街の活性化 ②地域でつくるささえ愛支援事業～赤ちゃんからお年寄りまで～ ③子どもを守る・育てる～新潟の歴史から学ぶ防災まち歩き～ ④住環境の再生（公共交通の利用促進、空き家対策など）
江南	江南区魅力発信プロジェクト (1,000千円)	江南区をPRできるイベント等を契機に、江南区のさらなる魅力発信や自治協議会の認知度向上につなげます。
	多世代交流“みらい”プロジェクト (1,000千円)	子どもから高齢者まで、多世代が交流する事業を検討・実践することで、コミュニティの活性化や、暮らしやすい“みらい”の地域づくりにつなげます。
	誰でも安心して安全に暮らせる まちづくりプロジェクト (1,000千円)	江南区に住む子どもから高齢者まで、すべての人々が安心して暮らせるように、防犯、防災、交通安全、福祉などを重点に地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。
	地域課題解決サポートプロジェクト (2,000千円)	人口減少対策に向けた各地域でのワークショップの結果を踏まえ、地域の課題解決やコミュニティの維持・向上につながる地域主体の取り組みを支援します。

秋葉	課題解決きらめきサポートプロジェクト (2,280千円)	「きらめく」秋葉区に向けて、区自治協議会が地域の課題解決につながる事業を広く募集し協働することで、地域の人財を発掘し、取り組みが進化するようサポートを行います。
	秋葉区住民幸福度調査 (1,111千円)	秋葉区在住者（中学生以上）を対象に幸福度に関するアンケート調査を実施し、秋葉区に住む幸せを数値化して内外に発信するとともに、さらに幸せを感じられるまちづくりのための課題を明確化します。
	地域と福祉施設の連携づくり (100千円)	区自治協議会が、地域との連携を求めている福祉施設と地域とのつなぎ役となり、情報交換・意見交換できる場を設けることで、災害時に顔が見え協力し合える関係づくりを目指します。
	公共交通利用促進 (250千円)	区内の公共交通情報を発信し、利用促進を図るため、区バス・住民バス及び区内を運行する路線バスのルート・ダイヤや、新津駅を発着する電車の時刻表等を掲載したガイドを作成・発行します。
	コミュニティFMを活用した自治協議会PR事業 (879千円)	区自治協議会の認知度向上及び区の魅力発信のため、秋葉区ならではのコミュニティFMを活用し、委員自らも番組やCMの制作に関わり広報活動を行います。
南区	南区公共交通のPR 南区防犯・防災の啓発 (1,000千円)	南区の公共交通機関の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成や区バスの車内装飾等を行います。 また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、防犯・防災に係る啓発活動やグッズの作成等を行います。
	南区「家族ふれ愛月間」 南区出会いの場づくり (1,500千円)	家族の繋がりを大切に、温かい家庭を育むことを目的とした「家族ふれ愛月間」のさらなる定着及び拡充を図るため、講演会や絵画・川柳展を開催します。また、少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住の促進を目的として、独身の男女を対象に出会いの場づくりイベントを開催します。
	南区の魅力発信 南区スポーツ交流 (1,000千円)	曾我・平澤記念館などの文化資源の掘り起しや農業体験により、南区の様々な魅力を区内外に発信します。また、区民のさらなる交流を目的としたスポーツイベントを開催します。
	南区まちづくり活動のサポート (2,500千円)	区内のコミュニティ協議会など地域活動団体から、地域の課題解決につながる事業を広く募集し、区自治協議会が選定して実施します。
西区	管理不全な空き家にしないための啓発 (500千円)	ポスター等を作成・配布し、管理不全な空き家にしないための啓発活動に取り組みます。
	支え合いの大切さを広める標語等の募集 (500千円)	「支え合いとは何か」について考えてもらう契機として標語等を募集し、支え合いの大切さを広めます。
	地域課題解決に向けた事業募集 (1,000千円)	「地域の担い手育成等」「区の魅力発信・賑わい創出」の2つの地域課題の解決に繋がる事業を地域活動団体等から募集し、協働して実施します。
	西区アートフェスティバル (1,750千円)	「音楽・芸能」などに取り組んでいる区内団体等の発表の場として「西区アートフェスティバル」を開催します。学術・文化豊かな西区の魅力を発信し、地域の宝を共有します。
西蒲区	西蒲区スポーツ・レクリエーションの推進 (1,200千円)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い関心が高まっているスポーツ分野に着目し、スポーツ・レクリエーション交流会などの取り組みを通じて、地域の一体感・活力を醸成するとともに、「観光とレクリエーションのまち」を推進します。
	にしかんシルバーサポート (1,500千円)	認知症の方を支える側の視点に立ち、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、講演等により認知症の方への対応を学び、家庭だけでなく地域全体で認知症を支える「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指します。
	お宝発見ツアーの検討 (700千円)	区の観光事業等を実際に体験し、これまで区自治協議会提案事業で養成した「まち歩きガイド」を観光資源の一つとして、点在する他の観光資源とともに有機的につなぐ手法を検討しながら、「観光とレクリエーションのまち」づくりを区と一緒に推進します。

## 6 新規開設施設一覧

※カッコ内の年月は開設予定年月となります

### 【令和2年度開設予定施設】

- 地域活動拠点施設  
・ 湯東地域コミュニティセンター（西蒲区三方 R2年4月）

- 児童福祉施設
- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| ・（仮称）臨海みなとこども園（東区臨海町） | ・（仮称）市之瀬こども園（秋葉区車場）     |
| ・（仮称）白根おおぞら保育園（南区能登）  | ・（仮称）くろさきパステルこども園（西区鳥原） |

#### ○高齢者福祉施設

##### <小規模特別養護老人ホーム>

- |                      |         |        |
|----------------------|---------|--------|
| ・（仮称）特別養護老人ホーム藤花・市之瀬 | （秋葉区車場  | R2年5月） |
| ・（仮称）有徳の家二号館         | （西区小針上山 | R3年2月） |

##### <認知症高齢者グループホーム>

- |                    |         |        |
|--------------------|---------|--------|
| ・（仮称）かえつ福祉会グループホーム | （秋葉区東金沢 | R2年4月） |
| ・（仮称）けあビジョンホーム新潟仏伝 | （北区仏伝   | R2年8月） |

##### <小規模多機能型居宅介護拠点>

- |                    |          |        |
|--------------------|----------|--------|
| ・（仮称）なじみの家きなせや亀田中島 | （江南区亀田中島 | R2年4月） |
|--------------------|----------|--------|

##### <介護医療院>

- |                 |         |        |
|-----------------|---------|--------|
| ・（仮称）葉の郷        | （中央区姥ヶ山 | R2年4月） |
| ・（仮称）黒埼病院 介護医療院 | （西区黒鳥   | R2年4月） |

#### ○産業・文化・教育施設

- ・ 産業振興センター（中央区鐘木 R2年8月リニューアル）
- ・ 新通つばさ小学校新校舎（西区大野 R2年4月）
- ・ 豊栄地区公民館（北区東栄町 R3年2月）  
※北区役所新庁舎内併設

#### ○行政施設

- ・ ふるまち庁舎（中央区古町通7番町 R2年5月）
- ・ 北区役所新庁舎（北区東栄町 R3年2月）

### 【令和3年度開設予定施設】

#### ○児童福祉・文化・教育施設

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| ・（仮称）新潟市文書館（北区太田） | ・（仮称）新和ここの実保育園（中央区新和） |
| ・ 湯東小学校新校舎（西蒲区三方） |                       |

# 資 料 編



# 1 令和2年度会計別予算

(単位：千円)

	令和2年度 予算額 A	令和元年度		比較			
		当初予算額 B	現計予算額 C	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
a 一般会計	391,000,000	392,200,000	400,121,763	▲ 1,200,000	▲ 9,121,763	▲0.3%	▲2.3%
b 特別会計	245,554,036	237,181,013	239,171,597	8,373,023	6,382,439	3.5%	2.7%
国民健康保険事業会計	75,131,706	73,490,628	73,490,628	1,641,078	1,641,078	2.2%	2.2%
中央卸売市場事業会計	1,485,061	1,295,325	1,295,325	189,736	189,736	14.6%	14.6%
と畜場事業会計	255,739	255,043	255,043	696	696	0.3%	0.3%
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業会計	372,263	398,152	398,152	▲ 25,889	▲ 25,889	▲6.5%	▲6.5%
介護保険事業会計	83,543,712	80,811,129	82,579,821	2,732,583	963,891	3.4%	1.2%
公債管理事業会計	75,300,278	72,201,226	72,201,226	3,099,052	3,099,052	4.3%	4.3%
後期高齢者 医療事業会計	9,465,277	8,729,510	8,951,402	735,767	513,875	8.4%	5.7%
a + b 小計	636,554,036	629,381,013	639,293,360	7,173,023	▲ 2,739,324	1.1%	▲0.4%
c 企業会計	124,651,030	125,751,151	125,770,031	▲ 1,100,121	▲ 1,119,001	▲0.9%	▲0.9%
下水道事業会計	67,990,611	70,056,203	70,056,203	▲ 2,065,592	▲ 2,065,592	▲2.9%	▲2.9%
水道事業会計	28,052,388	27,822,683	27,822,683	229,705	229,705	0.8%	0.8%
病院事業会計	28,608,031	27,872,265	27,891,145	735,766	716,886	2.6%	2.6%
合計	761,205,066	755,132,164	765,063,391	6,072,902	▲ 3,858,325	0.8%	▲0.5%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

※ 令和元年度給与改定に伴う影響額は未計上

## 2 令和2年度当初予算額対前年度比較表

(1) 歳入

(単位：千円)

	令和2年度		令和元年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 市 税	134,924,193	34.5%	135,124,369	34.5%	135,124,369	33.8%	▲ 200,176	▲ 200,176	▲0.1%	▲0.1%
2 地方譲与税	3,362,728	0.9%	3,280,346	0.8%	3,280,346	0.8%	82,382	82,382	2.5%	2.5%
3 利子割交付金	82,635	0.0%	200,025	0.1%	200,025	0.0%	▲ 117,390	▲ 117,390	▲58.7%	▲58.7%
4 配当割交付金	505,525	0.1%	442,830	0.1%	442,830	0.1%	62,695	62,695	14.2%	14.2%
5 株式等譲渡所得割交付金	380,189	0.1%	392,264	0.1%	392,264	0.1%	▲ 12,075	▲ 12,075	▲3.1%	▲3.1%
6 分離課税所得割交付金	125,333	0.0%	109,828	0.0%	109,828	0.0%	15,505	15,505	14.1%	14.1%
7 法人事業税	1,130,022	0.3%		0.0%		0.0%	1,130,022	1,130,022		
8 地方消費税	19,343,178	4.9%	14,633,756	3.7%	14,633,756	3.7%	4,709,422	4,709,422	32.2%	32.2%
9 ゴルフ場利用税	17,986	0.0%	19,774	0.0%	19,774	0.0%	▲ 1,788	▲ 1,788	▲9.0%	▲9.0%
10 環境性能割金	110,704	0.0%	29,207	0.0%	29,207	0.0%	81,497	81,497	279.0%	279.0%
11 軽油引取税	5,386,453	1.4%	5,374,266	1.4%	5,374,266	1.3%	12,187	12,187	0.2%	0.2%
12 国有提供施設等助成交付金	9,821	0.0%	8,983	0.0%	8,983	0.0%	838	838	9.3%	9.3%
13 地方特例交付金	1,022,000	0.3%	2,549,568	0.7%	2,549,568	0.6%	▲ 1,527,568	▲ 1,527,568	▲59.9%	▲59.9%
14 地方交付税	57,932,557	14.8%	57,175,000	14.6%	57,175,000	14.3%	757,557	757,557	1.3%	1.3%
普通交付税	54,332,557		53,575,000		53,575,000		757,557	757,557	1.4%	1.4%
特別交付税	3,600,000		3,600,000		3,600,000					
臨時財政対策債	21,632,000	5.5%	24,182,000	6.2%	24,182,000	6.1%	▲ 2,550,000	▲ 2,550,000	▲10.5%	▲10.5%
普通交付税十政 臨時財政対策債	(75,964,557)		(77,757,000)		(77,757,000)		▲ (1,792,443)	▲ (1,792,443)	(▲2.3%)	(▲2.3%)
15 交通安全対策特別交付金	222,444	0.1%	239,888	0.1%	239,888	0.1%	▲ 17,444	▲ 17,444	▲7.3%	▲7.3%
16 石油貯蔵施設等交付金	60,000	0.0%	60,269	0.0%	60,269	0.0%	▲ 269	▲ 269	▲0.4%	▲0.4%
17 負担金及び	859,766	0.2%	1,556,720	0.4%	1,556,720	0.4%	▲ 696,954	▲ 696,954	▲44.8%	▲44.8%
18 使用料及び	8,094,464	2.1%	8,756,734	2.2%	8,756,734	2.2%	▲ 662,270	▲ 662,270	▲7.6%	▲7.6%
19 国庫支出金	67,471,455	17.3%	64,697,520	16.5%	66,860,810	16.7%	2,773,935	610,645	4.3%	0.9%
20 県支出金	20,240,710	5.2%	20,151,363	5.2%	20,384,615	5.1%	89,347	▲ 143,905	0.4%	▲0.7%
21 財産収入	1,184,564	0.3%	1,154,762	0.3%	1,154,762	0.3%	29,802	29,802	2.6%	2.6%
22 寄附金	420,000	0.1%	397,400	0.1%	419,664	0.1%	22,600	336	5.7%	0.1%
23 繰入金	38,657	0.1%	20,418	0.0%	31,418	0.0%	18,239	7,239	89.3%	23.0%
24 繰越金	1	0.0%	1	0.0%	2,894,958	0.7%		▲ 2,894,957	0.0%	▲100.0%
25 諸収入	22,062,115	5.6%	22,604,513	5.8%	22,604,513	5.6%	▲ 542,398	▲ 542,398	▲2.4%	▲2.4%
26 市債(臨時財政対策債は除く)	24,380,500	6.1%	28,676,200	7.2%	31,273,200	7.8%	▲ 4,295,700	▲ 6,892,700	▲15.0%	▲22.0%
(臨時財政対策債を含む)	(46,012,500)		(52,858,200)		(55,455,200)		▲ (6,845,700)	▲ (9,442,700)	(▲13.0%)	(▲17.0%)
自動車取得税交付金			361,996	0.1%	361,996	0.1%	▲ 361,996	▲ 361,996	▲100.0%	▲100.0%
歳入合計	391,000,000	100.0%	392,200,000	100.0%	400,121,763	100.0%	▲ 1,200,000	▲ 9,121,763	▲0.3%	▲2.3%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

※ 令和元年度給与改定に伴う財源は未計上

## (2) 歳出（性質別内訳）

（単位：千円）

	令和2年度		令和元年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 人件費	92,739,838	23.7%	88,376,286	22.5%	88,408,286	22.1%	4,363,552	4,331,552	4.9%	4.9%
2 物件費	45,803,211	11.7%	46,988,523	12.0%	47,558,113	11.9%	▲ 1,185,312	▲ 1,754,902	▲2.5%	▲3.7%
3 維持補修費	7,002,976	1.8%	6,817,451	1.8%	6,937,844	1.8%	185,525	65,132	2.7%	0.9%
4 扶助費	79,777,982	20.4%	81,178,875	20.7%	81,187,975	20.3%	▲ 1,400,893	▲ 1,409,993	▲1.7%	▲1.7%
5 補助費等	37,286,481	9.5%	37,522,120	9.6%	37,713,183	9.4%	▲ 235,639	▲ 426,702	▲0.6%	▲1.1%
6 公債費	45,565,278	11.7%	44,404,226	11.3%	44,404,226	11.1%	1,161,052	1,161,052	2.6%	2.6%
7 出資金貸付金	19,141,574	4.9%	20,055,785	5.1%	20,060,785	5.0%	▲ 914,211	▲ 919,211	▲4.6%	▲4.6%
8 繰出金	21,540,614	5.5%	20,881,812	5.3%	20,881,812	5.2%	658,802	658,802	3.2%	3.2%
9 積立金	384,340	0.1%	551,379	0.1%	2,551,379	0.6%	▲ 167,039	▲ 2,167,039	▲30.3%	▲84.9%
10 予備費	100,000	0.0%	100,000	0.0%	100,000	0.0%				
小計	349,342,294	89.3%	346,876,457	88.4%	349,803,603	87.4%	2,465,837	▲ 461,309	0.7%	▲0.1%
11 建設事業費	41,657,706	10.7%	45,323,543	11.6%	50,318,160	12.6%	▲ 3,665,837	▲ 8,660,454	▲8.1%	▲17.2%
(1) 普通建設	41,657,706	10.7%	45,323,543	11.6%	50,318,160	12.6%	▲ 3,665,837	▲ 8,660,454	▲8.1%	▲17.2%
補助	26,212,042	6.7%	23,670,992	6.0%	27,854,980	7.0%	2,541,050	▲ 1,642,938	10.7%	▲5.9%
単独	15,445,664	4.0%	21,652,551	5.5%	22,463,180	5.6%	▲ 6,206,887	▲ 7,017,516	▲28.7%	▲31.2%
(2) 災害復旧										
歳出合計	391,000,000	100.0%	392,200,000	100.0%	400,121,763	100.0%	▲ 1,200,000	▲ 9,121,763	▲0.3%	▲2.3%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

## (3) 歳出（款別内訳）

（単位：千円）

	令和2年度		令和元年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 議会費	1,029,084	0.3%	1,024,555	0.3%	1,024,555	0.2%	4,529	4,529	0.4%	0.4%
2 総務費	41,616,326	10.6%	46,255,907	11.8%	48,395,976	12.1%	▲ 4,639,581	▲ 6,779,650	▲10.0%	▲14.0%
3 民生費	121,253,391	31.0%	119,566,541	30.5%	119,880,035	30.0%	1,686,850	1,373,356	1.4%	1.1%
4 衛生費	25,987,621	6.7%	25,892,758	6.6%	25,899,058	6.5%	94,863	88,563	0.4%	0.3%
5 労働費	1,267,259	0.4%	1,153,107	0.3%	1,153,107	0.3%	114,152	114,152	9.9%	9.9%
6 農林水産 業費	6,323,645	1.6%	6,686,213	1.7%	6,827,213	1.7%	▲ 362,568	▲ 503,568	▲5.4%	▲7.4%
7 商工費	14,568,702	3.7%	16,576,399	4.2%	16,666,199	4.2%	▲ 2,007,697	▲ 2,097,497	▲12.1%	▲12.6%
8 土木費	55,588,497	14.2%	49,625,199	12.7%	54,600,499	13.6%	5,963,298	987,998	12.0%	1.8%
9 消防費	10,401,336	2.7%	11,481,900	2.9%	11,481,900	2.9%	▲ 1,080,564	▲ 1,080,564	▲9.4%	▲9.4%
10 教育費	59,452,239	15.2%	61,576,505	15.7%	61,832,305	15.4%	▲ 2,124,266	▲ 2,380,066	▲3.4%	▲3.8%
災害復旧費										
11 公債費	45,475,278	11.6%	44,281,226	11.3%	44,281,226	11.1%	1,194,052	1,194,052	2.7%	2.7%
12 諸支出金	7,936,622	2.0%	7,979,690	2.0%	7,979,690	2.0%	▲ 43,068	▲ 43,068	▲0.5%	▲0.5%
13 予備費	100,000	0.0%	100,000	0.0%	100,000	0.0%				
歳出合計	391,000,000	100.0%	392,200,000	100.0%	400,121,763	100.0%	▲ 1,200,000	▲ 9,121,763	▲0.3%	▲2.3%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

### 3 目的税および地方消費税交付金の使途

#### (1) 目的税

##### 【入湯税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	そ の 他	入 湯 税	そ の 他
観 光 振 興	103,905	5,230			22,877	75,798
計	103,905	5,230			22,877	75,798

##### 【事業所税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	そ の 他	事業所税	そ の 他
交 通 施 設 整 備	26,418,107	9,784,698	15,098,900	30,362	1,481,328	22,819
公 園 緑 地 整 備	2,283,235	336,040	534,500	138,016	1,253,982	20,697
上 下 水 道 及 び 廃棄物処理施設整備	15,826,864	4,055,127	10,852,400	119,350	744,313	55,674
教 育 文 化 施 設 整 備	2,272,144	632,650	1,337,900		297,989	3,605
医 療 及 び 社 会 福 祉 施 設 整 備	3,813,408	1,919,519	1,484,000		404,990	4,899
防 災 関 連 事 業	665,566		376,600	66,987	219,326	2,653
市 街 地 開 発 事 業	809,360	403,890	405,400		50	20
市 場、と畜場又は火葬場整備	33,300		33,300			
住 宅 施 設 整 備						
計	52,121,984	17,131,924	30,123,000	354,715	4,401,978	110,367

※事業所税（4,633,662千円）の5%は事業所税徴収に要する費用に充当

##### 【都市計画税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	そ の 他	都市計画税	そ の 他
都 市 計 画 事 業	25,957,896	10,082,129	15,665,600	3,498	57,115	149,554
街 路	10,301,223	5,602,300	4,677,700	3,498	4,899	12,826
公 園	312,500	75,000	217,500		5,527	14,473
下 水 道	14,534,813	4,000,939	10,365,000		46,670	122,204
市街地開発事業	809,360	403,890	405,400		19	51
土 地 区 画 整 理 事 業						
地 方 債 償 還 額	28,991,739				8,012,217	20,979,522
計	54,949,635	10,082,129	15,665,600	3,498	8,069,332	21,129,076

(2) 地方消費税交付金

令和2年度予算における市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

- (歳入)
- ・市町村交付金（社会保障財源化分） 99.7億円
- (歳出)
- ・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 99.7億円

【一般会計 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】 (単位：千円)

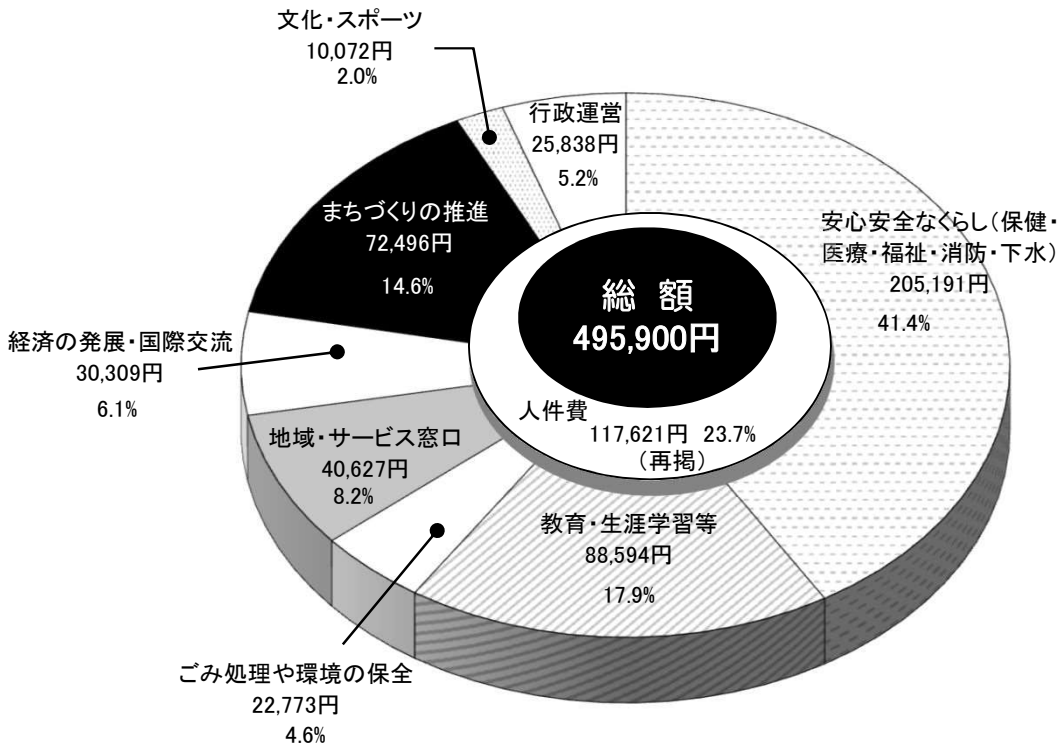
区 分	事業費	財 源 内 訳					
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国県支出金	起 債	そ の 他	社会保障財源化分の市町村交付金	そ の 他	
社会福祉	社会福祉事業	1,219,117	227,143		33,251	4,119	954,604
	母子福祉事業	2,680,518	837,104		21,100	295,168	1,527,146
	児童福祉事業	43,435,615	26,778,015	265,000	2,226,551	2,587,810	11,578,239
	障がい福祉事業	22,094,549	13,312,572	8,400	313,602	1,165,443	7,294,532
	生活保護事業	17,372,734	13,030,567			805,300	3,536,867
	高齢者福祉事業	13,473,966	2,107,051	1,240,700	100,960	1,452,598	8,572,657
	小 計	100,276,499	56,292,452	1,514,100	2,695,464	6,310,438	33,464,045
社会保険	介護保険事業	13,051,303	707,643			2,586,992	9,756,668
	国民健康保険事業	5,833,784	2,807,310			330,141	2,696,333
	小 計	18,885,087	3,514,953			2,917,133	12,453,001
保健衛生	保健衛生事業	5,655,048	696,751	4,600	50,755	100,900	4,802,042
	保健所事業	23,950	45		50		23,855
	保健予防事業	6,750,483	306,021		65,091	639,026	5,740,345
	小 計	12,429,481	1,002,817	4,600	115,896	739,926	10,566,242
合 計	131,591,067	60,810,222	1,518,700	2,811,360	9,967,497	56,483,288	

※精査の結果、数値を変更することがあります。

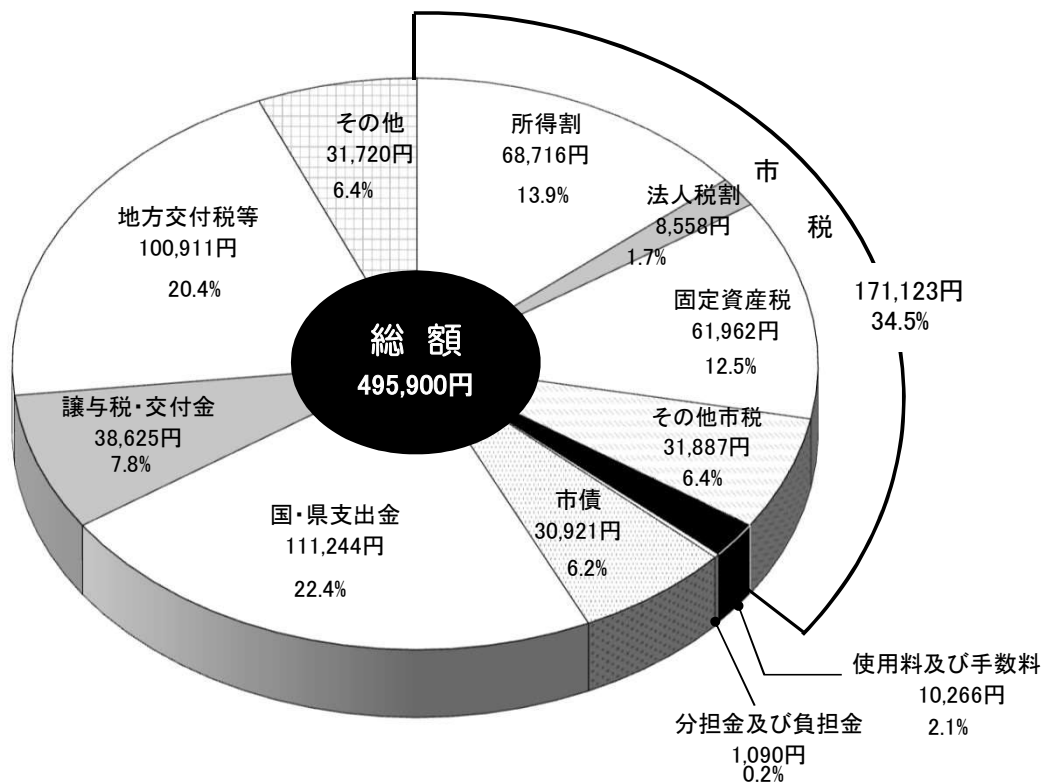
- 主な事業
- ・ 保育園，認定こども園等における子ども・子育て支援
  - ・ ひまわりクラブにおける支援
  - ・ 障がい福祉サービス事業
  - ・ 高齢者を地域で支えるまちづくりの推進（地域包括ケアシステムの深化・推進）
  - ・ 健康寿命の延伸に向けた取り組み
  - ・ 予防接種費

## 4 市民一人当たりの予算の内訳など

### (1) 市民一人当たりのサービスコスト



### (2) サービスに充てる収入内訳



### (3) 新潟市の一般会計予算を家計に例えると

市の財政状況を身近に感じて頂くため、一般会計の「3,910億円」を『391万円の家計』に例え、過去（政令市移行時及び前年度）と比べてみました。

#### ◆家庭の年代別人数構成の推移(H19年度を6人家族とした場合)

年度	H19	R元	R2
子どもの人数(人) (0~14歳)	1	0.88	0.87
働き盛りの人数(人) (15~64歳)	4	3.57	3.52
高齢者の人数(人) (65歳以上)	1	1.33	1.35
計	6	5.78	5.74

- 家族人数全体は、減少傾向にあります。
- 内訳では、子どもと給料・パート収入を確保する働き盛りの人数が減少傾向にある一方、定年退職を迎えた祖父母などの高齢者人口は平成19年度と比べて約3割増加しました。
- 働き盛りの人数が減り、それ以外の人数が増えれば、その分働く世代の負担が大きくなります。

※住民基本台帳人口に基づき新潟市試算

#### ◆収入

年度	H19	R元	R2
●給料・諸手当 (市税, 使用料, 諸収入など)	165万円 (50.1%)	169万円 (43.1%)	168万円 (42.9%)
●パート収入等の副収入 (地方交付税, 地方譲与税など)	77万円 (23.4%)	109万円 (27.8%)	111万円 (28.5%)
●親族からの支援 (国・県支出金)	45万円 (13.6%)	85万円 (21.7%)	88万円 (22.4%)
●預金の取崩し (基金繰入)	7万円 (2.1%)	0万円	0万円
●ローン (市債(臨時財政対策債を除く))	36万円 (10.8%)	29万円 (7.4%)	24万円 (6.2%)
計	330万円	392万円	391万円
預金残高(主要3基金の残高)	32万円	4万円	6万円



- 収入では、「給料・諸手当」はほぼ昨年と横ばいでした。「親族からの支援」が3万円増えたのは幼児教育無償化の影響で国や県から市を援助するお金が増えたことによるものです。
- また、平成19年度は収入の不足分を預金に頼ってきましたが、預金残高が少なくなったため、家計の節約などを行い、令和元年度から預金額を少しずつ増やしています。

#### ◆支出

年度	H19	R元	R2
●日常生活費 (人件費, 物件費, 維持補修費など)	151万円 (45.6%)	186万円 (47.4%)	188万円 (48.1%)
●医療費など (扶助費, 介護費用など)	65万円 (19.6%)	105万円 (26.8%)	104万円 (26.6%)
●家の増改築, 車・家具購入など (建設事業費など)	63万円 (19.2%)	46万円 (11.7%)	42万円 (10.8%)
●ローン返済 (公債費など)	51万円 (15.5%)	55万円 (14.0%)	57万円 (14.5%)
計	330万円	392万円	391万円
ローン残高(市債残高) カッコは臨時財政対策債を除いた額	369万円 (311万円)	640万円 (399万円)	639万円 (388万円)



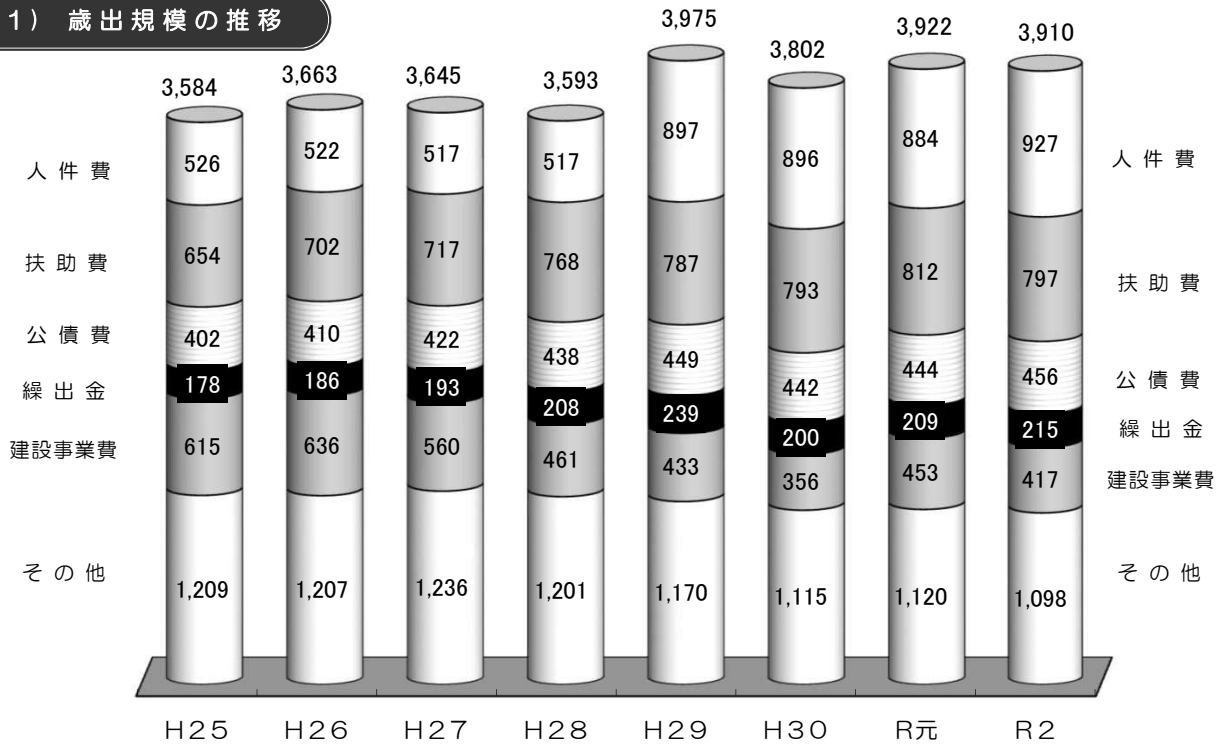
- 支出では、少子高齢化に伴って令和元年度に引き続き「医療費など」が高い割合を占めています。
- また、「家の増改築など」は平成19年度比で減少していますが、それまではローンを組みながら増改築を実施してきたため、ローン残高は大きくなっています。
- ローン残高を減らし、「医療費など」の増をカバーするためにも、引き続き家計の見直しを行っていく必要があります。



## 5 歳出の詳細について

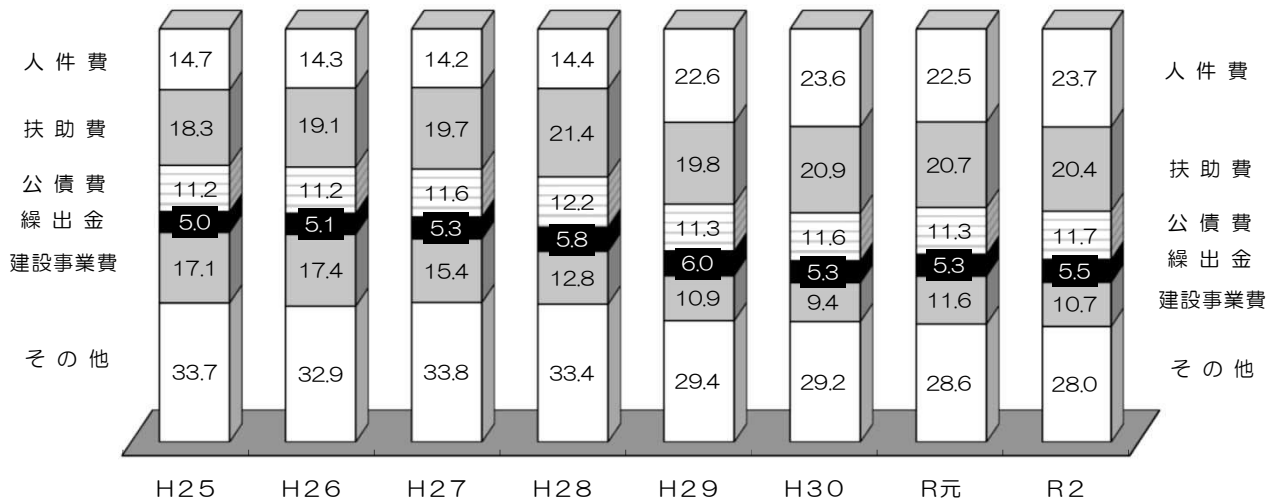
単位：億円

### (1) 歳出規模の推移



### (2) 歳出構成比の推移

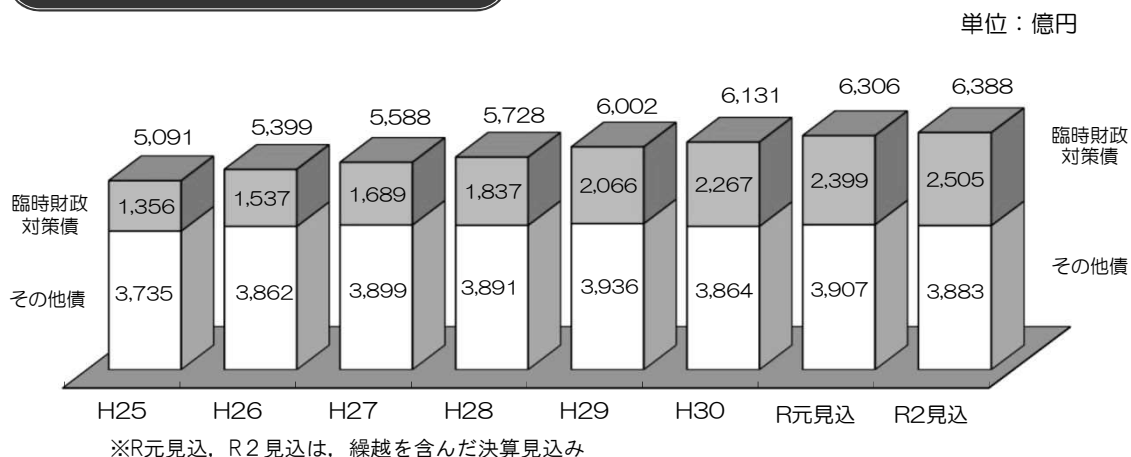
単位：%



人件費の割合は、平成29年度から義務教職員に係る給与負担等が移譲されたことに伴い増加し、その影響で他の主な割合は減少しました。また、扶助費は少子・超高齢社会への対応や医療給付費などの増加により、伸びていくものと予想されます。

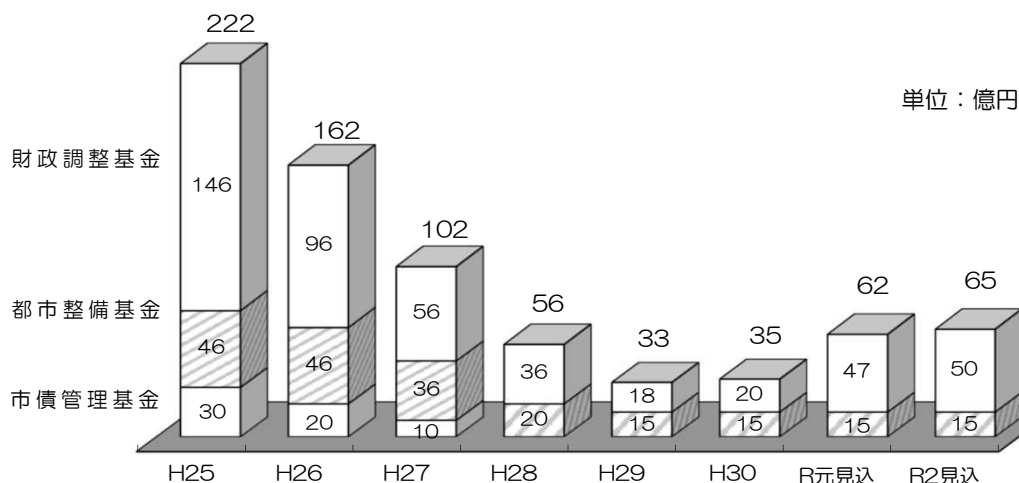
今後も、真に取り組むべき重要課題へ限られた経営資源を的確に投資していくため、集中改革プランに基づき、社会情勢の変化や市民ニーズに即した事務事業の最適化を図ってまいります。

### (3) 市債残高（一般会計）の推移



市債残高については、普通交付税の振り替わりである臨時財政対策債の増加などから、令和2年度末では、6,388億円の市債残高が見込まれています。  
 今後も公債費負担には配慮し、真に必要な事業の選択と集中を図り、後世に過大な負担を強いることのないよう、健全な財政運営に努めます。

### (4) 基金現在高の推移



※令和元年度決算処理で2億円を積み増す前提

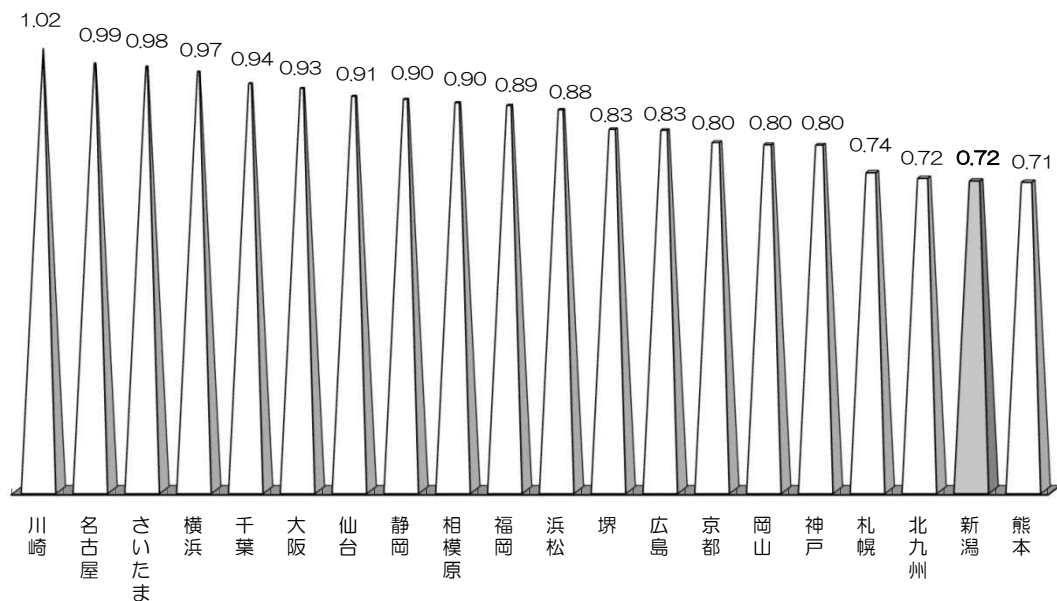
本市の財政状況は、市税収入が伸び悩む中、社会保障関係費や公債費のほか、施設の維持補修費の増加などにより、基金の取り崩しによる財政運営が続いてきましたが、平成30年度当初予算編成からは、基金の取り崩しを行わず、収支均衡を図っています。

引き続き、建設事業の厳正な事業選択や、より一層の事務事業見直しによる歳出抑制を徹底するとともに、さらなる歳入確保に努め、基金に頼らず収支均衡を図る「持続可能な財政運営」を行っていきます。

## 6 他都市との財政状況の比較（平成30年度普通会計決算）

本市の財政状況を、他の政令市の決算と比較してみました。  
指標により大きいほうが良好であったり、逆に小さい数値のほうがより健全であると判定されるものがありますが、以下の比較は左側に位置する団体ほど相対的に良好な財政状況であると言える並びになっています。

### (1) 財政力指数



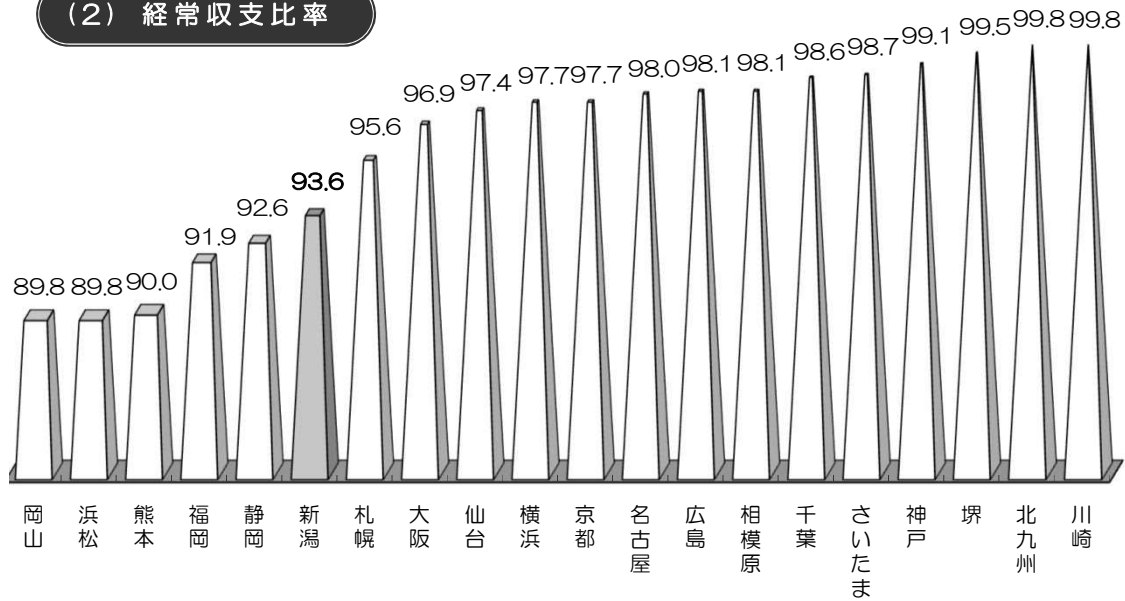
#### ◆ 財政力指数

地方公共団体の財政力を表す指標で、その団体が標準的に収入しうる市税などの歳入を分子に、その団体が標準的水準で行政を行った場合に要する経費を分母に計算するものです。

したがって、「1」を超える場合には標準的な財政需要以上に税収などの収入が得られると考えられていることになります。

本市の場合、他の政令市に比べ低い水準にあることから、拠点性を高める取り組みの強化を初め、企業誘致や雇用の確保、交流人口の拡大などによる地域経済の活性化に積極的に取り組むことにより、安定した税源の涵養に努めます。

## (2) 経常収支比率

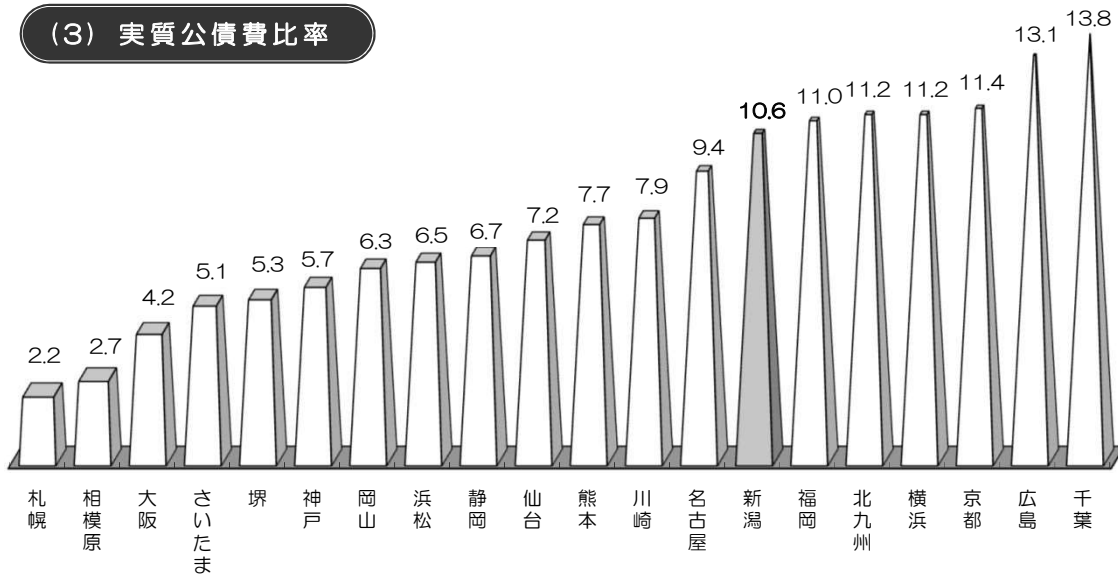


### ◆ 経常収支比率

財政構造の弾力性を表す指標で、市税などの経常的に歳入される一般財源に対し、人件費、扶助費、公債費などの義務的な経費が、どれだけ占めているか比率で示されています。

本市は他の政令市に比べ良好な位置にあり、より柔軟性があると言えますが、この比率が低いほど臨時的な財政需要に対し柔軟に対応できることから、必要な施策に取り組みながら、経常収支比率の更なる低減に努めていきます。

## (3) 実質公債費比率

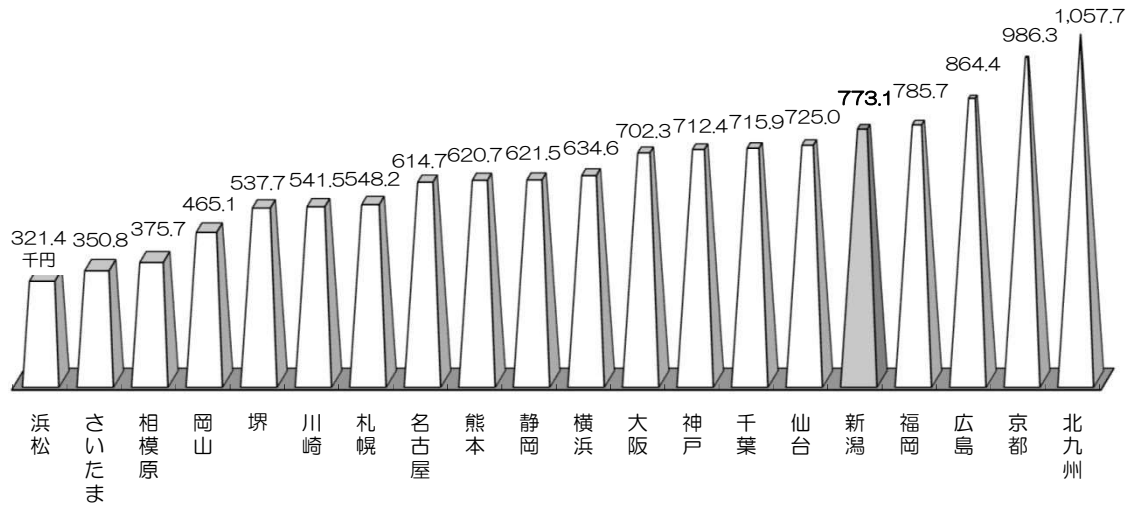


### ◆ 実質公債費比率

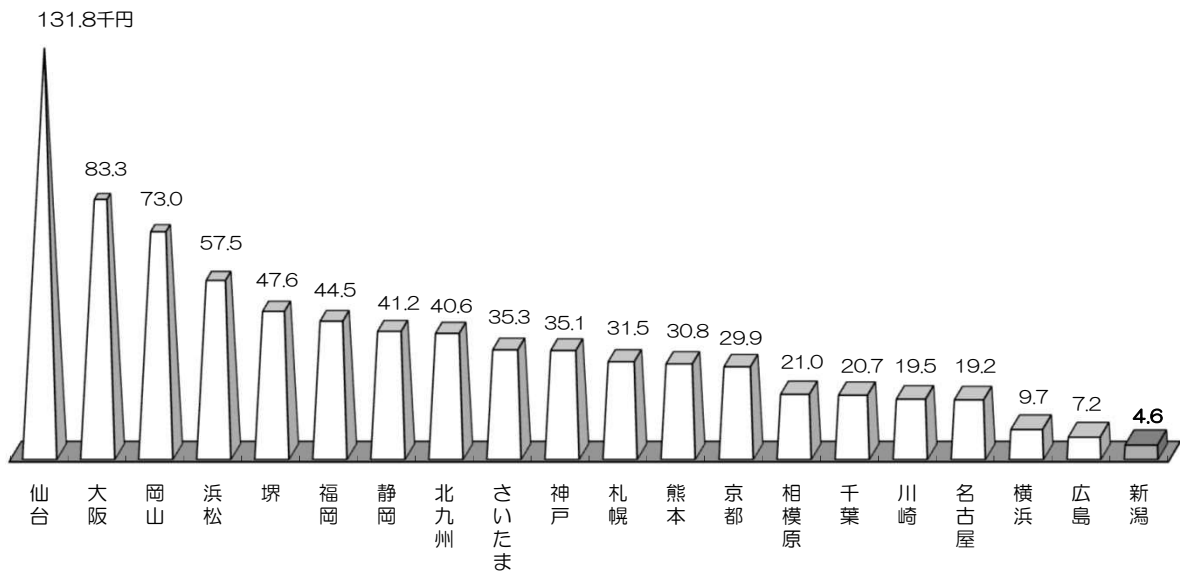
地方公共団体における、公債費による財政負担の度合いを判断する指標で、この数値が「18.0」以上になると総務省の許可なしでは市債の発行ができなくなります。

本市は、他の政令市と比べ中間よりやや下位に位置しています。数値が低ければ低いほど、市民の皆様の公債負担が低くなることから、市債を発行する場合、償還の際に交付税で措置されるいわゆる有利な地方債の発行を心がけるなど、今後とも、その低減に努めていきます。

#### (4) 地方債現在高（一人当たり）



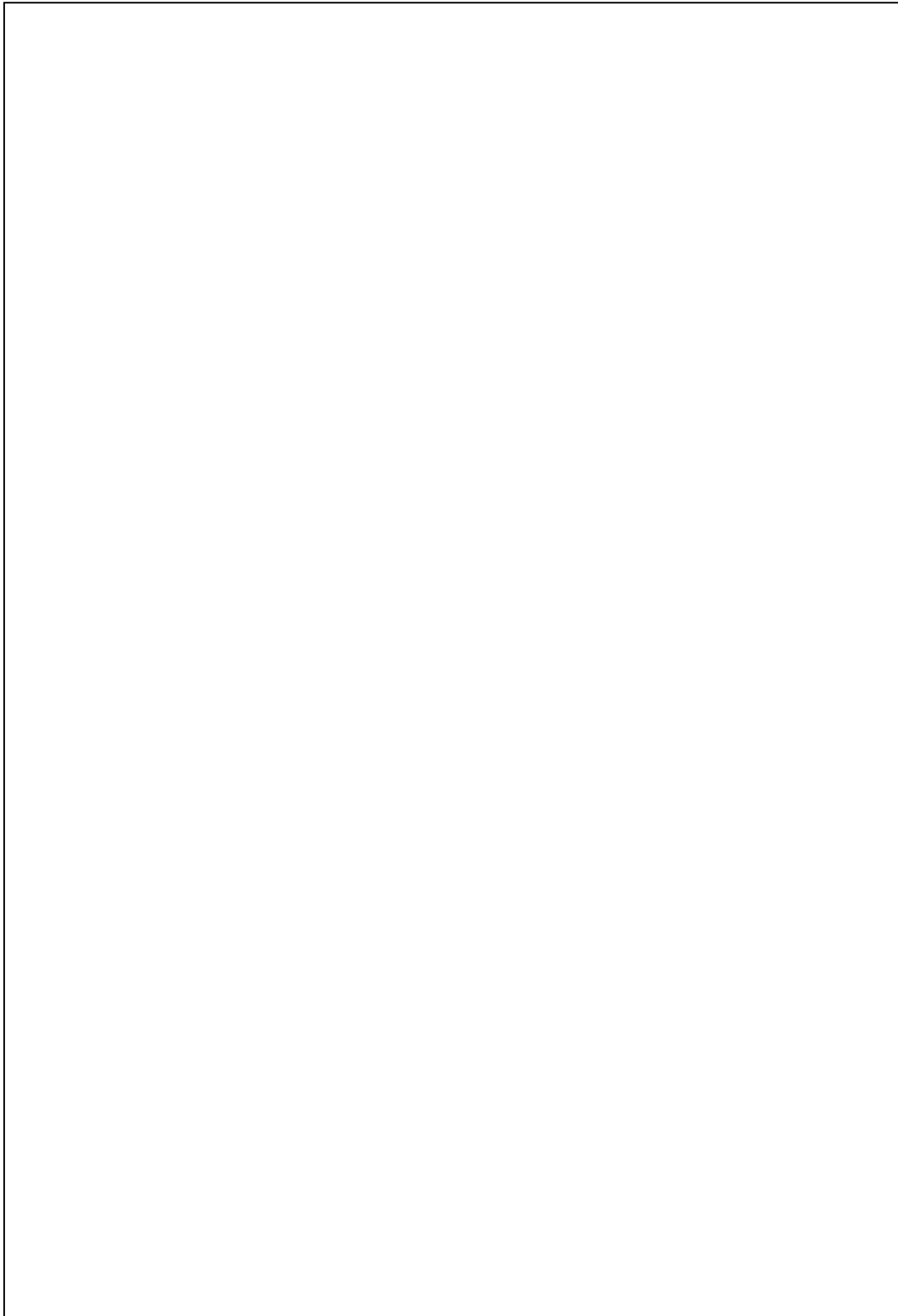
#### (5) 積立金現在高（一人当たり）



一人当たりで見ただけの場合、地方債現在高は、他の政令市と比べ中位よりやや高め、積立金現在高は最下位に位置しています。

地方債残高の増加や積立金の減少は、将来世代への負担に繋がることから、今後は、更なる改革を推し進め、基金に頼らず収支均衡を図り、持続可能な財政運営を行っていきます。

## **memo**

A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for writing a memo. The box is positioned centrally on the page, below the 'memo' header.

令和2年度当初予算編成について（別冊）  
さらなる成長に向けた重点課題への取り組み（事業概要）

令和2年2月  
新潟市

# さらなる成長に向けた重点課題への取り組み

## 事業概要 目次

<b>「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟 ～主な取り組み～</b>	・・・ 1
「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟	
<b>「にいがた未来ビジョン」各都市像の取り組み</b>	・・・ 7
<b>市民と地域が学び高め合う、安心協働都市</b>	・・・・・・・ 8
□ ずっと安心して暮らせるまち	
□ 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち	
□ 学・社・民の融合による教育を推進するまち	
□ 地域力・市民力が伸びるまち	
<b>田園と都市が織りなす、環境健康都市</b>	・・・・・・・ 19
□ 地域資源を活かすまち	
□ 人と環境にやさしいにぎわうまち	
□ 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち	
<b>日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市</b>	・・・・・・・ 26
□ 新潟にふさわしい役割を果たし成長する拠点	
□ 雇用が生まれ活力があふれる拠点	
□ 魅力を活かした交流拠点	
□ 世界とつながる拠点	
<b>新潟の総力を結集して取り組む「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」</b>	・・・ 37
(1) 「しごと」 新たな産業集積による雇用創出	
(2) 「しごと」 創造交流都市としての拠点性を活かした交流人口の拡大	
(3) 「ひと」 ライフステージに応じた一貫した支援による少子化の克服	
(4) 「まち」 地域力・市民力を活かした誰もが安心して暮らせるまち	

※「令和2年度当初予算編成について～主要な取り組みの概要～」P13～P36に掲載した事業の概要を記載しています。



「全国とつながる」, 「世界とつながる」  
拠点都市・新潟

～ 主な取り組み ～

「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟 ～主な取り組み～

人口減少社会への対応

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
市内就労の促進	2,462	経済団体や地元大学などと連携した企業研究セミナーの開催やホームページなどによる企業情報の発信を行い、若者の地元就職への意識醸成を図ります。
学生×地域の魅力探究プロジェクト	【拡充】 4,400	市内外の大学生等による地域の課題を解決するプロジェクトの実施を通じて、地域と継続的なつながりを持ち続ける関係人口の創出・拡大に取り組みます。
地域と学校パートナーシップ事業	【拡充】 135,550	「学・社・民の融合」による教育を進めるため、学校に地域教育コーディネーターを配置して、学校教育活動の充実を図るとともに、社会教育施設（公民館・図書館など）や地域活動を結びネットワークづくり、協働事業を推進します。
保育士宿舍借り上げ支援事業	【新規】 11,520	保育の担い手の県外流出抑制及び県外からの移住促進を兼ねた保育人材確保と定住人口増加を目的に、保育士宿舍の借り上げを行う市内民間保育事業者へ費用の一部を補助します。
企業参加型奨学金返済支援事業	【新規】 3,000	奨学金の返済を抱える新規学卒者等の経済的負担を諸手当等により支援する企業を市が支援することで、若者の市内就労の促進と企業の人手不足解消へとつなげます。
社員幸福度向上応援事業	【新規】 4,100	企業の多様で柔軟な働き方の実践に向け、社員の幸福度向上を図る市内中小企業の取り組みを支援します。
働きがいのある新潟地域創造事業	2,500	中小企業の団体が行う「地域で人を育成・採用する仕組み」を構築することにより、若者から選ばれる新潟地域として人口の流出抑制へとつなげます。
東京圏から移住・就業する方への支援	64,400	東京圏から移住し、県のマッチングサイトに掲載された企業に就業した方を対象に、移住支援金を支給します。

拠点性の向上

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
都市計画マスタープランの改定	【新規】 19,000	社会・経済情勢など本市を取り巻く環境の変化に対応するため、策定から10年が経過した「新潟市都市計画基本方針（都市計画マスタープラン）」について、今後を見据えた改定を行い、将来にわたり持続可能な都市づくりを推進します。
都市デザインの推進	【拡充】 18,180	「新潟都心の都市デザイン」をもとに、新潟駅～万代～古町を結ぶ都心軸を中心に回遊性の向上や、新たな賑わい創出につなげるため、公民連携による“居心地よく、歩きたくなるまちなかづくり”を推進します。
都心部の戦略的な再開発促進（都市再生緊急整備事業）	【新規】 1,000	本市の拠点性向上のため、民間活力をさらに引き出し、都心部の再開発事業を促進する都市再生緊急整備地域の指定に向けた検討を行います。
緑のまちなか空間創造	【新規】 20,000	新潟駅万代広場や東大通を中心とした都心部にみどり豊かな「政令市としての風格」が感じられ、人が歩きたくなる空間を創出することで、本市都心部の都市デザインの具現化につなげ、選ばれるまちになることを目指します。
新潟駅周辺地区の整備	10,110,573	着実に進展する鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通を確保するとともに「日本海拠点都市にいがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、鉄道高架化や幹線道路及び駅前広場の整備を進めます。
	【2月補正】 674,000	
新潟空港の利用活性化促進	【拡充】 86,600	県や関係団体との連携を強化のうえ、新規路線の誘致や既存路線の維持・拡充に取り組み、新潟空港の利用を活性化させることで、本市の拠点性向上につなげます。
新潟港の利用促進	2,900	新潟港の利用促進を図るため、コンテナ貨物の輸出支援、ポートセールス、港湾施設の整備促進等に取り組みます。
クルーズ船の誘致推進	【拡充】 23,300	クルーズ船社・乗客等への新潟市・新潟港のアピールや寄港時の歓送迎対応を強化し、寄港回数を増加させることで、交流人口の拡大による地域経済の活性化や、みなとまち新潟の魅力向上につなげます。

「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟 ～主な取り組み～

古町通7番町地区第一種市街地再開発事業の推進	809,360	地権者で構成される市街地再開発組合が実施する事業であり、旧大和新潟店の建物と隣接する建物とを再開発することで、賑わい創出を実現し、古町地区の活性化に寄与するよう、再開発組合に対して事業費の一部を国とともに助成します。
万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進	372,800	新潟駅万代口の正面、都心軸上における共同住宅の建設に伴い、不足している公共空間の確保等の整備を図り、都心居住に寄与するよう、民間事業者に対して事業費の一部を国とともに助成します。
	【2月補正】 103,200	
バス交通による拠点性の向上 (バス検索サイトの多言語化など)	【新規】 24,000	バス乗降時の負担を軽減するバリアレス縁石を備えたバス停留所の社会実験を行うほか、交流人口の拡大に向け、貸切バス等需要見込調査を実施します。また、いいがた新バスシステム時刻・運賃検索サイトを多言語対応(英・中・韓)するとともに観光循環バス及び区バスの位置情報検索機能を追加することで、市民のみならず、国内外からの来訪者にとってわかりやすく、満足度の高いバス利用環境を構築します。
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進	【拡充】 69,700	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿受け入れとそれに伴う交流事業を実施します。また、パブリック・ビューイングや、聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバルを開催します。
外国人の誘客促進	【拡充】 66,000	様々な自治体や民間事業者と連携し、情報発信や海外セールス、メディア招聘などの取り組みの強化を図ることで、さらなる訪日外国人観光客の誘致を推進し、交流人口の拡大による地域経済の活性化につなげます。
観光客おもてなし態勢の促進	【拡充】 20,000	国内外の観光客から本市での滞在を楽しみ、満足してもらえるよう、民間事業者が取り組む体験型観光の充実やインバウンドの受入環境整備に対して支援を行うほか、新潟空港、新潟駅、古町といった拠点において、公益財団法人新潟観光コンベンション協会と連携し、おもてなし態勢の整備を進めます。
食文化創造都市の推進	27,249	食と農と文化を融合した創造的なまちづくりを推進するため、食文化を通じて地域の魅力を体験する「ガストロノミー(食文化)ツーリズム」の構築を図るほか、本市の食の魅力発信を担う人材を育成するため、若手料理人への支援を行うことで、みなとまちと田園に育まれた本市の食文化の魅力を市内外に広く発信し交流人口の拡大を図ります。

経済・産業の活性化

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
中小企業生産性向上設備投資補助金	100,000	中小製造業の経営力を強化し、産業振興を図るため、生産性や品質の向上に向けた設備投資に要する費用に対し支援します。
スタートアップ企業と既存企業との協業促進、起業家予備軍の育成	【新規】 22,000	新たな技術やサービスを強みとするスタートアップ企業を全国から集めたセミナーの実施等を通じて、スタートアップ企業を目指す起業家を発掘・育成するとともに、コーディネーターを新たに配置し、食品製造業者や農業者との協業をアレンジし、新事業の創出を図ります。
次世代につながる魅力ある店舗への支援	27,000	売上・来店者数増加のために行う魅力的な店舗への改装や、商店街の空き店舗を活用した取り組みを支援します。
航空機産業クラスターの推進	15,000	付加価値の高い航空機部品を受注するため、地域の技術力のある中小企業を取りまとめ、クラスターを形成し一貫生産体制の構築に向けた取り組みを支援します。
ICTを活用した実証事業等の支援	21,715	産業活力の向上、地域経済や都市の活性化を図るため、AI、IoT、5Gなどの先端技術を活用した実証事業を支援するとともに、未来を担うICT人材の育成や、企業同士が協業し新たな価値を生み出すオープンイノベーションのプラットフォームを整備し運営する者を支援します。
製造・物流の企業立地への助成	596,722	工場や物流施設の立地促進及び雇用機会の拡大を図るため、製造業及び物流業の工場建設事業に対して、条例等に基づく用地取得費の一部や固定資産税・事業所税相当額などを助成します。
新たな工業用地に関する支援	【新規】 57,000	新たな工業用地への進出支援として、開発事業者に対して公共施設整備費の一部を補助するとともに、市外からの進出企業の用地取得費の一部を補助する既存の助成制度を拡充するなど、早期の着実な企業立地を推進します。

「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟 ～主な取り組み～

元気な農業応援事業（園芸産地の拡大、スマート農業の導入支援を拡充）	【拡充】	766,900	本市農業の持続的発展と効率的で安定した魅力ある農業の担い手の育成を目的に、需要に応じた米生産や園芸作物の導入による経営の複合化、規模拡大や経営改善、農産物の付加価値向上などの取り組みを支援します。 （拡充内容）園芸生産の定着・拡大に向けた取り組み支援、スマート農業の導入に係る補助限度額・補助率の拡大
園芸作物販路拡大の促進	【新規】	2,700	「もうかる農業」の実現を目指し生産を拡大する園芸品目について、多様な販売先を確保するため、新たな需要の開拓やPR等に取り組みます。
新潟産品の輸出の促進		16,380	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤーを招へいした輸出商談会や現地での食材フェアを開催するなど、輸出拡大を図ります。
農業応援隊受入の推進	【新規】	1,200	人口減、産業の衰退などが叫ばれる中、“地域外から地域の課題に継続的に関わる”「関係人口」に着目し、主に首都圏に住んでいる人を対象に、本市の特産物の農作業ボランティアに従事してもらうことで、農繁期の労働力不足を補うとともに農産物のファンになってもらうなど、市外から本市の農業を応援してくれる関係を作ります。

子育てしやすい環境づくり

事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
妊産婦及び子ども医療費の助成	2,117,236	妊産婦及び子どもの健康の保持・増進を図るため、各種医療費の助成を行います。
妊娠・出産サポート体制の整備	13,083	安心して子どもを産み育てることができるよう「妊娠・子育てほっとステーション」を全区に設置して助産師や保健師などの専門職を配置し、切れ目のない支援を実施するとともに、妊娠前から子育ての相談などに一貫して対応することで、一人で悩まない子育て環境づくりを進めます。
産後ケア利用料の助成	【拡充】 8,440	産後うつや育児不安解消のため、医療機関等に宿泊して必要な保健指導を受ける宿泊ケアのほか、新たに助産師などによる産後のデイケアや訪問ケアの費用の一部を助成します。
私立保育園等建設費補助	【拡充】 1,511,580	保育ニーズの高い地域で私立保育園等の新設・増改築を促進し、必要な定員の拡充を図ります。 対象施設8施設（創設1，増改築7） 定員増：292人（2・3号）
放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	【拡充】 2,323,327	利用児童数のさらなる増大が予測され、基準条例に沿った受入れ体制の強化と施設整備を行い、公設、民設ともに事業の充実・強化を図っていきます。 公設クラブについては、社会福祉法人やNPOなど7事業者に加え、地域で子育てを支援する環境を育むため、3つのコミュニティ協議会が運営を行います。（計85クラブ）
働き方改革の推進	2,000	働きやすい職場づくりに先駆的に取り組む企業の表彰や経営者向けセミナーの開催などを通して、企業の働き方改革を推進します。
男性の家庭活躍推進	【拡充】 7,585	女性の職業生活における活躍を推進するには、女性だけでなく、男性を含めた社会全体の働き方や意識の改革が必要です。 家事や育児など、男性の家庭生活への参画を推進するため、育児休業を1か月以上取得した男性労働者への奨励金の支給額を増額します。 また、新婚・子育て世代に対する夫婦向けセミナーを開催します。
新潟発わくわく教育ファームの推進	23,851	学校等で行う農業体験学習を支援することで、子ども達に農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化します。また、障がいのある人の生きがいづくりと社会参加に資するため、障がいの特性や程度に応じた農業・食・園芸・動物に関する体験を支援し、豊かな暮らしを後押しします。
学校事務支援員の配置	【拡充】 25,936	教員の多忙化解消、働き方改革を進めるため、国のスクール・サポート・スタッフ配置事業を活用して小学校教員の負担を軽減し、教員の本来の業務に専念できるようにするため人的環境整備を図ります。令和2年度は配置校を17校から25校に拡大します。
部活動指導員の配置	【拡充】 11,536	中学校における部活動指導体制の充実を促進し、部活動を担当する教員の支援を行うとともに、部活動の質的な向上を図るため、部活動指導員を配置します。令和2年度は人数を8人から14人に増加します。

健康長寿社会の実現

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
介護予防・日常生活支援総合事業	2,561,928	要支援認定者等を対象に、多様な主体による多様なサービスを提供する取り組みを推進するとともに、住民主体による介護予防や生活支援の取り組みを広げられるよう支援します。
地域の茶の間の推進	52,232	誰もが気軽に集まり、交流できる場である地域の茶の間を通じ、住民同士が支え合うしくみづくりの構築を進めるため、実施主体への助成を行い、地域の茶の間の更なる設置拡大を図ります。
フレイル予防の推進	【拡充】 9,000	健康な状態と要介護状態の間であるフレイル(虚弱)を予防し、健康寿命を延伸するため、東京大学高齢社会総合研究機構のフレイルチェックを活用したフレイル予防を推進します。(実施地域の拡大)
多職種による介護予防ケアプランの検討	【新規】 16,000	介護予防ケアマネジメントの質を向上させるため、理学療法士や管理栄養士などの多職種が参加し、介護予防ケアプランに対して専門的な視点で助言する検討会を開催します。
介護人材の確保	【拡充】 5,201	介護人材の確保・育成に向け、新たに、介護職員による学校訪問や、普及啓発動画の作成、介護職員・介護事業所などの表彰などを行います。また、介護人材確保対策協議会を開催するほか、研修や資格取得に係る経費の一部を事業者に助成するなどの各種事業を引き続き実施します。
在宅医療・介護連携の推進	78,224	在宅医療・介護連携センター/ステーションを拠点に在宅医療や終末期医療に関する意識や理解を深めるとともに、医師会や在宅医療ネットワークなどの関係者との連携を強化します。また、今後も増える在宅医療需要に対応するため、在宅医療を支える医師・訪問看護師人材の育成・確保に努めます。
介護サービス基盤の整備(特別養護老人ホームの整備など)	【拡充】 1,768,275	特別養護老人ホームなど介護サービス基盤を整備します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡充】広域型特別養護老人ホーム(創設・改築) 3施設(300人)</li> <li>・介護老人保健施設 1施設(100人)</li> <li>・認知症高齢者グループホーム 4施設(72人)</li> <li>・(看護)小規模多機能型居宅介護事業所 5施設(145人)</li> <li>・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 3施設</li> <li>・介護療養型医療施設の介護医療院への転換 1施設(152人)</li> <li>・【拡充】施設内保育施設 2施設</li> </ul>
健康寿命の延伸に向けた取り組み(地域課題に応じた取り組み、企業が自ら「健康経営」に取り組むための支援)	31,606	企業・団体等と連携し、市民の健康意識の醸成に向けた啓発を行うとともに、専門職の派遣やセミナー開催など、企業等の「健康経営」の取り組みを支援します。また、地域の健康課題解決に向けた取り組みを実施するとともに、コミュニティ協議会などの自主的な健康づくり活動を支援します。 ※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。
認知症初期集中支援チームの活動推進	28,517	認知症の人を早期に適切な支援につなぐため、医師と医療・介護の専門職等で構成される「認知症初期集中支援チーム」の活動を推進します。
認知症サポーターの養成	6,968	認知症サポーターの養成を進めるとともに、認知症の知識やかかわり方についてより理解を深める「認知症サポーターステップアップ講座」を開催し、サポーターが地域の見守り活動や通いの場で活躍できるよう支援します。
認知症施策推進のための体制強化の検討	【新規】 1,000	認知症の人の自立を促し、重度化を予防するため、相談体制や他機関との連携の強化に向けた体制整備について検討します。

安心・安全なまちづくり

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
在宅医療・救急医療連携推進パイロット事業	【新規】 2,000	高齢化の進展に伴い今後も増え続ける救急搬送需要に対応するため、「救急医療連携シート」を作成し、家族、救急隊、医療・ケアチームと共有・活用することで、円滑な救急搬送につなげます。あわせて、普段から治療や過ごし方に関する希望を家族などと共有しておくことの大切さについて、理解と実践を促します。
地区防災計画の策定推進	【新規】 2,000	地域住民を対象とした講習会及びワークショップを開催し、小中学校区や自主防災組織等を単位とする地区防災計画の策定を支援することで、地域の災害特性等を踏まえた適切な避難行動を促進します。
避難場所鍵ボックスの整備	【新規】 1,320	避難施設の鍵を格納する暗証番号式のボックスを整備し、発災時における避難所等の開設体制を強化します。
防災行政無線の整備	【拡充】 50,000	新潟県が公表した津波浸水想定において、新たに浸水想定区域となった地域に防災行政無線を整備します。
除雪対策	2,405,547	車道・歩道除雪や凍結防止剤散布、防雪柵の恒久化などを行い、冬期間の安心・安全な道路交通を確保します。
新潟中央環状道路整備事業	4,000,000	多核連携型の都市構造を支え、各地域拠点間の交流・連携軸となる「新潟中央環状道路」の整備を推進します。 ・新潟東港～国道49号：浦木、横越BP ・国道49号～国道8号：城所、二本木、嘉瀬・割野、酒屋町、信濃川渡河、大郷・鷺巻、根岸・大通
	【2月補正】 542,000	・国道8号～国道116号：中ノ口、黒崎、明田 計 12工区
道路・橋りょうの維持補修	3,834,426	法令に基づく重要構造物（道路橋等）の定期点検を実施します。また、橋梁長寿命化修繕計画及びこれまでに実施してきた道路施設（橋梁以外）の点検結果に基づき、計画的な維持管理に取り組みます。
	【2月補正】 837,460	災害に強い安心・安全な道路を確保するため、橋梁の耐震対策や災害防除のための道路法面対策を行います。
公共下水道の整備(浸水対策の推進、下水道施設の地震・津波対策の推進など)	8,830,545	市民の安心安全な暮らしを守り、環境にやさしく、快適な暮らしを支えるため、以下の事業を推進します。 ・浸水対策（新潟駅周辺地区の対策強化） ・地震・津波対策（重要な管渠および施設の耐震化・耐津波化） ・合流式下水道の改善（調整池の整備） ・総合的な汚水処理の推進（汚水管渠などの整備）
下水道施設の機能確保（ストックマネジメントによる維持管理の実施）	5,865,153	安心・安全で、持続可能な下水道サービスを提供するため、ストックマネジメントの実施により、不具合が発生してから対応する「事後対応」から、不具合が発生する前に対応する「予防保全」へ転換することで、下水道施設の機能確保を図ります。
農業用排水施設等の管理運営・長寿命化	539,024	市域の25%がゼロメートル地帯である本市において、豊かな農業生産を支え、都市部における安心・安全な生活を守る農業用排水施設の適正な維持管理・整備更新を図るとともに、老朽化した施設の長寿命化対策を進めます。
地域活動補助金	110,000	地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、NPOなどによる地域課題の解決を図る活動及び備品の取得に対して補助を行います。
地域コミュニティの育成支援	3,000	担い手不足や負担感の増加など地域コミュニティ協議会が抱える諸課題の解消を図るため、運営や活動の見直しを支援します。また、コミュニティセンター等の指定管理者への訪問指導（税務・労務）を実施します。
防犯カメラ整備補助金	12,500	地域における自主的な防犯活動の一環として、見守り活動の補完等を目的に、自治会・町内会等が設置する防犯カメラの整備費用の一部を補助します。
空き家活用リフォーム支援	31,500	空き家の利活用を促進するため、ライフステージに応じた住宅への住み替えや福祉活動において、空き家を活用する場合のリフォームに係る費用の一部を助成します。

「にいがた未来ビジョン」  
各都市像の取り組み

市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

ずっと安心して暮らせるまち

高齢者を地域で支える仕組みづくり

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
介護予防・日常生活支援総合事業	2,561,928	要支援認定者等を対象に、多様な主体による多様なサービスを提供する取り組みを推進するとともに、住民主体による介護予防や生活支援の取り組みを広げられるよう支援します。
訪問型サービス	629,429	要支援認定者等を対象に、指定を受けた事業者が従前の介護予防訪問介護に相当するサービスや主に身体介護を必要としない方を対象とした生活援助のサービスを実施します。また、掃除、買い物、ゴミ出し等の生活支援を行うボランティア団体等へ助成を行います。
通所型サービス	1,580,394	要支援認定者等を対象に、指定を受けた事業者が従前の介護予防通所介護に相当するサービスや主に身体介護を必要としない方を対象とした運動やレクリエーション等のサービスを実施します。また、週1回3ヶ月のコースで体操や口腔機能向上の講座等を実施し、心身機能の維持・向上を図る「幸齢ますます元気教室」を実施します。
地域包括ケア推進モデルハウスの充実	10,000	支え合いのしくみづくりを進めるための拠点として各区に設置したモデルハウスにおいて、常設型地域の茶の間の運営や生活支援、介護予防活動等を実施するとともに、その活動ノウハウについて、地域に普及を図ります。
フレイル予防の推進	【拡充】 9,000	健康な状態と要介護状態の間であるフレイル(虚弱)を予防し、健康寿命を延伸するため、東京大学高齢社会総合研究機構のフレイルチェックを活用したフレイル予防を推進します。(実施地域の拡大)
元気カアップ・サポーター制度の推進	22,804	65歳以上の高齢者が介護施設等でボランティア活動を行った場合、その活動時間に応じ、換金できるポイントを付与する事業を実施し、介護予防及び高齢者の社会参加の支援を図ります。
認知症予防出前講座	1,582	介護予防活動を希望する地域グループからの依頼により、運動普及推進委員等が認知症予防に効果的とされる運動を中心に、認知症予防・健康づくりのメニューを提供します。
地域の茶の間の推進	52,232	誰もが気軽に集まり、交流できる場である地域の茶の間を通じ、住民同士が支え合いのしくみづくりの構築を進めるため、実施主体への助成を行い、地域の茶の間の更なる設置拡大を図ります。
支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進	161,640	支え合いのしくみづくり推進員が中心となり、地域で不足する支援やサービスを創出する取り組みを推進します。
訪問型生活支援モデル事業	1,800	生活支援が必要な人の自宅等で支援サービスを行うことのできる担い手を育成する「助け合いの学校」を開催するとともに、地域包括ケア推進モデルハウス「美家の茶の間・紫竹」で実践的な活動を行うことにより、地域における支え合いを広げていきます。
多職種による介護予防ケアプランの検討	【新規】 16,000	介護予防ケアマネジメントの質を向上させるため、理学療法士や管理栄養士などの多職種が参加し、介護予防ケアプランに対して専門的な視点で助言する検討会を開催します。
介護人材の確保	【拡充】 5,201	介護人材の確保・育成に向け、新たに、介護職員による学校訪問や、普及啓発動画の作成、介護職員・介護事業所などの表彰などを行います。また、介護人材確保対策協議会を開催するほか、研修や資格取得に係る経費の一部を事業者に助成するなどの各種事業を引き続き実施します。
在宅医療・介護連携の推進	78,224	在宅医療・介護連携センター/ステーションを拠点に在宅医療や終末期医療に関する意識や理解を深めるとともに、医師会や在宅医療ネットワークなどの関係者との連携を強化します。また、今後も増える在宅医療需要に対応するため、在宅医療を支える医師・訪問看護師人材の育成・確保に努めます。
民生委員・児童委員活動費	203,251	民生委員・児童委員の活動を支援します。また、民生委員が担当地区を1人でカバーすることが困難な場合、民生委員協力員1名を配置し、活動の負担軽減や次代を担う民生委員候補者の育成につなげます。



介護サービス基盤の整備（特別養護老人ホームの整備など）	【拡充】	1,768,275	特別養護老人ホームなど介護サービス基盤を整備します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡充】広域型特別養護老人ホーム（創設・改築） 3施設（300人）</li> <li>・介護老人保健施設 1施設（100人）</li> <li>・認知症高齢者グループホーム 4施設（72人）</li> <li>・（看護）小規模多機能型居宅介護事業所 5施設（145人）</li> <li>・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 3施設</li> <li>・介護療養型医療施設の介護医療院への転換 1施設（152人）</li> <li>・【拡充】施設内保育施設 2施設</li> </ul>
認知症初期集中支援チームの活動推進		28,517	認知症の人を早期に適切な支援につなぐため、医師と医療・介護の専門職等で構成される「認知症初期集中支援チーム」の活動を推進します。
医療・介護従事者向けの研修		9,157	かかりつけ医の認知症対応力向上のための研修や、認知症サポート医の養成を推進するとともに、介護職員等に対して各種研修を実施し、認知症の人に対する医療・介護の質の向上を図ります。
認知症サポーターの養成		6,968	認知症サポーターの養成を進めるとともに、認知症の知識やかかわり方についてより理解を深める「認知症サポーターステップアップ講座」を開催し、サポーターが地域の見守り活動や通いの場で活躍できるよう支援します。
認知症施策推進のための体制強化の検討	【新規】	1,000	認知症の人の自立を促し、重度化を予防するため、相談体制や他機関との連携の強化に向けた体制整備について検討します。
子育て・健康長寿のための健康すまいるリフォーム支援		80,000	子どもを安心して産み育てられ、高齢者が健康で幸せに暮らせる住環境整備を促進するため、住宅のバリアフリー化や子育て対応リフォーム、温熱環境改善などのリフォーム費用の一部を助成します。
<b>各区での取り組み</b>			
事業名	予算額（単位:千円）	事業概要	
北区 もの忘れ検診	【新規】	800	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスに繋げるため、北区の65歳以上の希望者に対して、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。
東区 高齢者見守り訪問		2,300	第三者の目が届いていないと思われる高齢者を対象に、見守り訪問を実施して生活の様子を確認し、状況に応じて必要なサービスへの誘導を図ります。
中央区 話そう・つなごう・あなたの想い 終活きっかけ作り		1,234	独居や身寄りのない高齢者をはじめ、誰もが人生の最終段階における医療やケアについて、事前に考え、家族や知人と話し合い、思いを共有し、安心して暮らし続けられるよう、関係機関と連携・協働して支援します。
江南区 江南区ふれあい・ささえあいプランの推進		1,800	各種団体と協働して交流事業や福祉大会を開催することで、多世代交流を図るとともに区内の地域福祉を推進し、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指します。
秋葉区 地域ぐるみでフレイル予防		970	心身に加齢変化が大きくなる高齢期に、フレイル（適切な対応をすれば回復可能な虚弱な状態）を予防し、健康寿命延伸を図るため、身近な地域で住民が支え合いながら予防活動を継続できるよう支援します。
南区 地域で支える包括ケアの推進	【拡充】	2,900	「支え合いのしくみづくり」を広めるパンフレットの作成や、在宅医療の啓発を行い、高齢者を地域で支える意識の醸成や体制づくりを行います。また、食育や運動を活用した健康づくりを進めます。
西区 支え合いのまちづくり支援		4,944	地域での支え合いのしくみづくりを進めるため、研修会やワークショップを開催するとともに、一人暮らしとなった後期高齢者を訪問し必要な支援につなげます。さらに、小中学生認知症サポーター養成講座を開催するほか、農福連携による障がい者自立支援・就労支援を行い、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるまちづくりを支援します。
西蒲区 地域で支える「いきいきお達人プロジェクト」		3,700	高齢者の見守り訪問や専門職による介護予防の取り組みなどを行うことで、高齢化率の高い西蒲区において、高齢者が心も身体も健康（お達人）で安心して過ごせ、共に支え合うことができる地域づくりを進めます。

障がいのある人などが地域で自立した生活をおくるための支援

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
共生のまちづくり条例の普及啓発	2,054	条例周知に係る研修会・講習会等を開催するとともに、条例の目的である共生社会を推進する「ともにプロジェクト」を通して障がいのある人とない人がふれあう機会を増やし、条例や障がいに対する理解を深める取り組みを行います。
障がい者基幹相談支援センターの運営	126,020	障がいのある方からの相談や情報提供などの支援を行うほか、「共生のまちづくり条例」に係る障がい等を理由とする差別相談機関として、障がい者(児)が安心して地域で暮らせるよう、相談支援体制の強化を図ります。
障がい者夜間休日相談の支援	18,768	在宅で生活する障がいのある方やその家族が、安心した日常生活を送れるよう、平日夜間と休日の時間帯に利用できる相談窓口を設置します。
障がい者就業支援センターの運営	31,201	障がい者雇用推進の中心となる施設を運営し、就職を希望する障がい者の相談から就職後の定着支援まで一貫した支援を実施することにより、障がい者雇用を促進します。
社会福祉施設等整備費補助金	25,200	障がい者の地域移行促進のための居住の場(グループホーム等)や各種サービス拡大のため、障がい福祉施設の整備費用の一部補助や、設備の整備費用の一部補助を行います。
	【2月補正】 25,200	
障がい者グループホーム運営費補助金	【拡充】 123,555	障がい者が地域で自立した生活を送ることができるよう、共同生活の場として運営されるグループホームの運営費の補助を拡充し、障がい者の地域移行と自立の促進を図ります。
意思疎通の支援(手話通訳者等派遣)	【拡充】 9,262	聴覚障がい等のため意思疎通を図ることに支障がある障がい者等に対し、通訳者(手話通訳・要約筆記)の安定的な派遣を行うため、通訳者の処遇改善を図り、円滑な意思疎通を支援します。
文化芸術による共生社会の推進	1,350	多様な立場の人々が文化芸術活動に参加する機会を創出し、文化芸術活動を通じて、お互いの価値観を共有することで、共生社会の実現を目指します。
新潟発わくわく教育ファームの推進	23,851	学校等で行う農業体験学習を支援することで、子ども達に農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化します。また、障がいのある人の生きがいづくりと社会参加に資するため、障がいの特性や程度に応じた農業・食・園芸・動物に関する体験を支援し、豊かな暮らしを後押しします。

快適に移動できるまちづくり

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
生活交通の確保維持・強化	365,755	不採算バス路線や住民バスへの補助、区バスへの小型ノンステップ車両の導入や区バス・住民バスの機能強化に向けた社会実験を行うなど、引き続き地域内交通の改善・強化を図ります。
交通システムの強化(シニア半わり・新駅の検討など)	366,120	高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」を実施するほか、引き続き(仮称)上所駅設置の実現に向けた調査設計を進めるなど、公共交通で移動しやすいまちづくりに取り組みます。
バス交通による拠点性の向上(バス検索サイトの多言語化など)	【新規】 24,000	バス乗降時の負担を軽減するバリアレス縁石を備えたバス停留所の社会実験を行うほか、交流人口の拡大に向け、貸切バス等需要見込調査を実施します。また、にいがた新バスシステム時刻・運賃検索サイトを多言語対応(英・中・韓)するとともに観光循環バス及び区バスの位置情報検索機能を追加することで、市民のみならず、国内外からの来訪者にとってわかりやすく、満足度の高いバス利用環境を構築します。

市民生活での安心・安全の確保		
事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
在宅医療・救急医療連携推進パイロット事業	【新規】 2,000	高齢化の進展に伴い今後も増え続ける救急搬送需要に対応するため、「救急医療連携シート」を作成し、家族、救急隊、医療・ケアチームと共有・活用することで、円滑な救急搬送につなげます。あわせて、普段から治療や過ごし方に関する希望を家族などと共有しておくことの大切さについて、理解と実践を促します。
救急体制の充実	116,440	増加する救急需要や救急業務の高度化に対応するため、救急救命士を2名養成し、高規格救急自動車4台を更新します。
救急医療対策の推進	5,520	救急医療対策会議等において、対策の協議を行うとともに、病院間相互の連携を強化し、救急医療体制の確保に努めます。あわせて、#7119の普及や適正受診の市民啓発を継続し、不要不急の救急医療の需要抑制を図ります。
Net119緊急通報システムの整備	【新規】 4,700	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に備え、聴覚・言語機能障がい者等からの緊急通報に的確に対応するため、Net119緊急通報システムを導入します。
三者間同時通訳システムの整備	【新規】 187	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に備え、増加する外国人からの119番通報に的確に対応するため、電話通訳センターを介した三者間同時通訳システムを導入します。
LGBT(性的マイノリティ)支援	1,600	性的指向や性自認にかかわらず、誰もがその人らしさを認められ、尊重される社会をつくるため、講演会やDVD上映会の開催など、意識啓発を行います。また、当事者やその家族等を対象にした性的マイノリティのための電話相談を実施します。
自殺総合対策の推進	31,047	「第2次新潟市自殺総合対策行動計画」に基づき、相談支援事業や若年層対策を関係機関・団体と連携して実施します。
難病患者への支援	1,001,544	難病法に基づき、医療費の自己負担分の一部を公費負担するほか、患者及び家族からの相談や情報提供等を行う難病相談支援センター事業などを行います。
予防接種費(ロタウイルス)	【新規】 76,352	予防接種法に基づき、令和2年8月生まれ以降の者を対象として、10月から定期予防接種を実施します。
防犯カメラ整備補助金	12,500	地域における自主的な防犯活動の一環として、見守り活動の補完等を目的に、自治会・町内会等が設置する防犯カメラの整備費用の一部を補助します。
空き家活用リフォーム支援	31,500	空き家の利活用を促進するため、ライフステージに応じた住宅への住み替えや福祉活動において、空き家を活用する場合のリフォームに係る費用の一部を助成します。
地域提案型空き家活用への支援	3,739	空き家を資源としたまちづくりや地域活性化を図るため、自治会などが行う空き家の調査研究や空き家活用のためのリフォーム工事・跡地活用のため除却工事に係る費用の一部を助成します。また、移住・定住の促進に取り組むモデル地区の活動を支援します。
除雪対策	2,405,547	車道・歩道除雪や凍結防止剤散布、防雪柵の恒久化などを行い、冬期間の安心・安全な道路交通を確保します。

災害に強いまちづくり

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
地区防災計画の策定推進	【新規】 2,000	地域住民を対象とした講習会及びワークショップを開催し、小中学校区や自主防災組織等を単位とする地区防災計画の策定を支援することで、地域の災害特性等を踏まえた適切な避難行動を促進します。
地域防災力の育成	26,188	自主防災組織の結成・活動に対する支援により、地域における防災活動のさらなる活性化を図ります。
「世界津波の日」高校生サミットの開催推進	【新規】 18,666	新潟県との共催により、津波被害を受けた新潟地震をはじめ、中越地震や中越沖地震といった大規模自然災害に対する「防災・減災・復興」の取り組みを高校生が学ぶことにより、次世代防災リーダーの育成を図ります。
避難場所鍵ボックスの整備	【新規】 1,320	避難施設の鍵を格納する暗証番号式のボックスを整備し、発災時における避難所等の開設体制を強化します。
備蓄物資の整備	【拡充】 19,436	災害発生時における避難者への食料や物資の提供を目的として、主食・保存水・衛生用品・毛布等の更新及び発電機の拡充を図ります。
防災行政無線の整備	【拡充】 50,000	新潟県が公表した津波浸水想定において、新たに浸水想定区域となった地域に防災行政無線を整備します。
新潟中央環状道路整備事業	4,000,000	多核連携型の都市構造を支え、各地域拠点間の交流・連携軸となる「新潟中央環状道路」の整備を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟東港～国道49号：浦木、横越BP</li> <li>・国道49号～国道8号：城所、二本木、嘉瀬・割野、酒屋町、信濃川渡河、大郷・鷺巻、根岸・大通</li> <li>・国道8号～国道116号：中ノ口、黒埼、明田</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 12工区</p>
	【2月補正】 542,000	
国直轄事業負担金	1,300,000	本市の拠点性を高め、多核連携型の都市構造を支える「放射環状型の幹線道路ネットワーク」を担う直轄国道の整備を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道7号 栗ノ木道路・紫竹山道路(万代島ルート線)</li> <li>・国道8号 大通西交差点</li> <li>・国道49号 姥ヶ山1C</li> <li>・国道116号 新潟西道路 など</li> </ul>
	【2月補正】 244,600	
国県道の整備	1,047,650	地域の社会・経済活動を支えるとともに、安心・安全なまちづくりに資する国県道の整備を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道113号(山ノ下橋)</li> <li>・主要地方道白根安田線(小須戸橋) など</li> </ul>
	【2月補正】 52,000	
道路・橋りょうの維持補修	3,834,426	法令に基づく重要構造物(道路橋等)の定期点検を実施します。また、橋梁長寿命化修繕計画及びこれまでに実施してきた道路施設(橋梁以外)の点検結果に基づき、計画的な維持管理に取り組みます。 災害に強い安心・安全な道路を確保するため、橋梁の耐震対策や災害防除のための道路法面対策を行います。
	【2月補正】 837,460	
公共下水道の整備(浸水対策の推進、下水道施設の地震・津波対策の推進など)	8,830,545	市民の安心安全な暮らしを守り、環境にやさしく、快適な暮らしを支えるため、以下の事業を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水対策(新潟駅周辺地区の対策強化)</li> <li>・地震・津波対策(重要な管渠および施設の耐震化・耐津波化)</li> <li>・合流式下水道の改善(調整池の整備)</li> <li>・総合的な汚水処理の推進(汚水管渠などの整備)</li> </ul>

下水道施設の機能確保（ストックマネジメントによる維持管理の実施）	5,865,153	安心・安全で、持続可能な下水道サービスを提供するため、ストックマネジメントの実施により、不具合が発生してから対応する「事後対応」から、不具合が発生する前に対応する「予防保全」へ転換することで、下水道施設の機能確保を図ります。
住宅・建築物の耐震化への支援	69,555	災害に強いまちづくりを進めるため、建築物の耐震性についての市民理解を深めるとともに、民間の住宅・建築物の耐震診断・耐震改修工事、危険ブロック塀等の撤去工事に係る費用の一部を助成します。
公共建築物における特定天井への安全対策	580,000	大規模な地震時に、避難所や不特定多数の人が利用する施設等、市有建築物における大規模空間のつり天井（特定天井）の落下による重大事故を防止するため、安全対策を推進します。
ふるまち庁舎の整備	63,000	市役所庁舎の防災拠点機能の早期確保を目的とした庁舎の再編について、令和2年5月7日のオープンに向け、ふるまち庁舎の整備を行います。
農業用排水施設等の管理運営・長寿命化	539,024	市域の25%がゼロメートル地帯である本市において、豊かな農業生産を支え、都市部における安心・安全な生活を守る農業用排水施設の適正な維持管理・整備更新を図るとともに、老朽化した施設の長寿命化対策を進めます。
田んぼダムの利活用促進	1,978	田んぼに降った雨水を一時的に貯留し、時間をかけて少しずつ流す「田んぼダム」の取り組みを支援することにより、農地の浸水被害や市街地の浸水被害の軽減を図ります。

男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち

妊娠・出産・子育ての一貫した支援

事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
妊産婦及び子ども医療費の助成	2,117,236	妊産婦及び子どもの健康の保持・増進を図るため、各種医療費の助成を行います。
妊娠・出産サポート体制の整備	13,083	安心して子どもを産み育てることができるよう「妊娠・子育てほっとステーション」を全区に設置して助産師や保健師などの専門職を配置し、切れ目のない支援を実施するとともに、妊娠前から子育ての相談などに一貫して対応することで、一人で悩まない子育て環境づくりを進めます。
産後ケア利用料の助成	【拡充】 8,440	産後うつや育児不安解消のため、医療機関等に宿泊して必要な保健指導を受ける宿泊ケアのほか、新たに助産師などによる産後のデイケアや訪問ケアの費用の一部を助成します。
特定不妊治療・不育症治療費の助成	178,967	不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療（体外受精・顕微授精）及び特定不妊治療の一環で行われる男性不妊治療を受けた法律上の婚姻をしている夫婦に対し費用の一部を助成します。また、妊娠しても、流産・死産を繰り返す不育症の治療費についても助成します。
妊婦・乳児健康診査費の助成	647,067	妊婦の健康管理や乳児の発育・発達の確認のため、健康診査に係る費用を助成し、経済的な負担の軽減を図ります。
養育支援訪問	840	児童虐待の防止、家庭における適切な養育を支援するため、訪問による養育支援が特に必要な家庭に対して、養育支援ヘルパー等による育児・家事援助を実施します。
私立保育園等建設費補助	【拡充】 1,511,580	保育ニーズの高い地域で私立保育園等の新設・増改築を促進し、必要な定員の拡充を図ります。 対象施設8施設（創設1、増改築7） 定員増：292人（2・3号）

延長保育		144,413	就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、保育実施時間の前後に、さらに30分以上延長して保育を実施します。
休日保育		43,374	保育園等に通っている保育認定児童で保護者の就労などにより日曜日、祝日も保育が必要な児童を保育します。
病児・病後児保育		204,643	病気や病後回復期にある子ども（生後6か月～小学6年生まで）が保護者の就労などにより家庭で保育できない場合に、医療機関または保育施設に併設した施設で保育を行います。
一時預かり		125,441	家庭での保育が一時的に困難となった乳幼児を、保育園等で一時的に預かります。
保育士宿舎借り上げ支援事業	【新規】	11,520	保育の担い手の県外流出抑制及び県外からの移住促進を兼ねた保育人材確保と定住人口増加を目的に、保育士宿舎の借り上げを行う市内民間保育事業者へ費用の一部を補助します。
放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	【拡充】	2,323,327	利用児童数のさらなる増大が予測され、基準条例に沿った受入れ体制の強化と施設整備を行い、公設、民設ともに事業の充実・強化を図っていきます。公設クラブについては、社会福祉法人やNPOなど7事業者に加え、地域で子育てを支援する環境を育むため、3つのコミュニティ協議会が運営を行います。（計85クラブ）
地域子育て支援拠点の運営		333,242	地域の身近な場所で、親子が交流を行う居場所の提供、子育て不安や悩みを解消するための相談、情報提供などを行います。
ファミリー・サポート・センターの運営		10,880	子育てを応援して欲しい人と、子育てを応援したい人同士による相互援助活動を支援する「ファミリー・サポート・センター」を運営し、地域における子育てを推進します。
にいがたっすこやかパスポート		2,289	妊婦及び中学生以下の子どもがいる世帯に、協賛する企業の店舗などで割引等の特典が受けられるパスポートを発行し、社会全体で子育てを支援する機運を醸成します。また、引き続き聖籠町・田上町と相互の協賛店で利用できるよう広域連携を行います。
婚活への支援		1,018	結婚の前段となる「出会い」を支援するため、婚活支援の取り組みを行う地域や民間の団体によるネットワークを運営し、情報共有や相互協力を促すことで、効果的な婚活支援の取り組みを創出します。
結婚新生活への支援		11,800	新規に婚姻する世帯の住宅取得や住宅賃借、引越しにかかる費用を補助し、結婚に伴う新生活を支援します。
里親への支援（児童相談所特別事業）	【拡充】	1,352	里親制度PRイベントを実施、養育里親研修の開催回数を増やし、里親の確保及び育成を図り、社会的養育が必要な子どもに対し里親養育を一層推進していきます。
子どもの学習・生活支援		24,279	貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯やひとり親世帯の子どもの学習支援及び生活支援を行います。
子育て・健康長寿のための健康すまいリフォーム支援		80,000	子どもを安心して産み育てられ、高齢者が健康で幸せに暮らせる住環境整備を促進するため、住宅のバリアフリー化や子育て対応リフォーム、温熱環境改善などのリフォーム費用の一部を助成します。

各区での取り組み

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
北区 子育ての応援	【新規】 2,400	市民向け・支援者向けの子育て支援講座や、親子で楽しめる子育て応援イベントの開催、北区子育て情報誌の発行により、子育てを支援します。
東区 マタニティ期からつながるすくすく子育て応援	【新規】 4,200	妊娠期から子育ての知識を得ることで、知らないことによる虐待リスクを減らし出産後の母親の子育ての不安感や孤立感を解消するとともに、父親の子育て参加を促進します。また子育て支援関係者の連携強化及びスキルアップを図ります。
中央区 みんなでつながるにっここ子育ての応援	4,686	妊娠期から乳児期に安心して子育てができる体制づくりと、保健師・助産師等の専門職による切れ目ない支援を、地域の関係機関と連携・協働して行います。
江南区 地域で子育て ～見守る目、見守る心～	800	地域の中に子育てを見守る目、見守る心が必要であることを発信し、地域全体で子育てを応援する機運を醸成します。また、父親の子育てへの参加を促進するとともに子育て世代に必要な情報を発信し、子どもたちが健やかに育つまちづくりを推進します。
秋葉区 アキハで子育てサポート	4,550	子育ての不安感や孤立感を軽減し、地域で安心して子育てできるよう、育児に関連する様々な事業を実施します。
南区 地域で子育てネットワーク	【拡充】 1,600	子育て支援リーダーによる「子育て広場」の開設や、子育て広場参加者の交流会の実施等により、地域が自主的に子育て支援に取り組めるよう応援するとともに、子育て支援関連プログラムを実施し、育児不安の軽減を図ります。
西区 西区の子育て応援	4,000	子育てを支援する各種プログラムを実施するほか、子育て情報をSNS(LINE)により配信し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援するとともに、虐待の未然予防を図ります。加えて、子育て支援関係者の交流を通じ、ネットワークの充実を図ります。
西蒲区 ふれあい、支えあう子育て支援	【新規】 2,000	子育てへの不安や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めるほか、音と音楽が持つ様々な力を活用して子どもの情緒の安定やコミュニケーション能力の向上を目指すミュージックセラピーなどを開催します。

ワーク・ライフ・バランスの推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
働き方改革の推進	2,000	働きやすい職場づくりに先駆的に取り組む企業の表彰や経営者向けセミナーの開催などを通して、企業の働き方改革を推進します。
社員幸福度向上応援事業	【新規】 4,100	企業の多様で柔軟な働き方の実践に向け、社員の幸福度向上を図る市内中小企業の取り組みを支援します。
男女共同参画の意識啓発	5,515	男女共同参画社会の実現に向け、各区男女共同参画地域推進員による啓発事業を行うほか、中学生以上を対象にデートDV防止セミナーを開催し、若年層へのDV防止の意識啓発を図ります。また、第四次男女共同参画行動計画を策定します。
女性の活躍応援	1,300	平成30年3月に策定した「新潟市女性活躍推進計画」に基づき、「女性がいきいきと働けるまち」の実現を目指して、新潟市WLB・女性活躍推進協議会を運営するほか、各種セミナーを開催し、多方面から働く女性・働きたい女性を支援します。
男性の家庭活躍推進	【拡充】 7,585	女性の職業生活における活躍を推進するには、女性だけでなく、男性を含めた社会全体の働き方や意識の改革が必要です。家事や育児など、男性の家庭生活への参画を推進するため、育児休業を1か月以上取得した男性労働者への奨励金の支給額を増額します。また、新婚・子育て世代に対する夫婦向けセミナーを開催します。

学・社・民の融合による教育を推進するまち

自分の力に自信をもち心豊かな子どもを育む学校教育の推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
学力向上対策	11,422	各学校が自校の学力実態を的確に把握し、きめ細かな指導を行ったり、指導法を工夫・改善したりすることにより、児童生徒の学力の向上を図ります。
新潟発わくわく教育ファームの推進	23,851	学校等で行う農業体験学習を支援することで、子ども達に農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化します。また、障がいのある人の生きがいつくりと社会参加に資するため、障がいの特性や程度に応じた農業・食・園芸・動物に関する体験を支援し、豊かな暮らしを後押しします。
就学援助費	【拡充】 1,043,319	経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し学用品費等を援助します。今後2ヶ年かけて「援助が真に必要な人に、必要な金額を支援する制度」となるよう、支給費目や支給単価、認定基準を見直します。
教育ネットワークの構築	93,516	教育委員会と各学校を結ぶネットワークを構築し、情報セキュリティの向上と情報共有の推進を図り、校務の効率化・省力化により、教職員の多忙化解消を図ることが可能な統合型校務支援システムを導入します。
GIGAスクール構想の実現 (校内通信ネットワーク整備、児童生徒用端末整備)	【新規】 32,722	GIGAスクール構想の実現に向けて、高速大容量の通信ネットワークを整備し、児童生徒1人1台の端末整備を行います。
	【2月補正】 1,191,000	
コミュニティ・スクールの推進	【新規】 1,800	「学校運営協議会制度」を導入した学校がコミュニティ・スクールです。市立小中学校、中等教育学校(前期課程)、特別支援学校に「学校運営協議会」を設置し、保護者や地域住民等が一定の責任と権限の下、学校運営に参画します。学校、保護者、地域が共通の目標をもち、互いの責任と役割を明らかにし、有機的で緻密なチームワークを作りあげ、一体となってよりよい教育の実現に向けて連携・協働することにより、「地域とともにある学校」づくりを進めます。(導入スケジュール) 令和2年度モデル実施校12校、令和3年度モデル実施校24校、令和4年度全校設置予定
スクールソーシャルワーカー活用事業	16,261	いじめ、不登校、暴力行為、非行等、緊急度の高い生徒指導上の諸問題について、スクールソーシャルワーカーが児童生徒、学校、保護者等に具体的な支援や働きかけを行います。問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけや専門機関との連携により、問題の解決にあたります。教職員に対しても組織的な支援が行えるようアドバイスを行います。
学校事務支援員の配置	【拡充】 25,936	教員の多忙化解消、働き方改革を進めるため、国のスクール・サポート・スタッフ配置事業を活用して小学校教員の負担を軽減し、教員の本来の業務に専念できるようにするため人的環境整備を図ります。令和2年度は配置校を17校から25校に拡大します。
部活動指導員の配置	【拡充】 11,536	中学校における部活動指導体制の充実を促進し、部活動を担当する教員の支援を行うとともに、部活動の質的な向上を図るため、部活動指導員を配置します。令和2年度は人数を8人から14人に増加します。
教職員研修の充実	8,055	学校現場のニーズに沿った研修、並びに教職員のキャリアに応じた研修を実施し、「組織マネジメント力」、「授業力・実践力」、及び「人間力」の向上を図り、市民感覚に富んだ教職員の育成を目指します。
潟東小学校の移転改築及び潟東中学校の一部改築	1,445,000	潟東西・潟東東・潟東南の3小学校は児童数減少などの理由から統合されました。統合に伴い、教育環境の改善のため新校舎を潟東中学校敷地内に移転改築します。改築校舎は令和3年4月供用開始の予定です。



学校の大規模改造	120,100	老朽化の進む小学校10校、中学校5校、特別支援学校1校について校舎の大規模な改修を行い、教育環境の改善を図ります。
	【2月補正】 2,362,200	
学校図書館支援センターの運営	2,149	学校図書館支援センターによる学校図書館訪問や学校司書実務研修の開催などを通して、学校図書館への支援を行います。 学校図書館支援の一環として学校貸出図書搬送、学校貸出セット【オレンジBOX】の整備・貸出を行います。
全国高等学校総合体育大会開催準備	【新規】 3,800	令和3年度に福井県を中心に北信越ブロックで開催される「全国高等学校総合体育大会」の開催準備を行います（新潟市では2競技開催）。

**創造力と人間力を高める生涯学習の推進**

事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
学生×地域の魅力探究プロジェクト	【拡充】 4,400	市内外の大学生等による地域の課題を解決するプロジェクトの実施を通じて、地域と継続的なつながりを持ち続ける関係人口の創出・拡大に取り組みます。
新潟市奨学金貸付制度	123,585	修学のために経済的支援が必要な学生等に奨学金の貸付を行います。返還にあたっては、大学等を卒業後、本市に居住し、市民税が課税されている場合、当該年度の返還額の半分を免除し、若者の経済的支援を行うとともに、本市への定住促進を図ります。
ブックスタートの実施	3,546	1歳誕生歯科健診の会場で全ての赤ちゃんと保護者にボランティアによる読み聞かせを体験してもらうとともに絵本を手渡し、家庭での親子のコミュニケーションや読書習慣を身に付けるきっかけづくりをします。
子どもが読書に親しむ機会の充実	701	「第三次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づき、庁内関係課との連携や市民との協働を図りながら、子どもの読書環境の整備を進めます。 「うちどく（家読）」の推進や「赤ちゃんタイム」の実施など子どもや親子を対象とした様々な事業を行うほか、保護者への働きかけやボランティアの育成、支援に努めます。
にいがた市民大学の開設	5,605	時代や社会の変化並びに市民の学習ニーズ、新潟の地域性や課題等に応じた講座（4講座）を開設します。また、「高等教育コンソーシアムにいがた」と連携した「大学コンソーシアム連携講座」（1講座）を開設します。開設講座合計5講座。このほか、特別講座を実施します。

**自立し開かれた学びの支援**

事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
地域と学校パートナーシップ事業	【拡充】 135,550	「学・社・民の融合」による教育を進めるため、学校に地域教育コーディネーターを配置して、学校教育活動の充実を図るとともに、社会教育施設（公民館・図書館など）や地域活動を結ぶネットワークづくり、協働事業を推進します。
子どもふれあいスクール事業	30,291	子どもの健全育成と地域の教育力向上を図るため、小学校の余裕教室や体育館を活用し、地域の協力を得て、平日の放課後や土曜日の午前中などに子どもたちに安心安全な居場所を提供するとともに、異年齢交流や地域の大人との交流を図ります。
アフタースクール学習支援	6,117	放課後の時間を活用した学習支援の環境を整備し、「教科の学び方や習得」や「成功体験の充実」などの学習支援を提供することで、学力の一層の伸長を図り、主体的に学ぶ態度や学習する意欲を養います。

地域力・市民力が伸びるまち

地域コミュニティ協議会とのさらなる協働の推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
地域コミュニティ協議会運営助成金	90,300	地域コミュニティ協議会の自立を促し、活動の環境を整備するため、広報紙の発行や事務局員の雇用など運営体制の強化を支援します。
地域コミュニティの育成支援	3,000	担い手不足や負担感の増加など地域コミュニティ協議会が抱える諸課題の解消を図るため、運営や活動の見直しを支援します。また、コミュニティセンター等の指定管理者への訪問指導(税務・労務)を実施します。
地域活動補助金	110,000	地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、NPOなどによる地域課題の解決を図る活動及び備品の取得に対して補助を行います。
支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進	161,640	支え合いのしくみづくり推進員が中心となり、地域で不足する支援やサービスを創出する取り組みを推進します。
地域の茶の間の推進	52,232	誰もが気軽に集まり、交流できる場である地域の茶の間を通じ、住民同士が支え合うしくみづくりの構築を進めるため、実施主体への助成を行い、地域の茶の間の更なる設置拡大を図ります。

区自治協議会とのさらなる協働の推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
区自治協議会委員研修会	140	区自治協議会のさらなる活性化を図るため、全区委員を対象とした研修会を実施します。

NPOや民間企業などとのさらなる協働の推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
地域活動補助金	110,000	地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、NPOなどによる地域課題の解決を図る活動及び備品の取得に対して補助を行います。

田園と都市が織りなす、環境健康都市

地域資源を活かすまち

食と農を通じた地域づくり

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
1 2次産業化の推進	279	民間事業者による独創的で効果的な取り組みを市ホームページに掲載することに併せて、情報交換会を開催し広く周知するなど、新たな事業創出に向けた機運醸成やきっかけ作りの場の提供を行います。
新潟発わくわく教育ファームの推進	23,851	学校等で行う農業体験学習を支援することで、子ども達に農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化します。また、障がいのある人の生きがいつくりと社会参加に資するため、障がいの特性や程度に応じた農業・食・園芸・動物に関する体験を支援し、豊かな暮らしを後押しします。
食育の推進	2,123	にいがた流 食生活の4つの区分に適合させた「えらぶ」「つくる」「たべる」「育てる」力を養うことを目的に、食育を推進します。
花育の推進	446	花や緑に親しみ、育てることを通して、「花を通じて心を育む」花育を推進します。
農業を活用した障がい者雇用の促進	11,135	就労を希望する障がい者と労働力不足の農家のマッチングを行う「あくりサポートセンター」を運営し、障がい者が働ける職域を拡大することで、個々の能力と適性に応じた就労の場に就けるよう支援します。
農・福連携の推進	1,747	福祉関係団体と連携し、就労を希望する障がい者の就労促進と農業者の労働力不足解消につながることを目的として、アグリパークの機能を活用した障がい者の農作業基礎研修を実施します。
にいがたちよいしおプロジェクトの推進	1,608	飲食店や販売店で、減塩で野菜たっぷりな【野菜deちよいしおメニュー】の提供や、学校における減塩教育を実施する「にいがたちよいしおプロジェクト」を推進します。
農産物高付加価値化の推進	10,000	農業者の所得向上や農業振興を目的に、付加価値の高い商品開発及び農作物の育種を進めるため、農産物の様々な機能性成分に着目し、科学的根拠を裏付けとした調査研究に取り組みます。
環境と人にやさしい農業の促進	35,448	都市と農村が共存できる持続可能な農業を推進するため、化学合成した農薬や肥料の使用を控えるなど環境に対する負荷を軽減させる取り組み「環境保全・資源循環型農業」を実践する農業者を支援します。
農業応援隊受入の推進	【新規】 1,200	人口減、産業の衰退などが叫ばれる中、“地域外から地域の課題に継続的に関わる”「関係人口」に着目し、主に首都圏に住んでいる人を対象に、本市の特産物の農作業ボランティアに従事してもらうことで、農繁期の労働力不足を補うとともに農産物のファンになってもらうなど、市外から本市の農業を応援してくれる関係を作ります。
食文化創造都市の推進	27,249	食と農と文化を融合した創造的なまちづくりを推進するため、食文化を通じて地域の魅力を体験する「ガストロノミー（食文化）ツーリズム」の構築を図るほか、本市の食の魅力発信を担う人材を育成するため、若手料理人への支援を行うことで、みなとまちと田園に育まれた本市の食文化の魅力を市内外に広く発信し交流人口の拡大を図ります。
魅力の発信・誘客の推進	46,188	より多くの観光客から来訪してもらえるよう、様々なメディアを活用した効果的な情報発信を行うとともに、ガストロノミー（食文化）ツーリズムやみなとまち文化をはじめ本市の個性を生かした観光コンテンツの充実に取り組みます。

まちの活力に活かす「水と土」

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	1,150	都心の水辺空間の賑わい創出のため、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を実施します。
潟のネットワーク事業	1,000	ラムサール条約の理念に基づき「潟」を地域の宝として保全し、賢明な利用を進めるため、各地域関係者とのネットワークによる情報交換や課題解決に向けた調査・研究を行うとともに、里潟の魅力を発信します。
潟ツーリズムの推進	400	ラムサール条約湿地「瓢湖」(阿賀野市)と環境省選定のラムサール条約湿地潜在候補地「福島潟」(新潟市、新発田市)の賢明な活用策の一つとして、エコツーリズムに関する取り組みを行います。
水と土の宝物活用	6,245	水と土に育まれた本市の魅力発信と、多様な市民の文化活動の活性化を図るため、市民が企画・運営する「市民プロジェクト」を支援します。また、次代を担う子どもたちの創造性を育む「こどもプロジェクト」を実施します。

地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
古町芸妓の育成支援	4,000	みなとまち新潟の文化を象徴する古町芸妓の育成を支援し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその発展を図ります。
景観形成の推進	854	豊かな自然や文化に根ざした良好な景観形成に取り組みます。

各区での取り組み

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
北区 水辺環境の魅力発信	【新規】 2,000	北区にある自然豊かな水辺の環境を保全するための仕組みを構築し、水辺が形成された歴史や、様々な動植物が生息している水辺の魅力を発信します。
東区 歴史浪漫プロジェクト	2,000	東区にあったとされる説が有力な「湊足柵」や、平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の普及啓発を図るとともに、区民や商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組みます。
中央区 北前船がもたらした伝統的産業のPR	3,800	北前船と密接に関連する伝統的産品である「新潟漆器」、「発酵食」と、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」の魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともに、これらの産業の振興を図ります。
江南区 地域ブランド「亀田縞」の販路拡大	【新規】 2,000	亀田発祥の綿織物である「亀田縞」を地域ブランドとして発展させ、地域での活用から国内外に向けさらに販路を拡大していくことで、地場産業の振興及び地域経済の活性化につなげます。
秋葉区 文化遺産の情報発信	【新規】 520	秋葉区の歴史や文化遺産に対する市民の理解を深めるため、区内の文化遺産の情報を区内外へ発信します。また、秋葉区のさらなる活性化にもつながるよう、それらの魅力を活用します。
南区 角兵衛獅子の魅力発信	【新規】 1,500	角兵衛獅子の魅力を、観光客等に発信するため、月潟農村環境改善センター内の展示品のレイアウト変更等、環境整備を行うとともに、首都圏へ向けて発信します。また、踊り子の後継者不足の解消を図るため、その解決策等について検討・実施します。
西区 「食×農」体験プログラム実施	1,800	区内の小学校と連携し、児童に地場農産物や農業を学び体験する機会を提供することで、子どもたちへの食育と地場農産物の消費拡大を推進します。また、農を学ぶ場として農業体験教室を開催し、農への理解を深めます。
西蒲区 西蒲映画の活用	2,800	西蒲区の魅力为题材として制作した西蒲映画3部作を、インターネットや各地のイベント、映画館等で上映し、西蒲区の魅力を広く伝え、交流人口の拡大や移住希望者の増加につなげます。また、海外に向けての発信を強化し、外国人誘客を促進します。

人と環境にやさしいにぎわうまち

まちなか再生・都心軸の明確化

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
都市計画マスタープランの改定	【新規】 19,000	社会・経済情勢など本市を取り巻く環境の変化に対応するため、策定から10年が経過した「新潟市都市計画基本方針(都市計画マスタープラン)」について、今後を見据えた改定を行い、将来にわたり持続可能な都市づくりを推進します。
都市デザインの推進	【拡充】 18,180	「新潟都心の都市デザイン」をもとに、新潟駅～万代～古町を結ぶ都心軸を中心に回遊性の向上や、新たな賑わい創出につなげるため、公民連携による“居心地よく、歩きたくなるまちなかづくり”を推進します。
都心部の戦略的な再開発促進(都市再生緊急整備事業)	【新規】 1,000	本市の拠点性向上のため、民間活力をさらに引き出し、都心部の再開発事業を促進する都市再生緊急整備地域の指定に向けた検討を行います。
緑のまちなか空間創造	【新規】 20,000	新潟駅万代広場や東大通を中心とした都心部にみどり豊かな「政令市としての風格」が感じられ、人が歩きたくなる空間を創出することで、本市都心部の都市デザインの具現化につなげ、選ばれるまちになることを目指します。
新潟駅周辺地区の整備	10,110,573	着実に進展する鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通を確保するとともに「日本海拠点都市にいがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、鉄道高架化や幹線道路及び駅前広場の整備を進めます。
	【2月補正】 674,000	
万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進	372,800	新潟駅万代口の正面、都心軸上における共同住宅の建設に伴い、不足している公共空間の確保等の整備を図り、都心居住に寄与するよう、民間事業者に対して事業費の一部を国とともに助成します。
	【2月補正】 103,200	
万代島にぎわい空間の創造	41,125	万代島多目的広場の利用促進に向けた取り組みや新潟魚市場跡地を活用した民営民営の市民市場(ピアBandai)を通じて、万代島地区のにぎわいを創出します。
古町通7番町地区第一種市街地再開発事業の推進	809,360	地権者で構成される市街地再開発組合が実施する事業であり、旧大和新潟店の建物と隣接する建物とを再開発することで、賑わい創出を実現し、古町地区の活性化に寄与するよう、再開発組合に対して事業費の一部を国とともに助成します。
ふるまち庁舎の整備	63,000	市役所庁舎の防災拠点機能の早期確保を目的とした庁舎の再編について、令和2年5月7日のオープンに向け、ふるまち庁舎の整備を行います。
交通システムの強化(シニア半わり・新駅の検討など)	366,120	高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」を実施するほか、引き続き(仮称)上所駅設置の実現に向けた調査設計を進めるなど、公共交通で移動しやすいまちづくりに取り組みます。
次世代につながる魅力ある店舗への支援	27,000	売上・来店者数増加のために行う魅力的な店舗への改装や、商店街の空き店舗を活用した取り組みを支援します。
創業時の賃料補助(店舗・オフィス)	9,871	新事業の創出や空き店舗の活用により、産業の活性化を図るため、市内の店舗・事務所での創業する場合に賃借料を支援します。

各区での取り組み

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
北区 地域商業にぎわい創出プロジェクト	【新規】 1,600	地域商業活性化、賑わい創出のテーマをもとに、テーマに沿ったコンテンツ開発やPR展開を行い、地域への愛着形成及び継続した賑わいを創出します。
東区 まんなか文化プロジェクト	3,000	演劇公演やコンサート、作品展示を通して東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信していきます。また、区内中学校や文化部の活動体験を通して世代間の交流を図ることで地域の活性化を促進します。
中央区 アトリウム発にぎわいプロジェクト	1,200	中央区役所の「門前」であるNEXT21アトリウムにおいて、まちなかの活性化に資するイベントなどを実施することにより、地域の情報発信の場としてアトリウムを活用してもらう機会を作ります。
江南区 地域商業活性化支援	1,300	亀田三・九の市と隣接する商店街の連携による地域商業活性化の取り組みを支援し、相乗効果で商店街周辺の賑わい創出を図ります。
秋葉区 アキハ花一番PR	3,670	秋葉区から北海道や広島など遠方市場に出荷される、鉢花の安定流通に向けた輸送支援社会実験を行います。また、新津駅や新津本町・小須戸商店街の鉢花装飾によるまちなかの美観向上と交流人口の増加を図ります。
南区 まちづくり支援事業	1,800	国道8号白根バイパス全線開通後、空洞化が懸念されている白根のまちなかをはじめとした区の活性化に向けた事業を行う「にいがた南区創生会議」の取り組みの支援を行います。
西区 西区を堪能 まち歩き・観光ツアー	1,780	区内に点在する魅力ある自然景観や史跡に加え、新たに俳句や工場見学を組み込んだ観光コースを企画造成し、旬の特産農産物の収穫体験などを組み合わせた、まち歩きや観光ツアーの実施により、区の魅力の再発見と交流人口の拡大を図ります。
西蒲区 にしかん観光誘客促進	4,950	県外や海外からの誘客促進を図るため、歴史文化的につながりのある旧西蒲原地域の観光資源を巡るツアーの造成に向けた仕掛けづくりを行うほか、台湾をターゲットに観光プロモーションを行い、外国人誘客を促進します。

健康都市づくり（スマートウェルネスシティ）の推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
健康寿命の延伸に向けた取り組み(地域課題に応じた取り組み、企業が自ら「健康経営」に取り組むための支援)	31,606	企業・団体等と連携し、市民の健康意識の醸成に向けた啓発を行うとともに、専門職の派遣やセミナー開催など、企業等の「健康経営」の取り組みを支援します。また、地域の健康課題解決に向けた取り組みを実施するとともに、コミュニティ協議会などの自主的な健康づくり活動を支援します。 ※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。
健康になれるまちづくりの推進	9,991	市民の健康寿命の延伸・健康都市づくり（スマートウェルネスシティ）を推進するため、市民が積極的に外に出かけ、活動量を増やすきっかけとなるよう「にいがた未来ポイント事業」を実施します。また、働き盛り世代の運動習慣定着を目的に「ウォーキングチャレンジ」を実施します。
自転車利用環境の整備	41,043	「新潟市自転車利用環境計画」に基づき、自転車走行空間の整備及び放置自転車対策を推進します。
自転車活用イベントの開催(シティライド・ヒルクライム)	1,000	交通規則を守り、自転車で市内各所を巡って完走を目指す「新潟シティライド」と、岩室温泉から弥彦山山頂までを自転車で駆け上がるタイムトライアルレース「新潟ヒルクライム」を開催します。

多職種による介護予防ケアプランの検討	【新規】	16,000	介護予防ケアマネジメントの質を向上させるため、理学療法士や管理栄養士などの多職種が参加し、介護予防ケアプランに対して専門的な視点で助言する検討会を開催します。
フレイル予防の推進	【拡充】	9,000	健康な状態と要介護状態の間であるフレイル（虚弱）を予防し、健康寿命を延伸するため、東京大学高齢社会総合研究機構のフレイルチェックを活用したフレイル予防を推進します。（実施地域の拡大）
オーラルフレイル予防の推進		4,674	76歳を対象に、口腔機能検査を含む歯科健診を行い、口腔機能の維持・向上を図ることにより、低栄養状態、誤嚥性肺炎を防ぎ、健康寿命の延伸につなげます。
シニアはつらつにいがた総おどり		3,995	高齢者の健康づくりや介護予防を目的に制作した総おどり体操について、講習会の開催や講師養成講座、指導スタッフの派遣や「にいがた総おどり」への参加を行います。
生活習慣病健診・各種がん検診		1,085,810	職場などでがん検診の受診機会のない人に対し、疾病の早期発見・治療のため、各種がん検診を実施します。
生活習慣病健診・各種がん検診（ミニドック型集団健診）		9,445	特定健診未受診者を対象とした、特定健診とがん検診を同時に受診できるミニドック型集団健診を5区（北・江南・秋葉・南・西蒲区）で実施し、受診率の向上を目指します。
国民健康保険特定健康診査		625,392	新潟市国民健康保険被保険者40歳以上を対象に、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の早期予防を目的とした特定健康診査を行います。特定健康診査の結果により、対象となる人へは特定保健指導を行います。

持続可能な公共交通体系の構築

事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
生活交通の確保維持・強化	365,755	不採算バス路線や住民バスへの補助、区バスへの小型ノンステップ車両の導入や区バス・住民バスの機能強化に向けた社会実験を行うなど、引き続き地域内交通の改善・強化を図ります。
交通システムの強化（シニア半わり・新駅の検討など）	366,120	高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」を実施するほか、引き続き（仮称）上所駅設置の実現に向けた調査設計を進めるなど、公共交通で移動しやすいまちづくりに取り組みます。
バス交通による拠点性の向上（バス検索サイトの多言語化など）	【新規】 24,000	バス乗降時の負担を軽減するバリアレス縁石を備えたバス停留所の社会実験を行うほか、交流人口の拡大に向け、貸切バス等需要見込調査を実施します。また、にいがた新バスシステム時刻・運賃検索サイトを多言語対応（英・中・韓）するとともに観光循環バス及び区バスの位置情報検索機能を追加することで、市民のみならず、国内外からの来訪者にとってわかりやすく、満足度の高いバス利用環境を構築します。

資源循環型社会への取り組み・低炭素型まちづくり

事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
地球温暖化対策の推進	5,733	令和元年度改定の「新潟市地球温暖化対策実行計画（地域推進版）」に基づき、2024年度までに2013年度比30%というCO2削減目標達成に向け、各種団体や事業者などと連携した取り組みを展開します。
脱炭素イノベーションの推進	【新規】 2,500	地元企業で構成する「地域プラットフォーム」を中心として、新たなエネルギー関連事業を創出するとともに、地元企業の競争力強化やビジネス参入機会の創出につながる仕組みを官民協業で作ります。
基金を活用した公共施設の低炭素化の推進	14,675	再生可能エネルギー等導入推進基金を活用し、公共施設の照明をLED化することで見込まれる電気料金削減効果の一部を基金に積み立てることで資金を循環させ、公共施設のLED照明化を着実に進めます。

3R意識啓発の強化 (食品ロスの削減とプラスチック排出抑制の取り組み)	【拡充】	8,405	世界的な課題である「食品ロスの削減」に向けて実態調査を行うとともに、調査を踏まえた取り組みを行います。また、「プラスチック排出抑制」では温室効果ガスの削減につながる植物由来のプラスチック製ごみ指定袋の導入検討や、リユース食器の普及促進を行います。
食品リサイクル地域活動の支援		6,710	家庭の生ごみなどを堆肥化し、この堆肥を使って栽培した農作物を地域内で消費する食品資源循環活動を支援します。また、家庭で手軽に取り組みめる段ボールコンポストの販売を行います。
新焼却施設整備事業	【新規】	23,400	持続可能なごみ処理体制の構築に向け、施設の適正配置を見据えた新焼却施設の整備として、亀田清掃センターの更新(建替え)を進めます。令和2年度は、更新に向けた基本計画の作成・環境影響評価等を行います。

誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち

女性や若者などがいきいきと働ける環境づくり

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
働き方改革の推進	2,000	働きやすい職場づくりに先駆的に取り組む企業の表彰や経営者向けセミナーの開催などを通して、企業の働き方改革を推進します。
社員幸福度向上応援事業	【新規】 4,100	企業の多様で柔軟な働き方の実践に向け、社員の幸福度向上を図る市内中小企業の取り組みを支援します。
女性の活躍応援	1,300	平成30年3月に策定した「新潟市女性活躍推進計画」に基づき、「女性がいきいきと働けるまち」の実現を目指して、新潟市WLB・女性活躍推進協議会を運営するほか、各種セミナーを開催し、多方面から働く女性・働きたい女性を支援します。
男性の家庭活躍推進	【拡充】 7,585	女性の職業生活における活躍を推進するには、女性だけでなく、男性を含めた社会全体の働き方や意識の改革が必要です。家事や育児など、男性の家庭生活への参画を推進するため、育児休業を1か月以上取得した男性労働者への奨励金の支給額を増額します。また、新婚・子育て世代に対する夫婦向けセミナーを開催します。
市内就労の促進	2,462	経済団体や地元大学などと連携した企業研究セミナーの開催やホームページなどによる企業情報の発信を行い、若者の地元就職への意識醸成を図ります。
働きがいのある新潟地域創造事業	2,500	中小企業の団体が行う「地域で人を育成・採用する仕組み」を構築することにより、若者から選ばれる新潟地域として人口の流出抑制へとつなげます。
新潟地域若者サポートステーションの運営	10,006	若年無業者(ニート)の職業的自立支援の核として「新潟地域若者サポートステーション」を設置し、就職に向けて動き出せない就職氷河期世代を含む若者の就労支援を行います。
保育士宿舎借り上げ支援事業	【新規】 11,520	保育の担い手の県外流出抑制及び県外からの移住促進を兼ねた保育人材確保と定住人口増加を目的に、保育士宿舎の借り上げを行う市内民間保育事業者へ費用の一部を補助します。
介護人材の確保	【拡充】 5,201	介護人材の確保・育成に向け、新たに、介護職員による学校訪問や、普及啓発動画の作成、介護職員・介護事業所などの表彰などを行います。また、介護人材確保対策協議会を開催するほか、研修や資格取得に係る経費の一部を事業者に助成するなどの各種事業を引き続き実施します。
新潟市奨学金貸付制度	123,585	修学のために経済的支援が必要な学生等に奨学金の貸付を行います。返還にあたっては、大学等を卒業後、本市に居住し、市民税が課税されている場合、当該年度の返還額の半分を免除し、若者の経済的支援を行うとともに、本市への定住促進を図ります。
企業参加型奨学金返済支援事業	【新規】 3,000	奨学金の返済を抱える新規学卒者等の経済的負担を諸手当等により支援する企業を市が支援することで、若者の市内就労の促進と企業の人手不足解消へとつなげます。



新潟暮らし創造運動の推進	【拡充】	12,744	首都圏で開催する移住セミナーや市内大学での地方創生に関する講義など新潟暮らしの魅力を市内外にPRすることで、本市への移住促進や若者の流出抑制に取り組みます。
東京圏から移住・就業する方への支援		64,400	東京圏から移住し、県のマッチングサイトに掲載された企業に就業した方を対象に、移住支援金を支給します。
移住モデル地区定住促進住宅支援	【拡充】	1,498	移住モデル地区の定住人口増加を図るため、住宅支援策として県外からの移住者に対して転居費用や家賃の一部を助成するほか、住宅取得に係る奨励金を交付します。令和2年度は新たに秋葉区金津里山地区を対象とします。
UIJターン世帯へのリフォーム支援		7,000	UIJターンによる新潟暮らしを促進するため、県外からのUIJ世帯に対し、住宅リフォームや転居に係る費用の一部を助成します。
地域提案型空き家活用への支援		3,739	空き家を資源としたまちづくりや地域活性化を図るため、自治会などが行う空き家の調査研究や空き家活用のためのリフォーム工事・跡地活用のため除却工事に係る費用の一部を助成します。また、移住・定住の促進に取り組むモデル地区の活動を支援します。
<b>障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくり</b>			
事業名	予算額(単位:千円)		事業概要
障がい者就業支援センターの運営	31,201		障がい者雇用推進の中心となる施設を運営し、就職を希望する障がい者の相談から就職後の定着支援まで一貫した支援を実施することにより、障がい者雇用を促進します。
障がい者基幹相談支援センターの運営	126,020		障がいのある方からの相談や情報提供などの支援を行うほか、「共生のまちづくり条例」に係る障がい等を理由とする差別相談機関として、障がい者(児)が安心して地域で暮らせるよう、相談支援体制の強化を図ります。
農業を活用した障がい者雇用の促進	11,135		就労を希望する障がい者と労働力不足の農家のマッチングを行う「あくりサポートセンター」を運営し、障がい者が働ける職域を拡大することで、個々の能力と適性に応じた就労の場に就けるよう支援します。
農・福連携の推進	1,747		福祉関係団体と連携し、就労を希望する障がい者の就労促進と農業者の労働力不足解消につながることを目的として、アグリパークの機能を活用した障がい者の農作業基礎研修を実施します。
新潟発わくわく教育ファームの推進	23,851		学校等で行う農業体験学習を支援することで、子ども達に農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化します。また、障がいのある人の生きがいづくりと社会参加に資するため、障がいの特性や程度に応じた農業・食・園芸・動物に関する体験を支援し、豊かな暮らしを後押しします。

日本海拠点の活力を世界とつなく、創造交流都市

新潟にふさわしい役割を果たし成長する拠点

ニューフードバレーの推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
元気な農業応援事業	【拡充】 766,900	本市農業の持続的発展と効率的で安定した魅力ある農業の担い手の育成を目的に、需要に応じた米生産や園芸作物の導入による経営の複合化、規模拡大や経営改善、農産物の付加価値向上などの取り組みを支援します。 (拡充内容) 園芸生産の定着・拡大に向けた取り組み支援、スマート農業の導入に係る補助限度額・補助率の拡大
園芸産地の拡大	【拡充】 207,400	新たな大規模園芸産地の形成に向けた産地の取り組みや、園芸拡大に向けた産地の機運醸成につながる取り組みを支援します。 (拡充内容) チャレンジモデル圃場設置支援、園芸生産の定着・拡大に向けた支援
スマート農業の導入支援	【拡充】 15,000	生産性の向上や省力化による収益力向上を図るため、スマート農業の導入に向けた機械整備の支援を行います。 (拡充内容) 補助限度額と補助率の拡大
園芸作物販路拡大の促進	【新規】 2,700	「もうかる農業」の実現を目指し生産を拡大する園芸品目について、多様な販売先を確保するため、新たな需要の開拓やPR等に取り組みます。
農業生産工程管理(GAP)手法普及の推進	342	安心・安全な農産物の供給と輸出も含めた販路の拡大につなげるため、農業者等に対し、販売先に合わせた農業生産工程管理(GAP)認証規格の取得に向けた経費への助成を行います。
国家戦略特区制度の活用	92,961	食や農のさらなる振興の一助とするため、アグリ特区保証制度資金の運用や雇用労働相談センターの設置などの規制緩和を活用するとともに、事業者の掘り起こしや新規規制改革事項の提案を行います。
ほ場整備の推進	96,406	本市農業の競争力向上に繋がる、農地の大区画化や汎用化を促進し、併せて担い手への農地の集積・集約を進めるために、ほ場整備事業を支援します。
	【2月補正】 147,900	
農業用排水施設等の管理運営・長寿命化	539,024	市域の25%がゼロメートル地帯である本市において、豊かな農業生産を支え、都市部における安心・安全な生活を守る農業用排水施設の適正な維持管理・整備更新を図るとともに、老朽化した施設の長寿命化対策を進めます。
新規就農者確保・育成の促進	16,992	本市の農業を担う意欲的な新たな担い手の確保・育成を目的に新規就業者の知識の習得及び技術が向上するよう、雇用する法人等へ研修費用の一部を助成し、新規就業者が活躍しやすい環境を整備します。
農業応援隊受入の推進	【新規】 1,200	人口減、産業の衰退などが叫ばれる中、“地域外から地域の課題に継続的に関わる”「関係人口」に着目し、主に首都圏に住んでいる人を対象に、本市の特産物の農作業ボランティアに従事してもらうことで、農繁期の労働力不足を補うとともに農産物のファンになってもらうなど、市外から本市の農業を応援してくれる関係を作ります。
6次産業化・農工商連携の支援	5,400	農産物の付加価値向上、農業者の所得向上を目的に、6次産業化・農工商連携などに取り組み農業者や食品関連企業の課題解決を支援するため、相談業務やセミナーを実施し、加工機械・施設の導入及び販売拡大への補助を行うとともに、6次産業化ネットワークの構築を進めます。

新潟市健幸づくり応援食品認定制度の運用	646	機能性に関する科学的報告のある成分を含む食品や、健康づくりに配慮した食品に新潟市独自の認定を付与することにより、食品の高付加価値化と市民の健康維持・増進を図ります。
農産物高付加価値化の推進	10,000	農業者の所得向上や農業振興を目的に、付加価値の高い商品開発及び農作物の育種を進めるため、農産物の様々な機能性成分に着目し、科学的根拠を裏付けとした調査研究に取り組みます。
農業活性化研究センター研究費	16,500	農業の技術的な課題解決、成長産業化に寄与することを目的に、高度な栽培技術を生産現場に反映させるための研究や新潟市農産物のブランド確立及び企業等のニーズに対応した品種育成などの共同研究を地域の大学等と連携し実施します。
食と花の世界フォーラム	35,623	食と花に関する新たなビジネスチャンスの創出や市民理解を深めるため、産学官で構成する食と花の世界フォーラム組織委員会とともに、食の国際見本市フードメッセinにいがた、食と健康フォーラム、花きPRイベントの開催などを実施します。
食のマーケットイン支援（新潟IPC財団補助金の一部）	5,216	市内食料品製造業者等の商品開発を支援するため、新潟IPC財団が経費補助やアドバイス等によりマーケットに受け入れられる商品開発及び改良を中小企業と一緒に進めます。
食の商談・取引の支援（新潟IPC財団補助金の一部）	2,086	食の取引振興を図るため、メーカーとバイヤーが接点を持つ機会を新潟IPC財団が提供し、市内食料品製造業者の販路拡大を支援します。
新潟産品の輸出の促進	16,380	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤーを招へいした輸出商談会や現地での食材フェアを開催するなど、輸出拡大を図ります。
<b>園芸振興に向けたその他の取り組み</b>		
事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
北区 次世代農業の推進	1,000	農産物のブランド化などを通じた「稼げる農業」の仕組みづくりに、農作業の省力化を可能とするICTなどの新技術導入という視点を加えた、「次世代農業」への取り組みを支援します。
江南区 「食」のブランド強化・発信	【新規】 1,000	江南区に多数存在する優れた農産物や加工品の地域ブランドとしての価値を高めるため、藤五郎梅の生産体制の最適化や梅まつりの継続実施、特産農産物を活用した新たな加工品開発や販売PRなどを支援します。
秋葉区 アキハ花一番PR	3,670	秋葉区から北海道や広島など遠方市場に出荷される、鉢花の安定流通に向けた輸送支援社会実験を行います。また、新津駅や新津本町・小須戸商店街の鉢花装飾によるまちなかの美観向上と交流人口の増加を図ります。
南区 ルレクチエブランディング	【拡充】 3,000	民間企業等との協働により、南区の風土と歴史とを組み合わせたストーリーづくりなどを通して、ルレクチエの知名度向上、交流人口の拡大を目指し、ルレクチエのブランディングと南区の活性化を進めます。また、生産者・担い手の増加に向け、PR動画を制作します。
西区 特産農産物 魅力発信・ブランディング	3,260	西区の特産農産物の魅力を県内外に発信し、知名度向上とブランド化、消費拡大を推進します。また、農商工連携により、国のGI登録された「くろさき茶豆」や、食と花の銘産品の新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の高付加価値化に取り組みます。
西蒲区 新たな産地づくりプロジェクト	2,000	平成30年度に西蒲区推進品目に定めた農産物のうち「珍しい野菜シリーズ」を「にしかんないる野菜」としてブランド化し、モデル生産者による試験栽培・試験販売を行います。

環日本海ゲートウェイ機能の強化

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
新潟駅周辺地区の整備	10,110,573	着実に進展する鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通を確保するとともに「日本海拠点都市にいがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、鉄道高架化や幹線道路及び駅前広場の整備を進めます。
	【2月補正】 674,000	
新潟空港の利用活性化促進	【拡充】 86,600	県や関係団体との連携を強化のうえ、新規路線の誘致や既存路線の維持・拡充に取り組み、新潟空港の利用を活性化させることで、本市の拠点性向上につなげます。
新潟港の利用促進	2,900	新潟港の利用促進を図るため、コンテナ貨物の輸出支援、ポートセールス、港湾施設の整備促進等に取り組みます。
クルーズ船の誘致推進	【拡充】 23,300	クルーズ船社・乗客等への新潟市・新潟港のアピールや寄港時の歓送迎対応を強化し、寄港回数を増加させることで、交流人口の拡大による地域経済の活性化や、みなとまち新潟の魅力向上につなげます。
万代島にぎわい空間の創造	41,125	万代島多目的広場の利用促進に向けた取り組みや新潟魚市場跡地を活用した民設民営の市民市場(ピアBandai)を通じて、万代島地区のにぎわいを創出します。
新潟中央環状道路整備事業	4,000,000	多核連携型の都市構造を支え、各地域拠点間の交流・連携軸となる「新潟中央環状道路」の整備を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟東港～国道49号：浦木、横越BP</li> <li>・国道49号～国道8号：城所、二本木、嘉瀬・割野、酒屋町、信濃川渡河、大郷・鷺巻、根岸・大通</li> <li>・国道8号～国道116号：中ノ口、黒埼、明田</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 12工区</p>
	【2月補正】 542,000	
新潟産品の輸出の促進	16,380	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤーを招へいた輸出商談会や現地での食材フェアを開催するなど、輸出拡大を図ります。

日本海側への機能移転の推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
製造・物流の企業立地への助成	596,722	工場や物流施設の立地促進及び雇用機会の拡大を図るため、製造業及び物流業の工場建設事業に対して、条例等に基づく用地取得費の一部や固定資産税・事業所税相当額などを助成します。
新たな工業用地に関する支援	【新規】 57,000	新たな工業用地への進出支援として、開発事業者に対して公共施設整備費の一部を補助するとともに、市外からの進出企業の用地取得費の一部を補助する既存の助成制度を拡充するなど、早期の着実な企業立地を推進します。
本社機能施設立地促進事業補助金	【拡充】 26,396	首都圏をはじめ市外から本社機能の移転及び拡充を促すため、国・県の優遇制度にあわせた用地取得費、施設整備費及び雇用に対する支援に加え、オフィス賃借型企業の本社移転ニーズを想定し、新たに事業所賃料に対しても支援します。
情報通信関連産業立地促進事業補助金	【拡充】 104,630	I・T、A・Iなど第四次産業革命分野の産業を集積による雇用機会の増大を図るため、市内に新規立地する情報通信関連産業のオフィス賃料などを県と連携して支援します。
企業誘致の推進(企業立地促進、オフィスリノベーションに対する支援)	7,936	地域の強みと特性を活かした産業集積を図るため、地域未来投資促進法基本計画で指定した地域経済を牽引する分野を重点的に支援するなど、首都圏をはじめ市外の企業に対する誘致活動を積極的に行います。

防災・救援首都の機能強化

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
新潟駅周辺地区の整備	10,110,573	着実に進展する鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通を確保するとともに「日本海拠点都市にいがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、鉄道高架化や幹線道路及び駅前広場の整備を進めます。
	【2月補正】 674,000	
新潟空港の整備負担金	130,700	国が行う新潟空港の滑走路や着陸帯の改良、灯火施設等の整備費を負担することで、空港機能の改善、強化を図ります。
新潟空港の利用活性化促進	【拡充】 86,600	県や関係団体との連携を強化のうえ、新規路線の誘致や既存路線の維持・拡充に取り組み、新潟空港の利用を活性化させることで、本市の拠点性向上につなげます。
新潟港の利用促進	2,900	新潟港の利用促進を図るため、コンテナ貨物の輸出入支援、ポートセールス、港湾施設の整備促進等に取り組みます。
新潟中央環状道路整備事業	4,000,000	多核連携型の都市構造を支え、各地域拠点間の交流・連携軸となる「新潟中央環状道路」の整備を推進します。 ・新潟東港～国道49号：浦木、横越BP ・国道49号～国道8号：城所、二本木、嘉瀬・割野、酒屋町、信濃川渡河、大郷・鷺巻、根岸・大通 ・国道8号～国道116号：中ノ口、黒埼、明田 計 12工区
	【2月補正】 542,000	
国直轄事業負担金	1,300,000	本市の拠点性を高め、多核連携型の都市構造を支える「放射環状型の幹線道路ネットワーク」を担う直轄国道の整備を推進します。 ・国道7号 栗ノ木道路・紫竹山道路（万代島ルート線） ・国道8号 大通西交差点 ・国道49号 姥ヶ山IC ・国道116号 新潟西道路 など
	【2月補正】 244,600	
国県道の整備	1,047,650	地域の社会・経済活動を支えるとともに、安心・安全なまちづくりに資する国県道の整備を推進します。 ・国道113号（山ノ下橋） ・主要地方道白根安田線（小須戸橋） など
	【2月補正】 52,000	
道路・橋りょうの維持補修	3,834,426	法令に基づく重要構造物（道路橋等）の定期点検を実施します。また、橋梁長寿命化修繕計画及びこれまでに実施してきた道路施設（橋梁以外）の点検結果に基づき、計画的な維持管理に取り組みます。 災害に強い安心・安全な道路を確保するため、橋梁の耐震対策や災害防除のための道路法面対策を行います。
	【2月補正】 837,460	

雇用が生まれ活力があふれる拠点

成長産業の育成

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
航空機産業クラスターの推進	15,000	付加価値の高い航空機部品を受注するため、地域の技術力のある中小企業を取りまとめ、クラスターを形成し一貫生産体制の構築に向けた取り組みを支援します。
航空機産業における部品製造技術高度化の支援	5,000	航空機部品を製造するために必要な生産技術の習得に係る人材育成や、顧客に対し高度な製造技術力を示し、新規受注を獲得するための試作品の製造を支援します。

地域イノベーション推進センターの運営（新潟IPC財団）	12,638	新潟IPC財団と連携し、金属加工をはじめとする地域産業の持続的な発展に向け、成長産業として需要拡大が見込まれている航空機関連産業への中小企業の参入支援を行うとともに、「新潟市戦略的複合共同工場」を核とした産業クラスターの形成を図ります。
ICTを活用した実証事業等の支援	21,715	産業活力の向上、地域経済や都市の活性化を図るため、AI、IoT、5Gなどの先端技術を活用した実証事業を支援するとともに、未来を担うICT人材の育成や、企業同士が協業し新たな価値を生み出すオープンイノベーションのプラットフォームを整備し運営する者を支援します。
元気な農業応援事業（園芸産地の拡大、スマート農業の導入支援を拡充）	【拡充】 766,900	本市農業の持続的発展と効率的で安定した魅力ある農業の担い手の育成を目的に、需要に応じた米生産や園芸作物の導入による経営の複合化、規模拡大や経営改善、農産物の付加価値向上などの取り組みを支援します。 （拡充内容）園芸生産の定着・拡大に向けた取り組み支援、スマート農業の導入に係る補助限度額・補助率の拡大
国家戦略特区制度の活用	92,961	食や農のさらなる振興の一助とするため、アグリ特区保証制度資金の運用や雇用労働相談センターの設置などの規制緩和を活用するとともに、事業者の掘り起こしや新規規制改革事項の提案を行います。
新潟市健康づくり応援食品認定制度の運用	646	機能性に関する科学的報告のある成分を含む食品や、健康づくりに配慮した食品に新潟市独自の認定を付与することにより、食品の高付加価値化と市民の健康維持・増進を図ります。
農産物高付加価値化の推進	10,000	農業者の所得向上や農業振興を目的に、付加価値の高い商品開発及び農作物の育種を進めるため、農産物の様々な機能性成分に着目し、科学的根拠を裏付けとした調査研究に取り組みます。
農業活性化研究センター研究費	16,500	農業の技術的な課題解決、成長産業化に寄与することを目的に、高度な栽培技術を生産現場に反映させるための研究や新潟市農産物のブランド確立及び企業等のニーズに対応した品種育成などの共同研究を地域の大学等と連携し実施します。
6次産業化・農商工連携の支援	5,400	農産物の付加価値向上、農業者の所得向上を目的に、6次産業化・農商工連携などに取り組み農業者や食品関連企業の課題解決を支援するため、相談業務やセミナーを実施し、加工機械・施設の導入及び販売拡大への補助を行うとともに、6次産業化ネットワークの構築を進めます。
食のマーケットイン支援（新潟IPC財団補助金の一部）	5,216	市内食料品製造業者等の商品開発を支援するため、新潟IPC財団が経費補助やアドバイス等によりマーケットに受け入れられる商品開発及び改良を中小企業と一緒に進めます。
食の商談・取引の支援（新潟IPC財団補助金の一部）	2,086	食の取引振興を図るため、メーカーとバイヤーが接点を持つ機会を新潟IPC財団が提供し、市内食料品製造業者の販路拡大を支援します。
<b>内発型産業の育成・創業支援</b>		
事業名	予算額（単位：千円）	事業概要
中小企業生産性向上設備投資補助金	100,000	中小製造業の経営力を強化し、産業振興を図るため、生産性や品質の向上に向けた設備投資に要する費用に対し支援します。
中小企業の経営強化支援（新潟IPC財団補助金）	【拡充】 96,520	地域経済の活性化を図るため、新潟IPC財団において、多様化・複雑化する経営課題に専門人材が応える相談窓口や、販路拡大・商品開発の支援など、中小企業の課題解決を支援します。新年度は、将来プロジェクトマネージャーを担える若手人材を採用・育成して相談体制の維持・強化を図ります。

スタートアップ企業と既存企業との協業促進、起業家予備軍の育成	【新規】	22,000	新たな技術やサービスを強みとするスタートアップ企業を全国から集めたセミナーの実施等を通じて、スタートアップ企業を目指す起業家を発掘・育成するとともに、コーディネーターを新たに配置し、食品製造業者や農業者との協業をアレンジし、新事業の創出を図ります。
創業機運の醸成、コミュニティ形成の促進(新潟IPC財団補助金の一部)		2,000	事業アイデアの創出方法等を学ぶ機会の提供や、創業者同士・先輩創業者とのつながりづくりを支援し、創業機運の醸成や創業希望者が創業しやすい環境づくりを進めます。
中小企業の新事業展開への支援(新潟IPC財団補助金の一部)		4,000	市内中小企業の新たな事業展開による付加価値向上の取り組みを支援するため、アイデア創出・具現化プロセスを学ぶ機会の提供や事業計画の策定支援、かかる費用の補助などを行います。
中小企業開業資金(保証料補助・利子補給)		36,879	市制度融資の中小企業開業資金を利用する際、利用時に必要な信用保証料の全部または一部を補助するとともに、特定創業支援等事業の支援を受け創業する方については、市制度融資実行後3年間無利子とし、新規開業を支援します。
創業時の賃料補助(店舗・オフィス)		9,871	新事業の創出や空き店舗の活用により、産業の活性化を図るため、市内の店舗・事務所で創業する場合に賃借料を支援します。
製造・物流の企業立地への助成		596,722	工場や物流施設の立地促進及び雇用機会の拡大を図るため、製造業及び物流業の工場建設事業に対して、条例等に基づく用地取得費の一部や固定資産税・事業所税相当額などを助成します。
新たな工業用地に関する支援	【新規】	57,000	新たな工業用地への進出支援として、開発事業者に対して公共施設整備費の一部を補助するとともに、市外からの進出企業の用地取得費の一部を補助する既存の助成制度を拡充するなど、早期の着実な企業立地を推進します。
本社機能施設立地促進事業補助金	【拡充】	26,396	首都圏をはじめ市外から本社機能の移転及び拡充を促すため、国・県の優遇制度にあわせた用地取得費、施設整備費及び雇用に対する支援に加え、オフィス賃借型企業の本社移転ニーズを想定し、新たに事業所賃料に対しても支援します。
情報通信関連産業立地促進事業補助金	【拡充】	104,630	IoT、AIなど第四次産業革命分野の産業を集積による雇用機会の増大を図るため、市内に新規立地する情報通信関連産業のオフィス賃料などを県と連携して支援します。
企業誘致の推進(企業立地促進、オフィスリノベーションに対する支援)		7,936	地域の強みと特性を活かした産業集積を図るため、地域未来投資促進法基本計画で指定した地域経済を牽引する分野を重点的に支援するなど、首都圏をはじめ市外の企業に対する誘致活動を積極的に行います。
円滑な事業承継の支援(新潟IPC財団補助金の一部)		960	経営者の高齢化に伴い今後増加が想定される中小企業の事業承継について、新潟IPC財団に税理士・公認会計士の資格を有する専門人材を配置し、円滑な事業承継を支援します。
ICTを活用した実証事業等の支援		21,715	産業活力の向上、地域経済や都市の活性化を図るため、AI、IoT、5Gなどの先端技術を活用した実証事業を支援するとともに、未来を担うICT人材の育成や、企業同士が協業し新たな価値を生み出すオープンイノベーションのプラットフォームを整備し運営する者を支援します。
次世代につながる魅力ある店舗への支援		27,000	売上・来店者数増加のために行う魅力的な店舗への改装や、商店街の空き店舗を活用した取り組みを支援します。

魅力を活かした交流拠点

食と花の魅力の向上

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
食文化創造都市の推進	27,249	食と農と文化を融合した創造的なまちづくりを推進するため、食文化を通じて地域の魅力を体験する「ガストロノミー(食文化)ツーリズム」の構築を図るほか、本市の食の魅力発信を担う人材を育成するため、若手料理人への支援を行うことで、みなとまちと田園に育まれた本市の食文化の魅力を市内外に広く発信し交流人口の拡大を図ります。
いくとびあ食花の管理運営	112,685	本市が誇る食と花の魅力を市の内外へ発信し、多くの人にその魅力に触れる機会を提供することで、食と花の販路の拡大及び農村と都市の交流を推進します。併せて、食育・花育を推進し、市民の健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育みます。
新潟の食と花のPR事業	1,185	市内産農産物等を積極的に販売する小売店や飲食店を「地産地商推進の店」に認定し、その取り組みを広く周知します。併せて、本市が全国に誇る自慢の農畜水産物を「食と花の銘産品」に指定し、市内外への積極的なPRを実施することで、市内産農産物の認知向上及び消費拡大を図り、需要の拡大による生産振興につなげます。
農業応援隊受入の推進	【新規】 1,200	人口減、産業の衰退などが叫ばれる中、“地域外から地域の課題に継続的に関わる”「関係人口」に着目し、主に首都圏に住んでいる人を対象に、本市の特産物の農作業ボランティアに従事してもらうことで、農繁期の労働力不足を補うとともに農産物のファンになってもらうなど、市外から本市の農業を応援してくれる関係を作ります。
新潟産品の輸出の促進	16,380	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤーを招へいした輸出商談会や現地での食材フェアを開催するなど、輸出拡大を図ります。

独自の魅力を活かした交流促進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
文化芸術による共生社会の推進	1,350	多様な立場の人々が文化芸術活動に参加する機会を創出し、文化芸術活動を通じて、お互いの価値観を共有することで、共生社会の実現を目指します。
マンガ・アニメを活かしたまちづくり	127,178	にいがたマンガ大賞やがたふえす(にいがたアニメ・マンガフェスティバル)、マンガ・アニメ情報館及びマンガの家における企画展などの開催により、「マンガ・アニメのまち にいがた」を発信し、国内外からの誘客促進を図り、地域活性化につなげます。
市民芸術文化会館事業補助金	180,000	質の高い鑑賞事業や新潟から発信する創造事業、ジュニアの人材育成事業等に対して補助金を支出し、市民の文化活動の活性化を図るとともに、文化発信の拠点化をすすめることにより本市の芸術文化の振興を図ります。
新津鉄道資料館の魅力創造	5,830	まちなかの活性化や交流人口の拡大を目的に、新津鉄道資料館の充実を図り、新潟・新津の地域資源である「鉄道文化」を積極的に活用し、新潟市の新たな魅力を、地域や関係団体と連携し、全国にむけて発信します。
魅力の発信・誘客の推進	46,188	より多くの観光客から来訪してもらえるよう、様々なメディアを活用した効果的な情報発信を行うとともに、ガストロノミー(食文化)ツーリズムやみなとまち文化をはじめ本市の個性を生かした観光コンテンツの充実に取り組みます。
みなと新潟「光の響演」	18,000	まちなかで光や映像による演出を実施することで、みなとまち新潟の魅力を国内外に発信し、交流人口の拡大を図ります。
春の新潟音楽イベント開催	1,000	音楽を気軽に鑑賞する機会を提供し、ゴールデンウィーク期間中の賑わいを創出するとともに、新潟市ゆかりの音楽家や市民団体に発表の機会を提供することで、音楽を通じた文化芸術の振興を図ります。



各区での取り組み

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
北区 魅力発信キタクなるプロジェクト	3,000	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を図ります。
東区 工場夜景バスツアー	【拡充】 1,500	工場見学やものづくり体験を取り入れた工場夜景バスツアーの実施を通して、「産業のまち」としての東区の魅力の再発見と区民の誇りづくりに取り組みます。
中央区 地域のお宝！再発見	2,743	中央区の地域資源に対し、市民（特に区民）が関心を深め、シビックプライドの涵養につなげるために、新潟シティガイドによる解説付きまち歩き（えんでこ）や提案型のまち歩き、伝統文化PR事業の推進などを行います。また、旧齋藤家別邸庭園築造100周年を記念し、シンポジウムを開催します。
江南区 (仮称)小阿賀野川フィッシング大会	【新規】 300	小阿賀野川などの水辺空間を活用するため、地元との協働によるフィッシング大会を開催し、区の新たな魅力の創出と交流人口の増加につなげます。
秋葉区 『あ!キハ観光案内所』出発進行!	【新規】 2,120	秋葉区の玄関口である新津駅に案内所を設置し、訪れた方々に秋葉区の情報を届けながら再訪の縁を探ります。あわせて区内施設・イベントの情報発信や、観光案内に携わる観光事業者の創出を図ります。
南区 おもてなしカ 向上プロジェクト	【拡充】 2,600	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け増加が予想される外国人を含めた来訪者に対応するため、観光協会等との協働により観光コンテンツを磨きあげるとともに、おもてなしカの向上を図ります。
西区 特産農産物 魅力発信・ブランディング	3,260	西区の特産農産物の魅力を県内外に発信し、知名度向上とブランド化、消費拡大を推進します。また、農商工連携により、国のGI登録された「くろさき茶豆」や、食と花の銘産品の新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の高付加価値化に取り組みます。
西蒲区 にしかん観光誘客促進	4,950	県外や海外からの誘客促進を図るため、歴史文化的につながりのある旧西蒲原地域の観光資源を巡るツアーの造成に向けた仕掛けづくりを行うほか、台湾をターゲットに観光プロモーションを行い、外国人誘客を促進します。

優れた拠点性を活かした広域的な交流人口の拡大

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進	【拡充】 69,700	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿受入れとそれに伴う交流事業を実施します。また、パブリック・ビューイングや、聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバルを開催します。
「目指そう、支えようパラリンピアン」障がい者スポーツの推進	2,200	パラリンピック競技のナショナルチーム合宿の誘致に取り組みます。また、障がい者スポーツ競技用具の貸出事業の実施や体験会の開催により、障がい者スポーツの普及を図ります。
ナショナルチーム合宿誘致の推進	2,500	ナショナルチーム合宿誘致補助金を活用し、市内のスポーツ施設や宿泊施設を利用したナショナルチーム合宿を誘致し、今後のオリンピック・パラリンピック直前合宿や国際・全国大会の誘致・開催につなげます。
アーツカウンシルによる文化芸術活動の活性化	42,882	アーツカウンシル新潟による市民の文化芸術活動の活性化や文化と他分野との連携を推進し、本市の持続的な文化創造都市の推進体制を構築するほか、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラムに全市一体となって取り組みます。
観光客おもてなし態勢の促進	【拡充】 20,000	国内外の観光客から本市での滞在を楽しみ、満足してもらえるよう、民間事業者が取り組む体験型観光の充実やインバウンドの受入環境整備に対して支援を行うほか、新潟空港、新潟駅、古町といった拠点において、公益財団法人新潟観光コンベンション協会と連携し、おもてなし態勢の整備を進めます。

外国人の誘客促進	【拡充】	66,000	様々な自治体や民間事業者と連携し、情報発信や海外セールス、メディア招聘などの取り組みの強化を図ることで、さらなる訪日外国人観光客の誘致を推進し、交流人口の拡大による地域経済の活性化につなげます。
魅力の発信・誘客の推進		46,188	より多くの観光客から来訪してもらえるよう、様々なメディアを活用した効果的な情報発信を行うとともに、ガストロノミー（食文化）ツーリズムやみなとまち文化をはじめ本市の個性を生かした観光コンテンツの充実に取り組みます。
広域連携による誘客促進	【拡充】	19,000	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた共同観光プロモーションを、新幹線沿線都市との東日本連携により行うなど、都市間連携やテーマ連携により、本市への誘客の促進を図ります。
観光循環バスの運行		15,800	観光循環バスを運行し、観光客の利便性の向上とまちなかへの誘客を図ります。
新潟空港の利用活性化促進	【拡充】	86,600	県や関係団体との連携を強化のうえ、新規路線の誘致や既存路線の維持・拡充に取り組み、新潟空港の利用を活性化させることで、本市の拠点性向上につなげます。
クルーズ船の誘致推進	【拡充】	23,300	クルーズ船社・乗客等への新潟市・新潟港のアピールや寄港時の歓送迎対応を強化し、寄港回数を増加させることで、交流人口の拡大による地域経済の活性化や、みなとまち新潟の魅力向上につなげます。
MICEの推進		36,000	官民一体となってMICE誘致の推進・支援を行い、交流人口の拡大による地域経済の活性化につなげます。

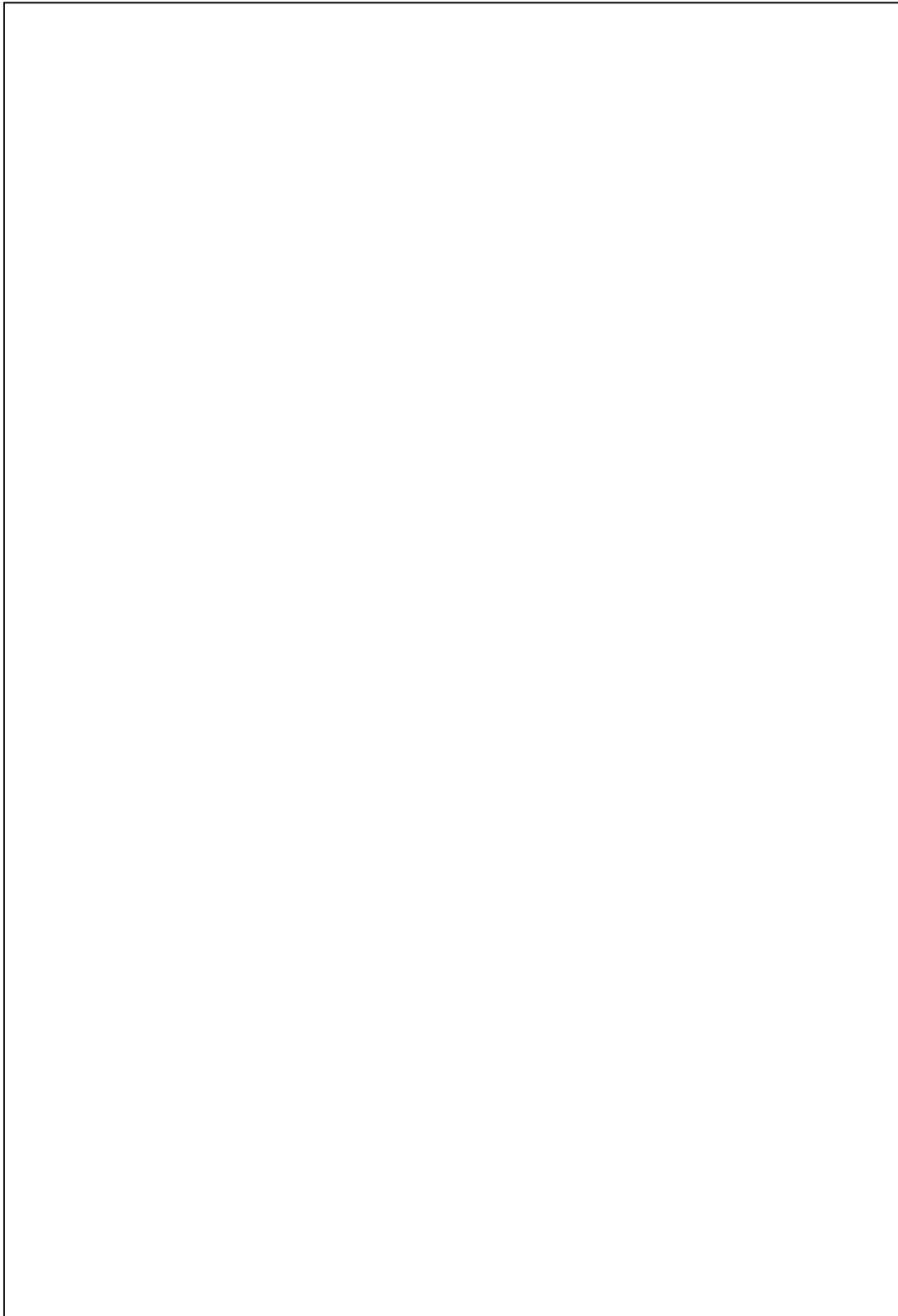
世界とつながる拠点

多文化共生の推進

事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
姉妹・友好都市、交流協定都市との交流	【拡充】 8,096	日露地域・姉妹都市交流年に合わせ、ハバロフスク市との姉妹都市提携55周年及びウラジオストク市開基160年を記念した代表団・文化団の相互派遣を行うほか、多様な分野で姉妹・友好都市との交流を進め、次世代の国際交流の進展につなげます。
東アジア文化都市間の交流	15,480	中国・青島市、韓国・清州市との文化交流事業を継続実施し、相互理解の深化による平和・共生の関係づくりや、国際的知名度の向上、交流人口の拡大につなげます。
多文化共生のまちづくり	626	外国籍市民を対象とした防災意識啓発や、留学生が地域とつながる機会を設け、多文化共生のまちづくりを進めます。
観光客おもてなし態勢の促進	【拡充】 20,000	国内外の観光客から本市での滞在を楽しみ、満足してもらえるよう、民間事業者が取り組む体験型観光の充実やインバウンドの受入環境整備に対して支援を行うほか、新潟空港、新潟駅、古町といった拠点において、公益財団法人新潟観光コンベンション協会と連携し、おもてなし態勢の整備を進めます。
バス交通による拠点性の向上 （バス検索サイトの多言語化など）	【新規】 24,000	バス乗降時の負担を軽減するバリアレス縁石を備えたバス停留所の社会実験を行うほか、交流人口の拡大に向け、貸切バス等需要見込調査を実施します。また、にいがた新バスシステム時刻・運賃検索サイトを多言語対応（英・中・韓）するとともに観光循環バス及び区バスの位置情報検索機能を追加することで、市民のみならず、国内外からの来訪者にとってわかりやすく、満足度の高いバス利用環境を構築します。

さまざまな分野での戦略的な国際交流の推進		
事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
外国人の誘客促進	【拡充】 66,000	様々な自治体や民間事業者と連携し、情報発信や海外セールス、メディア招聘などの取り組みの強化を図ることで、さらなる訪日外国人観光客の誘致を推進し、交流人口の拡大による地域経済の活性化につなげます。
新潟空港の利用活性化促進	【拡充】 86,600	県や関係団体との連携を強化のうえ、新規路線の誘致や既存路線の維持・拡充に組み込み、新潟空港の利用を活性化させることで、本市の拠点性向上につなげます。
クルーズ船の誘致推進	【拡充】 23,300	クルーズ船社・乗客等への新潟市・新潟港のアピールや寄港時の歓送迎対応を強化し、寄港回数を増加させることで、交流人口の拡大による地域経済の活性化や、みなとまち新潟の魅力向上につなげます。
新潟産品の輸出の促進	16,380	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤーを招へいた輸出商談会や現地での食材フェアを開催するなど、輸出拡大を図ります。

## **memo**

A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for writing a memo. It occupies most of the page below the header.

新潟の総力を結集して取り組む

「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

(1) 「しごと」 新たな産業集積による雇用創出

産業振興を通じた雇用の受け皿づくり

優良企業の立地促進と航空機分野をはじめとする中小企業支援

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
中小企業生産性向上設備投資補助金	100,000	中小製造業の経営力を強化し、産業振興を図るため、生産性や品質の向上に向けた設備投資に要する費用に対し支援します。
次世代につながる魅力ある店舗への支援	27,000	売上・来店者数増加のために行う魅力的な店舗への改装や、商店街の空き店舗を活用した取り組みを支援します。
中小企業の経営強化支援(新潟IPC財団補助金)	【拡充】 96,520	地域経済の活性化を図るため、新潟IPC財団において、多様化・複雑化する経営課題に専門人材が応える相談窓口や、販路拡大・商品開発の支援など、中小企業の課題解決を支援します。新年度は、将来プロジェクトマネージャーを担える若手人材を採用・育成して相談体制の維持・強化を図ります。
中小企業の新事業展開への支援(新潟IPC財団補助金の一部)	4,000	市内中小企業の新たな事業展開による付加価値向上の取り組みを支援するため、アイデア創出・具現化プロセスを学ぶ機会の提供や事業計画の策定支援、かかる費用の補助などを行います。
円滑な事業承継の支援(新潟IPC財団補助金の一部)	960	経営者の高齢化に伴い今後増加が想定される中小企業の事業承継について、新潟IPC財団に税理士・公認会計士の資格を有する専門人材を配置し、円滑な事業承継を支援します。
製造・物流の企業立地への助成	596,722	工場や物流施設の立地促進及び雇用機会の拡大を図るため、製造業及び物流業の工場建設事業に対して、条例等に基づく用地取得費の一部や固定資産税・事業所税相当額などを助成します。
新たな工業用地に関する支援	【新規】 57,000	新たな工業用地への進出支援として、開発事業者に対して公共施設整備費の一部を補助するとともに、市外からの進出企業の用地取得費の一部を補助する既存の助成制度を拡充するなど、早期の着実な企業立地を推進します。
本社機能施設立地促進事業補助金	【拡充】 26,396	首都圏をはじめ市外から本社機能の移転及び拡充を促すため、国・県の優遇制度にあわせた用地取得費、施設整備費及び雇用に対する支援に加え、オフィス賃借型企業の本社移転ニーズを想定し、新たに事業所賃料に対しても支援します。
情報通信関連産業立地促進事業補助金	【拡充】 104,630	IoT、AIなど第四次産業革命分野の産業を集積による雇用機会の増大を図るため、市内に新規立地する情報通信関連産業のオフィス賃料などを県と連携して支援します。
企業誘致の推進(企業立地促進、オフィスリノベーションに対する支援)	7,936	地域の強みと特性を活かした産業集積を図るため、地域未来投資促進法基本計画で指定した地域経済を牽引する分野を重点的に支援するなど、首都圏をはじめ市外の企業に対する誘致活動を積極的に行います。
航空機産業クラスターの推進	15,000	付加価値の高い航空機部品を受注するため、地域の技術力のある中小企業を取りまとめ、クラスターを形成し一貫生産体制の構築に向けた取り組みを支援します。
航空機産業における部品製造技術高度化の支援	5,000	航空機部品を製造するために必要な生産技術の習得に係る人材育成や、顧客に対し高度な製造技術力を示し、新規受注を獲得するための試作品の製造を支援します。
地域イノベーション推進センターの運営(新潟IPC財団)	12,638	新潟IPC財団と連携し、金属加工をはじめとする地域産業の持続的な発展に向け、成長産業として需要拡大が見込まれている航空機関連産業への中小企業の参入支援を行うとともに、「新潟市戦略的複合共同工場」を核とした産業クラスターの形成を図ります。
ICTを活用した実証事業等の支援	21,715	産業活力の向上、地域経済や都市の活性化を図るため、AI、IoT、5Gなどの先端技術を活用した実証事業を支援するとともに、未来を担うICT人材の育成や、企業同士が協業し新たな価値を生み出すオープンイノベーションのプラットフォームを整備し運営する者を支援します。
働きがいのある新潟地域創造事業	2,500	中小企業の団体が行う「地域で人を育成・採用する仕組み」を構築することにより、若者から選ばれる新潟地域として人口の流出抑制へとつなげます。

新たな農業の可能性を切り拓く、農業や食産業の成長産業化の促進		
事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
元気な農業応援事業	【拡充】 766,900	本市農業の持続的発展と効率的で安定した魅力ある農業の担い手の育成を目的に、需要に応じた米生産や園芸作物の導入による経営の複合化、規模拡大や経営改善、農産物の付加価値向上などの取り組みを支援します。 (拡充内容) 園芸生産の定着・拡大に向けた取り組み支援、スマート農業の導入に係る補助限度額・補助率の拡大
園芸産地の拡大	【拡充】 207,400	新たな大規模園芸産地の形成に向けた産地の取り組みや、園芸拡大に向けた産地の機運醸成につながる取り組みを支援します。 (拡充内容) チャレンジモデル圃場設置支援、園芸生産の定着・拡大に向けた支援
スマート農業の導入支援	【拡充】 15,000	生産性の向上や省力化による収益力向上を図るため、スマート農業の導入に向けた機械整備の支援を行います。 (拡充内容) 補助限度額と補助率の拡大
園芸作物販路拡大の促進	【新規】 2,700	「もうかる農業」の実現を目指し生産を拡大する園芸品目について、多様な販売先を確保するため、新たな需要の開拓やPR等に取り組みます。
新潟産品の輸出の促進	16,380	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤーを招へいした輸出商談会や現地での食材フェアを開催するなど、輸出拡大を図ります。
国家戦略特区制度の活用	92,961	食や農のさらなる振興の一助とするため、アグリ特区保証制度資金の運用や雇用労働相談センターの設置などの規制緩和を活用するとともに、事業者の掘り起こしや新規規制改革事項の提案を行います。
ほ場整備の推進	96,406 【2月補正】 147,900	本市農業の競争力向上に繋がる、農地の大区画化や汎用化を促進し、併せて担い手への農地の集積・集約を進めるために、ほ場整備事業を支援します。
新規就農者確保・育成の促進	16,992	本市の農業を担う意欲的な新たな担い手の確保・育成を目的に新規就業者の知識の習得及び技術が向上するよう、雇用する法人等へ研修費用の一部を助成し、新規就業者が活躍しやすい環境を整備します。
農業応援隊受入の推進	【新規】 1,200	人口減、産業の衰退などが叫ばれる中、“地域外から地域の課題に継続的に関わる”「関係人口」に着目し、主に首都圏に住んでいる人を対象に、本市の特産物の農作業ボランティアに従事してもらうことで、農繁期の労働力不足を補うとともに農産物のファンになってもらうなど、市外から本市の農業を応援してくれる関係を作ります。
新潟市健康づくり応援食品認定制度の運用	646	機能性に関する科学的報告のある成分を含む食品や、健康づくりに配慮した食品に新潟市独自の認定を付与することにより、食品の高付加価値化と市民の健康維持・増進を図ります。
食と花の世界フォーラム	35,623	食と花に関する新たなビジネスチャンスの創出や市民理解を深めるため、産学官で構成する食と花の世界フォーラム組織委員会とともに、食の国際見本市フードメッセinにいがた、食と健康フォーラム、花きPRイベントの開催などを実施します。
農業生産工程管理(GAP)手法普及の推進	342	安心・安全な農産物の供給と輸出も含めた販路の拡大につなげるため、農業者等に対し、販売先に合わせた農業生産工程管理(GAP)認証規格の取得に向けた経費への助成を行います。
1.2次産業化の推進	279	民間事業者による独創的で効果的な取り組みを市ホームページに掲載することに併せて、情報交換会を開催し広く周知するなど、新たな事業創出に向けた機運醸成やきっかけ作りの場の提供を行います。
新潟発わくわく教育ファームの推進	23,851	学校等で行う農業体験学習を支援することで、子ども達に農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化します。また、障がいのある人の生きがいづくりと社会参加に資するため、障がいの特性や程度に応じた農業・食・園芸・動物に関する体験を支援し、豊かな暮らしを後押しします。
農・福連携の推進	1,747	福祉関係団体と連携し、就労を希望する障がい者の就労促進と農業者の労働力不足解消につながることを目的として、アグリパークの機能を活用した障がい者の農作業基礎研修を実施します。

新潟の総力を結集して取り組む「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

にいがたちよいしおプロジェクトの推進	1,608	飲食店や販売店で、減塩で野菜たっぷりな【野菜deちよいしおメニュー】の提供や、学校における減塩教育を実施する「にいがたちよいしおプロジェクト」を推進します。
食文化創造都市の推進	27,249	食と農と文化を融合した創造的なまちづくりを推進するため、食文化を通じて地域の魅力を体験する「ガストロノミー（食文化）ツーリズム」の構築を図るほか、本市の食の魅力発信を担う人材を育成するため、若手料理人への支援を行うことで、みなとまちと田園に育まれた本市の食文化の魅力を市内外に広く発信し交流人口の拡大を図ります。
<b>創業・起業の支援</b>		
事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
創業機運の醸成、コミュニティ形成の促進（新潟IPC財団補助金の一部）	2,000	事業アイデアの創出方法等を学ぶ機会の提供や、創業者同士・先輩創業者とのつながりづくりを支援し、創業機運の醸成や創業希望者が創業しやすい環境づくりを進めます。
スタートアップ企業と既存企業との協業促進、起業家予備軍の育成	【新規】 22,000	新たな技術やサービスを強みとするスタートアップ企業を全国から集めたセミナーの実施等を通じて、スタートアップ企業を目指す起業家を発掘・育成するとともに、コーディネーターを新たに配置し、食品製造業者や農業者との協業をアレンジし、新事業の創出を図ります。
中小企業開業資金（保証料補助・利子補給）	36,879	市制度融資の中小企業開業資金を利用する際、利用時に必要な信用保証料の全部または一部を補助するとともに、特定創業支援等事業の支援を受け創業する方については、市制度融資実行後3年間無利子とし、新規開業を支援します。
創業時の賃料補助（店舗・オフィス）	9,871	新事業の創出や空き店舗の活用により、産業の活性化を図るため、市内の店舗・事務所で創業する場合に賃借料を支援します。
<b>UIターン促進の環境づくり</b>		
<b>新潟暮らしの魅力発信</b>		
事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
新潟暮らし創造運動の推進	【拡充】 12,744	首都圏で開催する移住セミナーや市内大学での地方創生に関する講義など新潟暮らしの魅力を市内外にPRすることで、本市への移住促進や若者の流出抑制に取り組めます。
市内就労の促進	2,462	経済団体や地元大学などと連携した企業研究セミナーの開催やホームページなどによる企業情報の発信を行い、若者の地元就職への意識醸成を図ります。
<b>女性や若者の就労支援</b>		
事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
働き方改革の推進	2,000	働きやすい職場づくりに先駆的に取り組む企業の表彰や経営者向けセミナーの開催などを通して、企業の働き方改革を推進します。
介護人材の確保	【拡充】 5,201	介護人材の確保・育成に向け、新たに、介護職員による学校訪問や、普及啓発動画の作成、介護職員・介護事業所などの表彰などを行います。また、介護人材確保対策協議会を開催するほか、研修や資格取得に係る経費の一部を事業者に助成するなどの各種事業を引き続き実施します。
保育士宿舍借り上げ支援事業	【新規】 11,520	保育の担い手の県外流出抑制及び県外からの移住促進を兼ねた保育人材確保と定住人口増加を目的に、保育士宿舍の借り上げを行う市内民間保育事業者へ費用の一部を補助します。
女性の活躍応援	1,300	平成30年3月に策定した「新潟市女性活躍推進計画」に基づき、「女性がいきいきと働けるまち」の実現を目指して、新潟市WLB・女性活躍推進協議会を運営するほか、各種セミナーを開催し、多方面から働く女性・働きたい女性を支援します。
学生×地域の魅力探究プロジェクト	【拡充】 4,400	市内外の大学生等による地域の課題を解決するプロジェクトの実施を通じて、地域と継続的なつながりを持ち続ける関係人口の創出・拡大に取り組めます。



移住・定住に向けた支援		
事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
移住モデル地区定住促進住宅支援	【拡充】 1,498	移住モデル地区の定住人口増加を図るため、住宅支援策として県外からの移住者に対して転居費用や家賃の一部を助成するほか、住宅取得に係る奨励金を交付します。 令和2年度は新たに秋葉区金津里山地区を対象とします。
東京圏から移住・就業する方への支援	64,400	東京圏から移住し、県のマッチングサイトに掲載された企業に就業した方を対象に、移住支援金を支給します。
UIJターン世帯へのリフォーム支援	7,000	UIJターンによる新潟暮らしを促進するため、県外からのUIJ世帯に対し、住宅リフォームや転居に係る費用の一部を助成します。
地域提案型空き家活用への支援	3,739	空き家を資源としたまちづくりや地域活性化を図るため、自治会などが行う空き家の調査研究や空き家活用のためのリフォーム工事・跡地活用のため除却工事に係る費用の一部を助成します。 また、移住・定住の促進に取り組むモデル地区の活動を支援します。

## (2) 「しごと」 創造交流都市としての拠点性を活かした交流人口の拡大

### 多様な来訪者の獲得

#### 本市の文化や地域に根ざした魅力を国内外に発信

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
食文化創造都市の推進	27,249	食と農と文化を融合した創造的なまちづくりを推進するため、食文化を通じて地域の魅力を体験する「ガストロノミー(食文化)ツーリズム」の構築を図るほか、本市の食の魅力発信を担う人材を育成するため、若手料理人への支援を行うことで、みなとまちと田園に育まれた本市の食文化の魅力を市内外に広く発信し交流人口の拡大を図ります。
魅力の発信・誘客の推進	46,188	より多くの観光客から来訪してもらえるよう、様々なメディアを活用した効果的な情報発信を行うとともに、ガストロノミー(食文化)ツーリズムやみなとまち文化をはじめ本市の個性を生かした観光コンテンツの充実に取り組みます。
マンガ・アニメを活かしたまちづくり	127,178	にいがたマンガ大賞やがたふえす(にいがたアニメ・マンガフェスティバル)、マンガ・アニメ情報館及びマンガの家における企画展などの開催により、「マンガ・アニメのまち にいがた」を発信し、国内外からの誘客促進を図り、地域活性化につなげます。
新津鉄道資料館の魅力創造	5,830	まちなかの活性化や交流人口の拡大を目的に、新津鉄道資料館の充実を図り、新潟・新津の地域資源である「鉄道文化」を積極的に活用し、新潟市の新たな魅力を、地域や関係団体と連携し、全国にむけて発信します。

#### 国内外の来訪者に向けた受入態勢の整備と本市ならではのプログラム提供

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
観光客おもてなし態勢の促進	【拡充】 20,000	国内外の観光客から本市での滞在を楽しみ、満足してもらえるよう、民間事業者が取り組む体験型観光の充実やインバウンドの受入環境整備に対して支援を行うほか、新潟空港、新潟駅、古町といった拠点において、公益財団法人新潟観光コンベンション協会と連携し、おもてなし態勢の整備を進めます。
観光循環バスの運行	15,800	観光循環バスを運行し、観光客の利便性の向上とまちなかへの誘客を図ります。
外国人の誘客促進	【拡充】 66,000	様々な自治体や民間事業者と連携し、情報発信や海外セールス、メディア招聘などの取り組みの強化を図ることで、さらなる訪日外国人観光客の誘致を推進し、交流人口の拡大による地域経済の活性化につなげます。
広域連携による誘客促進	【拡充】 19,000	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた共同観光プロモーションを、新幹線沿線都市との東日本連携により行うなど、都市間連携やテーマ連携により、本市への誘客の促進を図ります。
アーツカウンシルによる文化芸術活動の活性化	42,882	アーツカウンシル新潟による市民の文化芸術活動の活性化や文化と他分野との連携を推進し、本市の持続的な文化創造都市の推進体制を構築するほか、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラムに全市一体となって取り組みます。

## 優れた拠点性と独自の魅力を活かした国内外の交流推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進	【拡充】 69,700	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿受入れとそれに伴う交流事業を実施します。また、パブリック・ビューイングや、聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバルを開催します。
「目指そう、支えようパラリンピアン」障がい者スポーツの推進	2,200	パラリンピック競技のナショナルチーム合宿の誘致に取り組みます。また、障がい者スポーツ競技用具の貸出事業の実施や体験会の開催により、障がい者スポーツの普及を図ります。
ナショナルチーム合宿誘致の推進	2,500	ナショナルチーム合宿誘致補助金を活用し、市内のスポーツ施設や宿泊施設を利用したナショナルチーム合宿を誘致し、今後のオリンピック・パラリンピック直前合宿や国際・全国大会の誘致・開催につなげます。
文化芸術による共生社会の推進	1,350	多様な立場の人々が文化芸術活動に参加する機会を創出し、文化芸術活動を通じて、お互いの価値観を共有することで、共生社会の実現を目指します。
みなと新潟「光の響演」	18,000	まちなかで光や映像による演出を実施することで、みなとまち新潟の魅力を国内外に発信し、交流人口の拡大を図ります。
クルーズ船の誘致推進	【拡充】 23,300	クルーズ船社・乗客等への新潟市・新潟港のアピールや寄港時の歓送迎対応を強化し、寄港回数を増加させることで、交流人口の拡大による地域経済の活性化や、みなとまち新潟の魅力向上につなげます。
MICEの推進	36,000	官民一体となってMICE誘致の推進・支援を行い、交流人口の拡大による地域経済の活性化につなげます。

## (3) 「ひと」 ライフステージに応じた一貫した支援による少子化の克服

## 結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、切れ目のない支援を実施

## 結婚を希望する男女の出会いの創出

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
婚活への支援	1,018	結婚の前段となる「出会い」を支援するため、婚活支援の取り組みを行う地域や民間の団体によるネットワークを運営し、情報共有や相互協力を促すことで、効果的な婚活支援の取り組みを創出します。
結婚新生活への支援	11,800	新規に婚姻する世帯の住宅取得や住宅賃借、引越しにかかる費用を補助し、結婚に伴う新生活を支援します。

## 安心して妊娠・出産ができる支援体制の強化

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
妊娠・出産サポート体制の整備	13,083	安心して子どもを産み育てることができるよう「妊娠・子育てほっとステーション」を全区に設置して助産師や保健師などの専門職を配置し、切れ目のない支援を実施するとともに、妊娠前から子育ての相談などに一貫して対応することで、一人で悩まない子育て環境づくりを進めます。
産後ケア利用料の助成	【拡充】 8,440	産後うつや育児不安解消のため、医療機関等に宿泊して必要な保健指導を受ける宿泊ケアのほか、新たに助産師などによる産後のデイケアや訪問ケアの費用の一部を助成します。
特定不妊治療・不育症治療費の助成	178,967	不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療(体外受精・顕微授精)及び特定不妊治療の一環で行われる男性不妊治療を受けた法律上の婚姻をしている夫婦に対し費用の一部を助成します。また、妊娠しても、流産・死産を繰り返す不育症の治療費についても助成します。
妊婦・乳児健康診査費の助成	647,067	妊婦の健康管理や乳児の発育・発達の確認のため、健康診査に係る費用を助成し、経済的な負担の軽減を図ります。
養育支援訪問	840	児童虐待の防止、家庭における適切な養育を支援するため、訪問による養育支援が特に必要な家庭に対して、養育支援ヘルパー等による育児・家事援助を実施します。

子育て支援のより一層の充実		
事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
妊産婦及び子ども医療費の助成	2,117,236	妊産婦及び子どもの健康の保持・増進を図るため、各種医療費の助成を行います。
私立保育園等建設費補助	【拡充】 1,511,580	保育ニーズの高い地域で私立保育園等の新設・増改築を促進し、必要な定員の拡充を図ります。 対象施設8施設(創設1, 増改築7) 定員増: 292人(2・3号)
延長保育	144,413	就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、保育実施時間の前後に、さらに30分以上延長して保育を実施します。
休日保育	43,374	保育園等に通っている保育認定児童で保護者の就労などにより日曜日、祝日も保育が必要な児童を保育します。
病児・病後児保育	204,643	病気や病気回復期にある子ども(生後6か月～小学6年生まで)が保護者の就労などにより家庭で保育できない場合に、医療機関または保育施設に併設した施設で保育を行います。
一時預かり	125,441	家庭での保育が一時的に困難となった乳幼児を、保育園等で一時的に預かります。
放課後児童の健全育成(放課後児童クラブ)	【拡充】 2,323,327	利用児童数のさらなる増大が予測され、基準条例に沿った受入れ体制の強化と施設整備を行い、公設、民設ともに事業の充実・強化を図っていきます。 公設クラブについては、社会福祉法人やNPOなど7事業者に加え、地域で子育てを支援する環境を育むため、3つのコミュニティ協議会が運営を行います。(計85クラブ)
地域子育て支援拠点の運営	333,242	地域の身近な場所で、親子が交流を行う居場所の提供、子育て不安や悩みを解消するための相談、情報提供などを行います。
里親への支援(児童相談所特別事業)	【拡充】 1,352	里親制度PRイベントを実施、養育里親研修の開催回数を増やし、里親の確保及び育成を図り、社会的養育が必要な子どもに対し里親養育を一層推進していきます。
ファミリー・サポート・センターの運営	10,880	子育てを応援して欲しい人と、子育てを応援したい人同士による相互援助活動を支援する「ファミリー・サポート・センター」を運営し、地域における子育てを推進します。
にいがたっすすこやかパスポート	2,289	妊婦及び中学生以下の子どもがいる世帯に、協賛する企業の店舗などで割引等の特典が受けられるパスポートを発行し、社会全体で子育てを支援する機運を醸成します。 また、引き続き聖籠町・田上町と相互の協賛店で利用できるよう広域連携を行います。
子どもの学習・生活支援	24,279	貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯やひとり親世帯の子どもの学習支援及び生活支援を行います。
就学援助費	【拡充】 1,043,319	経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し学用品費等を援助します。 今後2ヶ年かけて「援助が真に必要な人に、必要な金額を支援する制度」となるよう、支給費目や支給単価、認定基準を見直します。
空き家活用リフォーム支援	31,500	空き家の利活用を促進するため、ライフステージに応じた住宅への住み替えや福祉活動において、空き家を活用する場合のリフォームに係る費用の一部を助成します。
子育て・健康長寿のための健康すまいリフォーム支援	80,000	子どもを安心して産み育てられ、高齢者が健康で幸せに暮らせる住環境整備を促進するため、住宅のバリアフリー化や子育て対応リフォーム、温熱環境改善などのリフォーム費用の一部を助成します。

## 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
働き方改革の推進	2,000	働きやすい職場づくりに先駆的に取り組む企業の表彰や経営者向けセミナーの開催などを通して、企業の働き方改革を推進します。
社員幸福度向上応援事業	【新規】 4,100	企業の多様で柔軟な働き方の実践に向け、社員の幸福度向上を図る市内中小企業の取り組みを支援します。
女性の活躍応援	1,300	平成30年3月に策定した「新潟市女性活躍推進計画」に基づき、「女性がいきいきと働けるまち」の実現を目指して、新潟市WLB・女性活躍推進協議会を運営するほか、各種セミナーを開催し、多方面から働く女性・働きたい女性を支援します。
男性の家庭活躍推進	【拡充】 7,585	女性の職業生活における活躍を推進するには、女性だけでなく、男性を含めた社会全体の働き方や意識の改革が必要です。家事や育児など、男性の家庭生活への参画を推進するため、育児休業を1か月以上取得した男性労働者への奨励金の支給額を増額します。また、新婚・子育て世代に対する夫婦向けセミナーを開催します。
男女共同参画の意識啓発	5,515	男女共同参画社会の実現に向け、各区男女共同参画地域推進員による啓発事業を行うほか、中学生以上を対象にデートDV防止セミナーを開催し、若年層へのDV防止の意識啓発を図ります。また、第四次男女共同参画行動計画を策定します。

## 新潟らしい教育の推進

## 新潟の良さを伝え、新潟への愛着を育む教育の推進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
新潟発わくわく教育ファームの推進	23,851	学校等で行う農業体験学習を支援することで、子ども達に農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化します。また、障がいのある人の生きがいづくりと社会参加に資するため、障がいの特性や程度に応じた農業・食・園芸・動物に関する体験を支援し、豊かな暮らしを後押しします。
地域と学校パートナーシップ事業	【拡充】 135,550	「学・社・民の融合」による教育を進めるため、学校に地域教育コーディネーターを配置して、学校教育活動の充実を図るとともに、社会教育施設(公民館・図書館など)や地域活動を結ぶネットワークづくり、協働事業を推進します。

## 新潟で子どもを育てたいと思える教育環境の整備

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
子どもふれあいスクール事業	30,291	子どもの健全育成と地域の教育力向上を図るため、小学校の余裕教室や体育館を活用し、地域の協力を得て、平日の放課後や土曜日の午前中などに子どもたちに安心安全な居場所を提供するとともに、異年齢交流や地域の大人との交流を図ります。
アフタースクール学習支援	6,117	放課後の時間を活用した学習支援の環境を整備し、「教科の学び方や習得」や「成功体験の充実」などの学習支援を提供することで、学力の一層の伸長を図り、主体的に学ぶ態度や学習する意欲を養います。
学校事務支援員の配置	【拡充】 25,936	教員の多忙化解消、働き方改革を進めるため、国のスクール・サポート・スタッフ配置事業を活用して小学校教員の負担を軽減し、教員の本来の業務に専念できるようにするための環境整備を図ります。令和2年度は配置校を17校から25校に拡大します。
部活動指導員の配置	【拡充】 11,536	中学校における部活動指導体制の充実を促進し、部活動を担当する教員の支援を行うとともに、部活動の質的な向上を図るため、部活動指導員を配置します。令和2年度は人数を8人から14人に増加します。

## 地元の大学等への進学，地元企業への就職の促進

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
新潟市奨学金貸付制度	123,585	修学のために経済的支援が必要な学生等に奨学金の貸付を行います。返還にあたっては、大学等を卒業後、本市に居住し、市民税が課税されている場合、当該年度の返還額の半分を免除し、若者の経済的支援を行うとともに、本市への定住促進を図ります。
企業参加型奨学金返済支援事業	【新規】 3,000	奨学金の返済を抱える新規学卒者等の経済的負担を諸手当等により支援する企業を市が支援することで、若者の市内就労の促進と企業の人手不足解消へとつなげます。
市内就労の促進	2,462	経済団体や地元大学などと連携した企業研究セミナーの開催やホームページなどによる企業情報の発信を行い、若者の地元就職への意識醸成を図ります。

## (4) 「まち」 地域力・市民力を活かした誰もが安心して暮らせるまち

## 地域資源を活用し、多様な生活環境を選択できる暮らし

多様なライフスタイルに対応した暮らしの提案		
事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
新潟暮らし創造運動の推進	【拡充】 12,744	首都圏で開催する移住セミナーや市内大学での地方創生に関する講義など新潟暮らしの魅力を市内外にPRすることで、本市への移住促進や若者の流出抑制に取り組みます。
移住モデル地区定住促進住宅支援	【拡充】 1,498	移住モデル地区の定住人口増加を図るため、住宅支援策として県外からの移住者に対して転居費用や家賃の一部を助成するほか、住宅取得に係る奨励金を交付します。令和2年度は新たに秋葉区金津里山地区を対象とします。
東京圏から移住・就業する方への支援	64,400	東京圏から移住し、県のマッチングサイトに掲載された企業に就業した方を対象に、移住支援金を支給します。
UIJターン世帯へのリフォーム支援	7,000	UIJターンによる新潟暮らしを促進するため、県外からのUIJ世帯に対し、住宅リフォームや転居に係る費用の一部を助成します。
空き家活用リフォーム支援	31,500	空き家の利活用を促進するため、ライフステージに応じた住宅への住み替えや福祉活動において、空き家を活用する場合のリフォームに係る費用の一部を助成します。
地域提案型空き家活用への支援	3,739	空き家を資源としたまちづくりや地域活性化を図るため、自治会などが行う空き家の調査研究や空き家活用のためのリフォーム工事・跡地活用のため除却工事に係る費用の一部を助成します。また、移住・定住の促進に取り組むモデル地区の活動を支援します。

## 市民生活での安心・安全の確保

事業名	予算額(単位:千円)	事業概要
地域の茶の間の推進	52,232	誰もが気軽に集まり、交流できる場である地域の茶の間を通じ、住民同士が支え合うしくみづくりの構築を進めるため、実施主体への助成を行い、地域の茶の間の更なる設置拡大を図ります。
支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進	161,640	支え合いのしくみづくり推進員が中心となり、地域で不足する支援やサービスを創出する取り組みを推進します。
地域包括ケア推進モデルハウスの充実	10,000	支え合いのしくみづくりを進めるための拠点として各区に設置したモデルハウスにおいて、常設型地域の茶の間の運営や生活支援、介護予防活動等を実施するとともに、その活動ノウハウについて、地域に普及を図ります。

新潟の総力を結集して取り組む「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

訪問型生活支援モデル事業		1,800	生活支援が必要な人の自宅等で支援サービスを行うことのできる担い手を育成する「助け合いの学校」を開催するとともに、地域包括ケア推進モデルハウス「実家の茶の間・紫竹」で実践的な活動を行うことにより、地域における支え合いを広げていきます。
認知症サポーターの養成		6,968	認知症サポーターの養成を進めるとともに、認知症の知識やかかわり方についてより理解を深める「認知症サポーターステップアップ講座」を開催し、サポーターが地域の見守り活動や通いの場で活躍できるよう支援します。
地域防災力の育成		26,188	自主防災組織の結成・活動に対する支援により、地域における防災活動のさらなる活性化を図ります。
地域活動補助金		110,000	地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、NPOなどによる地域課題の解決を図る活動及び備品の取得に対して補助を行います。
地域と学校パートナーシップ事業	【拡充】	135,550	「学・社・民の融合」による教育を進めるため、学校に地域教育コーディネーターを配置して、学校教育活動の充実を図るとともに、社会教育施設（公民館・図書館など）や地域活動を結ぶネットワークづくり、協働事業を推進します。
放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	【拡充】	2,323,327	利用児童数のさらなる増大が予測され、基準条例に沿った受入れ体制の強化と施設整備を行い、公設、民設ともに事業の充実・強化を図っていきます。公設クラブについては、社会福祉法人やNPOなど7事業者に加え、地域で子育てを支援する環境を育むため、3つのコミュニティ協議会が運営を行います。（計85クラブ）
障がい者就業支援センターの運営		31,201	障がい者雇用推進の中心となる施設を運営し、就職を希望する障がい者の相談から就職後の定着支援まで一貫した支援を実施することにより、障がい者雇用を促進します。

新バスシステムによる、マイカーだけに頼らない持続可能な公共交通のある暮らし

快適に移動できるまちづくり

事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
生活交通の確保維持・強化	365,755	不採算バス路線や住民バスへの補助、区バスへの小型ノンステップ車両の導入や区バス・住民バスの機能強化に向けた社会実験を行うなど、引き続き地域内交通の改善・強化を図ります。
交通システムの強化（シニア半わり・新駅の検討など）	366,120	高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」を実施するほか、引き続き（仮称）上所駅設置の実現に向けた調査設計を進めるなど、公共交通で移動しやすいまちづくりに取り組みます。
バス交通による拠点性の向上（バス検索サイトの多言語化など）	【新規】 24,000	バス乗降時の負担を軽減するバリアレス縁石を備えたバス停留所の社会実験を行うほか、交流人口の拡大に向け、貸切バス等需要見込調査を実施します。また、にいがた新バスシステム時刻・運賃検索サイトを多言語対応（英・中・韓）するとともに観光循環バス及び区バスの位置情報検索機能を追加することで、市民のみならず、国内外からの来訪者にとってわかりやすく、満足度の高いバス利用環境を構築します。

持続可能な都市づくり

事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
都市計画マスタープランの改定	【新規】 19,000	社会・経済情勢など本市を取り巻く環境の変化に対応するため、策定から10年が経過した「新潟市都市計画基本方針（都市計画マスタープラン）」について、今後を見据えた改定を行い、将来にわたり持続可能な都市づくりを推進します。
都市デザインの推進	【拡充】 18,180	「新潟都心の都市デザイン」をもとに、新潟駅～万代～古町を結ぶ都心軸を中心に回遊性の向上や、新たな賑わい創出につなげるため、公民連携による“居心地よく、歩きたくなるまちなかづくり”を推進します。
都心部の戦略的な再開発促進（都市再生緊急整備事業）	【新規】 1,000	本市の拠点性向上のため、民間活力をさらに引き出し、都心部の再開発事業を促進する都市再生緊急整備地域の指定に向けた検討を行います。
緑のまちなか空間創造	【新規】 20,000	新潟駅万代広場や東大通を中心とした都心部にみどり豊かな「政令市としての風格」が感じられ、人が歩きたくなる空間を創出することで、本市都心部の都市デザインの具現化につなげ、選ばれるまちになることを目指します。

新潟の総力を結集して取り組む「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

古町通7番町地区第一種市街地再開発事業の推進	809,360	地権者で構成される市街地再開発組合が実施する事業であり、旧大和新潟店の建物と隣接する建物とを再開発することで、賑わい創出を実現し、古町地区の活性化に寄与するよう、再開発組合に対して事業費の一部を国とともに助成します。
万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進	372,800	新潟駅万代口の正面、都心軸上における共同住宅の建設に伴い、不足している公共空間の確保等の整備を図り、都心居住に寄与するよう、民間事業者に対して事業費の一部を国とともに助成します。
	【2月補正】 103,200	
<b>健康都市づくり（スマートウェルネスシティ）の推進</b>		
事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
健康寿命の延伸に向けた取り組み(地域課題に応じた取り組み,企業が自ら「健康経営」に取り組むための支援)	31,606	企業・団体等と連携し、市民の健康意識の醸成に向けた啓発を行うとともに、専門職の派遣やセミナー開催など、企業等の「健康経営」の取り組みを支援します。また、地域の健康課題解決に向けた取り組みを実施するとともに、コミュニティ協議会などの自主的な健康づくり活動を支援します。 ※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。
健康になれるまちづくりの推進	9,991	市民の健康寿命の延伸・健康都市づくり（スマートウェルネスシティ）を推進するため、市民が積極的に外に出かけ、活動量を増やすきっかけとなるよう「いしがた未来ポイント事業」を実施します。また、働き盛り世代の運動習慣定着を目的に「ウォーキングチャレンジ」を実施します。
フレイル予防の推進	【拡充】 9,000	健康な状態と要介護状態の間であるフレイル（虚弱）を予防し、健康寿命を延伸するため、東京大学高齢社会総合研究機構のフレイルチェックを活用したフレイル予防を推進します。（実施地域の拡大）
オーラルフレイル予防の推進	4,674	76歳を対象に、口腔機能検査を含む歯科健診を行い、口腔機能の維持・向上を図ることにより、低栄養状態、誤嚥性肺炎を防ぎ、健康寿命の延伸につなげます。
生活習慣病健診・各種がん検診	1,085,810	職場などでがん検診の受診機会のない人に対し、疾病の早期発見・治療のため、各種がん検診を実施します。
生活習慣病健診・各種がん検診（ミニドック型集団健診）	9,445	特定健診未受診者を対象とした、特定健診とがん検診を同時に受診できるミニドック型集団健診を5区（北・江南・秋葉・南・西蒲区）で実施し、受診率の向上を目指します。
<b>みなとまちの歴史や文化など、魅力的なまちなかを感じられる暮らし</b>		
<b>地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり</b>		
事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
観光客おもてなし態勢の促進	【拡充】 20,000	国内外の観光客から本市での滞在を楽しみ、満足してもらえるよう、民間事業者が取り組む体験型観光の充実やインバウンドの受入環境整備に対して支援を行うほか、新潟空港、新潟駅、古町といった拠点において、公益財団法人新潟観光コンベンション協会と連携し、おもてなし態勢の整備を進めます。
景観形成の推進	854	豊かな自然や文化に根ざした良好な景観形成に取り組めます。
<b>まちなか再生の推進</b>		
事業名	予算額（単位:千円）	事業概要
新潟駅周辺地区の整備	10,110,573	着実に進展する鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通を確保するとともに「日本海拠点都市にいしがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、鉄道高架化や幹線道路及び駅前広場の整備を進めます。
	【2月補正】 674,000	
万代島にぎわい空間の創造	41,125	万代島多目的広場の利用促進に向けた取り組みや新潟魚市場跡地を活用した民営民営の市民市場（ピアBandai）を通じて、万代島地区のにぎわいを創出します。
都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	1,150	都心の水辺空間の賑わい創出のため、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を実施します。